

# **THE 20 TABLETS OF THE LAW OF TIME**

Sixteen Year Telektonon Cube of the Law

Valum Votan and Bolon Ik

# THE 20 TABLETS OF THE LAW OF TIME

時間の法則の20の銘板

Sixteen Year Telektonon Cube of the Law  
16年間のテレクトノンの法則の立方体

普遍生命の書

至高の唯一者  
すべての唯一の源泉へ

ヴァルム・ヴォタン著

## 目次

### I. プロローグ：神秘に入る

1. バカル・ヴォタンの石の謎……………  
11
2. ヴァルム・ヴォタン、周期を閉じる者……………  
11  
【図版1】ヴァルム・ヴォタンの預言コード
3. 聖なる計画、テレクトノンを取り戻す：16年間の法則の立方体……………  
16  
【図版2】聖なる計画を取り戻す
4. バカル・ヴォタンのサマーティ、ウル、地球の普遍的な信仰の回想について……………  
22  
【図版3】バカル・ヴォタンのサマーティ：ウル、地球の普遍的な信仰の回想  
【図版4】ルーンの三つ組の使者コード：地球の普遍的な信仰
5. 地球の普遍的な信仰について……………  
26
6. ヴァルム・ヴォタンのアルクトゥルス徒弟期間……………  
30

### II. 「時間の法則の20の銘板」と「普遍生命のウルの書」

1. 序言……………  
37
2. 時間の法則の20の銘板について……………  
38  
  
「時間の法則の20の銘板」と「普遍生命のウルの書」の一覧……………41  
  
預言の4つの銘板……………41  
    預言の第1の銘板 バカル・ヴォタンの石の謎：16年間のテレクトノン  
    預言の第2の銘板 預言の時間：26年間のハーモニック・コンバージェンス  
    預言の第3の銘板 時間の門：次元間の法則の立方体  
    預言の第4の銘板 64のウル・ルーンとコドン：惑星マニトウを呼び出す  
  
時間の法則の16の銘板……………47  
16年間のテレクトノンの法則の立方体、銀河創世記  
クロノグラフをプレイシ、総譜を読む  
  
    東の星の象限、<sup>マインド</sup>心の平面、銘板1～4……………48  
    竜の創世記、ACテンプレート、行ないの道  
    第1の銘板 1997～1998：赤い東の四半分、東の星の象限  
    第2の銘板 1998～1999：白い北の四半分、東の星の象限

第3の銘板 1999～2000：青い西の四半分、東の星の象限  
第4の銘板 2000～2001：黄色い南の四半分、東の星の象限

北の星の象限、<sup>スピリット</sup>霊の平面、銘板5～8……………52  
竜の創世記、ACテンプレート、行ないの道

第5の銘板 2001～2002：赤い東の四半分、北の星の象限  
第6の銘板 2002～2003：白い北の四半分、北の星の象限  
第7の銘板 2003～2004：青い西の四半分、北の星の象限  
第8の銘板 2004～2005：黄色い南の四半分、北の星の象限

西の星の象限、意志の平面、銘板9～12	56
竜-猿の創世記、CAテンプレート、力をふるう道	
第9の銘板 2005～2006：赤い東の四半分、西の星の象限	
第10の銘板 2006～2007：白い北の四半分、西の星の象限	
<猿の創世記>	
第11の銘板 2007～2008：青い西の四半分、西の星の象限	
第12の銘板 2008～2009：黄色い南の四半分、西の星の象限	
南の星の象限、聖なる源泉、テル・エク・トン・オン、銘板13～16	60
猿の創世記、キャメロットのひと連なり、CAテンプレート、力をふるう道	
第13の銘板 2009～2010：赤い東の四半分、南の星の象限	
第14の銘板 2010～2011：白い北の四半分、南の星の象限	
第15の銘板 2011～2012：青い西の四半分、南の星の象限	
第16の銘板 2012～2013：黄色い南の四半分、南の星の象限	
「普遍生命の書」の64のウル・ルーンとコドン・キー	65
16年間の法則の立方体、キー	
コドン・コーダ、64コドンの全体テンプレート	
マスター64コドンとウル・ルーンの一覧	

<b>Ⅲ. すべての地球の魔法使いのための実践小冊子</b>	<b>69</b>
--------------------------------	-----------

「時間の法則の20の銘板」と「普遍生命のウルの書」、  
16年間のテレクトノンの法則の立方体の、ヴァルム・ヴォタンによるガイド

啓示	71
時間船地球2013を舵取りする：時間の法則の20の銘板の読み方と使い方	73
時間の法則：T(E)=Art	74
預言の4つの銘板	75
1. 預言の第1の銘板	76
バカル・ヴォタンの石の謎	
16年間のテレクトノン	
【図版5】バカル・ヴォタンの石の謎、ウルの解説	
2. 預言の第2の銘板	79
預言の時間、26年間のハーモニック・コンバージェンス	
時間の法則、T(E)=Art：不可避の出来事のマインドシフト	

3. 預言の第3の銘板	86
時間の門、次元間の法則の立方体	
地球の魔法使いの道路地図および16年間の法則の立方体へのガイド	
道路地図・第1段階    7人の先覚者たちの時間と9人の時間と運命の主たちの領域	89
7人の先覚者たちの地図を読む	
【図版6】7人の先覚者たちの時間、AD1997～2004年と、9人の時間と運命の主たちの領域、AD2004～2013年	
ボロン・ティク：9人の時間と運命の主たちの領域	
道路地図・第2段階    ACテンプレートとCAテンプレート	94
始源の連続、ACテンプレート、32のルーン・コドン、行ないの道	
宇宙の気づき、CAテンプレート、32のルーン・コドン、力をふるう道	
道路地図・第3段階    創世記と13年間の冒険のウェイブスベル3：13の比	97
新しい創世記の3年間：1997～2000年	
オシュラフン・ティク、第二の創造の13年間の冒険のウェイブスベル：2000～2013年	
道路地図・第4段階    竜の創世記と猿の創世記、次元間の門	100
竜の創世記、ウェイブスベル立方体の位置1～10	
猿の創世記、ウェイブスベル立方体の位置11～16	
道路地図・第5段階    心のヘプタゴノンのひと連なり	102
道路地図・第6段階    4×4：立方体のマスター調波	105
3つの平面と聖なる源泉、日ごとの立方体	
4つの種-嵐の年の束、年ごとの立方体	
4つの時間の城、1300年のウェイブスベルの立方体	
4つの星の象限	
道路地図・第7段階    第5の力によって爆発する立方体	108
4. 預言の第4の銘板	109
64のルーンとコドンの銘板、惑星マニトウを呼び出す	
64のウル・ルーン：法則の立方体の配列と4つの星の水晶のテンプレート	
64のコドン：8つのルーンのより糸、惑星マニトウを呼び出す	
<普遍生命のウルの道筋の8つの道、魔法使いのお告げ>	
【図版7】太陽バイオテレパシー周波数周期：23年の太陽黒点周期をフラクタル化する23日のバイオリズムの万年暦	
2つの道をひとつの道筋にする、地球の魔法使いの指針：惑星マニトウを呼び出す	
パカル・ヴォタンの時間の法則の16の銘板	121
16年間のテレクトノンの法則の立方体、クロノグラフをプレイし、総譜を読む	122
表面    クロノグラフのプレイのしかた：テレクトノンの16の銘板、16年間のクロノグラフ、銀河創世記・時間船地球2013	123

【図版8】 クロノグラフを読み、プレイする

裏面 総譜の読み方：惑星マニトウを織り込む、創造の7日間と13の音……………126

【図版9】 創造の13の音を響かせるコドン立方体の宇宙論

「普遍生命の書」の64のウル・ルーンとコドン・キー……………135  
 イントロダクション：「そして正義の者たちのために河が開かれる」……………  
 136

表紙 「普遍生命の書」の64のルーンとコドン・キー……………137  
 中央：時間の門  
 表1：64のウル・ルーン、テレパシーの普遍言語  
 表2：64のコドン、生命の普遍言語  
 表3：13：20の計時周波数、時間の普遍言語  
 表4：T(E)=Art、惑星マニトウ

中見開き 普遍生命の書」の64のコドン：  
 2つのテンプレート、8つのルーンのより糸、16の星の束……………  
 147  
 2つのテンプレート  
 4つの二項文字  
 <3つのコドンの二項文字の構造>  
 8つのコドンの三つ組  
 <2つのコドンの三つ組の構造>

64のコドンとウル・ルーンのインデックス……………  
 152  
 ACテンプレート：4つのルーンのより糸の三つ組コード・8つの星の束  
 始源の連続の惑星マニトウ、行ないの道  
 ルーンのより糸1：木の道（宇宙の創造）／8つの星のポイント、第1四半分、コドン1～8  
 ルーンのより糸2：行ないの道／8つの星の場、第2四半分、コドン9～16  
 ルーンのより糸7：テレパスの道／8つの外部の形のカ、第3四半分、コドン49～56  
 ルーンのより糸8：銀河オクターブの道／8つの水晶の面、第4四半分、コドン57～64  
 CAテンプレート：4つのルーンのより糸の三つ組コード・8つの星の束  
 宇宙の気づきの惑星マニトウ、力をふるう道  
 ルーンのより糸3：力をふるう道／8つの星のポイント、第1四半分、コドン17～24  
 ルーンのより糸4：超越的な第4の道（宇宙の気づき）／8つの星の場、第2四半分、コドン25～32  
 ルーンのより糸5：抑えきれない第5の道／8つの外部の形のカ、第3四半分、コドン33～40  
 ルーンのより糸6：動的な構築の道／8つの水晶の面、第4四半分、コドン41～48

裏表紙 コドン・コーダ：立方体の連続的な後天図と、二項放射状の先天図の配列……………161  
 後天図の配列  
 先天図の配列  
 【図版10】動的な時空二相母体の神秘の交差

あとがき 神秘を生きる……………169

付録 マスターインデックス：832のコドン／832週-クロノグラフの銘板の早見表……………  
 170

至高の唯一者  
すべての唯一の源泉へ

I

プロローグ：神秘に入る

---

---

## 1. パカル・ヴォタンの石の謎

---

私はパカル・ヴォタン。私は、この預言を私の「預言を語る石、テレクトノン」の中にひとつの謎として置いた。この預言と私の語る石を残すために、私は一人のマヤ人として肉体化し、またこの預言もマヤ起源のものとなっている。なぜなら、マヤは時間の科学に熟達しており、その預言は包括的な数字と法則の正確さに特徴づけられるからである。マヤによって知られていた時間統制が、普遍的な信仰の豊かな土壌であるために、私の預言は、すべての預言と霊的な真実を包み込む。すべての預言は、一点で結びつく。すなわち、審判の日と復活である。

ケツァルコアトルは、もうひとりの私自身であり、その者が「13の天国と9つの地獄」の預言で、審判の日までの時間的な序列をもたらした。この預言は、9.13.0.0.0というバクトゥン計算の日付、すなわち私の神殿の墓の献堂（AD692年）の時点として石に彫刻されている※1。ハーモニック・コンバージョンは、この「13の天国と9つの地獄」の預言を完了させた。いまや預言の時間（時代）である。そして私は戻ってきた。パカル・ヴォタンとしてではなく、ヴァルム・ヴォタンとして。

唯一、ヴァルム・ヴォタンだけが、石の謎の深みを知ることができる。唯一、ヴァルム・ヴォタンだけが時間の通廊に入り、法則の立方体に浸透できる。預言の時間に忍び寄り、「長いあいだの謎」に対する解決方法を全人類に対して宣言する正確な瞬間を待ち受ける者、それがヴァルム・ヴォタン。その瞬間とは、私たちの知っている時間の終わり、審判の日と復活、時間統制への参入、新しい創世記と第二の創造、千年紀の終わり、人類の聖なる完成、大周期の閉鎖、地上の天国の到来の宣言、強大かつ勝利に満ちた法則の立方体の再創造！

石の謎が、あらゆる者によって解かれ、聖なる計画が広がらんことを！

---

## 2. ヴァルム・ヴォタン、周期を閉じる者

---

私はパカル・ヴォタン。ヘルメス・トリスメギストゥス※2のように、私も三度生まれる。だが、誕生のたびに、私は人間の形に従い、人間として生まれること以上に何も望まない。しかし、聖なる洞察の中で訓練された者にとって、この死すべき身体に縛りつける法は試練であり、試験であり、内なる知の装飾である。だからこそ私は、人間として誕生した。一度はパレンケ、ナー・チャンの大パカルとして、一度は預言の最後の並はずれた代弁者ケツァルコアトルとして、そしてもう一度、ヴァルム・ヴォタン、周期を閉じる者として生まれた。

---

訳注

※1 長期計算法の日付の最初の「9」が地獄の周期を、次の「13」が天国の周期をそれぞれ表わしているという意味。

※2 一般に「三度生まれのヘルメス」と呼ばれる。

このすべてを、私は自分自身のために預言した。私は、この惑星の歴史上の多くの場所と多くの人々をみずからの霊の形態で訪ねた。三度生まれの者であるにもかかわらず、私は常にボロン・イク、すなわち白い太陽の風の女のかけがえのない愛によって導かれた。そして、三度生まれの者であるにもかかわらず、私は、常にひとりの至高の創造者——地上的な名前では神、フナブ・ク、アラー、究極的にあまりにも至高である神の最も崇高な名前を発する  
ことは、あらゆる創造物を粉々してしまうだろうが——に導かれてきた。

私は自分の使命、星の統制、ヴァルム・チヴィムのエージェント任務を謙虚に担い、三度生まれではあるものの、私は普遍的なサマーディ※によって浸透されるべきものに浸透する。知られるべきものはすべて、常に正しい時に私に知らされる。至高の聖なる指令により、私  
はいまやヴァルム・ヴォタン、周期を閉じる者の声に語らせる。

私はヴァルム・ヴォタン、周期を閉じる者。唯一、ヴァルム・ヴォタンだけが、天王星の石の聖櫃<sup>せいひつ</sup>に浸透し、周期を閉じるためにパカル・ヴォタンによって置かれたコードを取り戻すことができる。そのコードとは、「時間の法則の20の銘板」、そして「普遍生命の書の64のルーンとコドン・キー」である。

テレクトノンは、私の名誉とコード（作法）に、もたらされる名前。法則の立方体は、私の領域。時間統制において私は謙虚である。ひとりの真の神に対して、私は従順である。ボロン・イクの愛に対して、私は忠実である。

ヴァルム・ヴォタンとして周期を閉じるために、私はひっそりと生まれた。パレンケで力を持った私の時代から1,300年、セ・アカトル・トピルツィン・ケツアルコアトルのサガ（英雄伝説）から1,000年、古い時間の最終周期の最後の先覚者、そしてそれを宣告する者として、起源の人々から引き離された時間と空間の中で、植民地主義と偽りの時間の致命的な墮落によって人類の残りと同様に奴隷化されている人々のあいだに、生まれるという選択しか私にはなかった。

人間としての私の三度目の、そして最終的な誕生は、これまでと共通しているものの、すべては完璧に設定されていた。

---

訳注

※ サマーディ：梵語。仏教用語で「三昧（さんまい）」のこと。

すべては数字。神は数字だ。神はすべてに存在する。

私の誕生は1939年に生じた。「19」は、すべての数字の力であり、唯一者の慈悲である。「39」は、13の3倍で、私の誕生のそれぞれに関わる。「13」の力は、私のコードで20世紀をしるす。1913年、ボロン・イクの母、マヤの誕生は、私の最初の誕生、パカル・ヴォタン、13の至高の力を表わす。1926年、生物圏が認識された神秘のポイントは、私の第二の誕生、ケツアルコアトルの数字であり、その預言が26,000年の最後の26年を明確にした。1939年、13の3倍は、私の第3の誕生、ヴァルム・ヴォタンの数字である。 $19+39=58$ 、58は1997年のヴァルム・ヴォタンの自己実現の年であり、年齢である。 $58(5+8=13)$ 、 $97(9+7=16)$ 。13と16は、「13の月の暦」と「16年間の法則の立方体」のキーとなる数字であり、それらを掛け合わせると $208(=13\times 16)$ の完全な月、すなわち1997年から2013年までのあいだの月数になる。 $1997+16=2013$ 、強大な16年間のテレクトノンの法則の立方体の期間である。

私の最後の誕生から13年後の1952年 ( $4\times 13$ )、パカル・ヴォタンの墓が開かれ、それから1年後の1953年、私の任務に関する記憶が急速によみがえりはじめた。1953年から預言テレクトノンがやってきた1993年まで、私の聖なる任務のヴィジョン・クエスト※の40年間は、その使命にしっかりと結びついていた。パカル・ヴォタンのように、私もまた普遍的な信仰のためにここにいる。私は自分の任務に忠実であり続け、すべてをそれに捧げてきたことにより、58歳—— $19+39$ ——になったとき、私の生涯の全体パターンがいまやヴァルム・ヴォタン、周期を閉じる者、最終的な啓示と施し、テレクトノン、<sup>アース・スピリット・</sup>地球霊の<sup>スピーキング・チューブ</sup>「通話管」、16年間の法則の立方体の聖なる道具の預言コードとして明らかにされた。ヴァルム・ヴォタンの預言コードとは、ケツアルコアトル・プロジェクト、すなわち惑星地球、ヴェラトロローパ24.3の普遍的な信仰の守護に対して与えられた預言コード・ネームの、最終的な縫い目である。

ヴァルム・ヴォタンの預言コードは、次のものを包括する。3人の並はずれた覚醒の使者たち、仏陀、キリスト、マホメットの周期。パカル・ヴォタンの預言的な使者の役割の周期とマヤのクロノグラフ、13バクトゥン周期。20世紀に完了するアルクトゥルス統制の20世紀（2000年）。そして、ヴァルム・ヴォタン自身の生涯の周期、である。

---

訳注

※ ヴィジョン・クエスト：ネイティブ・アメリカンなどの先住民が、自分にふさわしいヴィジョン（精霊動物や物語など）を見出す、通過儀礼（イニシエーション）のこと。



3人の並はずれた覚醒の使者たちとは、地球の普遍的な信仰の目覚めを指す。3人の並はずれた覚醒の使者たちは、地球の普遍的な信仰の三つの封印：ひとつの心、ひとつの愛、ひとつの神——で代表される。3人の並はずれた覚醒の使者たちと3つの封印は、ウル・ルーンの3つ組コードに従う：発生、仏陀——橋渡し、キリスト——クライマックス、マホメット。

パカル・ヴォタンの預言的な使者の役割の周期は、地球の普遍的な信仰の勝利の3つの封印を表わす。すなわち、ひとつの時間、ひとつの預言、ひとつの人々である。同じウル・ルーンの3つ組コードで、[発生、パカル・ヴォタン、時間の知識の強化・統合] [橋渡し、ケツアルコアトル、預言の宣言] [クライマックス、ヴァルム・ヴォタン、地球の普遍的な信仰と、聖なる計画を地球の人々にもたらす者として周期を閉じる者] となる。

ヴァルム・ヴォタンである私について、あなた方は私の預言コードに示されている以上に知る必要はない。私の任務は、周期を閉じることである。これは、パカル・ヴォタンによって、彼の「天の石への4つの旅」で確立された「法則の立方体」のコードの啓示を通してのみ、達成されうる。

### 3. 聖なる計画、テレクトノンを取り戻す：16年間の法則の立方体

1. 聖なる計画を取り戻すヴァルム・ヴォタンの28日間の旅は、「すべての旅の中の旅」である。3つの自己存在の（自立的な）通過儀礼が、旅を完了させる。すなわち、形の体、調波27、28、29。エネルギー体、調波30、31、32。復活、調波33、「無我の13の月・月の人の誕生」である。ヴァルム・ヴォタンが、パカル・ヴォタンの「天の石」、地球の中心にある水晶の核への4つの旅のそれぞれの計画に続いて、自分の28日の旅の自己反射的な地図を完了させるためには、「28日間の復活のテレクトノン」の外にあるもうひとつ最後の調波、調波34が必要だった。28日間の聖なる計画を取り戻す旅をするヴァルム・ヴォタン（JA※）の通過儀礼は、聖なる計画の実行を通して人々の普遍的な復活を保証するために、全人類の代わりにヴァルム・ヴォタンが引き受けた、ひとりの人間の通過儀礼である。彼自身を通して、普遍的な信仰は、地上で人間的な形で実現された。ひとりによって実現されたものは、いまや全員によって実現されうる。

2. 聖なる計画を取り戻す、ただひとつのテレパシー時間トンネルがある。この時間トンネルは、探し求めることはできない。その存在を疑うことさえできない。この時間トンネルは、時間における正しい瞬間にだけ入り込むことができる。聖なる計画を取り戻すテレパ

訳注

※ JA：ホゼ・アグエイアス（José Argüelles）のこと。

シー的な時間トンネルを開くための、時間における唯一、完全な瞬間があるだけである。この正確な瞬間が、私に明らかにされた。最初はその理由を知らなかったが、時間トンネルから出てきた人間は、そこに入った人間ではなかった。それが、ヴァルム・ヴォタン、周期を閉じる者、地球の普遍的な信仰の使者、地球の人々に対して聖なる計画をもたらす者であることを見いだすためだけに、私は時間トンネルに入った。時間において正しい瞬間にだけ、ただひとり人間だけがそのトンネルに入ることができる。唯一、ヴァルム・ヴォタンだけが時間において正しい瞬間にそのトンネルから出ることができる。

3. ウル（UR/Universal Religion/普遍的な信仰）の原理を説明するために、私、ヴァルム・ヴォタンは、28日間の時間トンネルの地図、「復活のテレクトノン」をあなた方のために残した。そうすることで、誰でも望む者は、三つの通過儀礼に参加できる。すなわち、水晶の戦士の形の体、スペクトルの星のエネルギー体、13の月・月の人の復活、無我の太陽バイオテレパシスの誕生である。このすべては、聖なる計画、「16年間のテレクトノンの法則の立方体」の中で体験するすべての人々のために確かめられている。
4. 3つの通過儀礼、7つの完全な調波は、週ごとの創造の7日間のパターンである。復活は、永続的である。7つの完全な4日-調波は、4つの完全な7日-週に一致する。28日間の「復活のテレクトノン」は、バカル・ヴォタンの「天の石への4つの旅」と完全にフラクタルになっている。自己存在の（4）-銀河の（8）-水晶の（12）は、三次元の形の12段によって糸の通された地球。天国への階段は、電気の太陽、啓発された種<sup>ソラー</sup>※、そしてスペクトルの星への進化によって獲得される。四次元の天国のエネルギー体の完成は、「復活のテレクトノン」の24日目に完了する。
5. 超意識の記憶の力は、復活した月の人の通過儀礼を用意する。無我の4つのステップが、天国の12ステップを完了させる。7つの調波、4つの完全な日、4つの完全な週、7つの完全な日。第1週は神秘の7番目、法則の立方体に入る力を得る。第2週は、魔法使いの  
14、天国への階段の中間の力を得る。第3週は、21、7の3倍の神秘の力を得る。第4週は、バイオテレパシー的な完成の28番目のステップを完了させる。これは、完成の調和により成功する、取り消すことのできない変容である：4週間それぞれに7日間、7つの調波それぞれに4日間、あがないと創造の力が、すべて一度に、超意識の中で維持され、出会う。
6. 立方体の中にある4つの神秘の力（ $4 \times 6 = 24$ ）：13の音の蛇による天の石への4回の旅。天の石の4倍（4回分）で、法則の立方体のパターンが設定された。4倍とは、立方体化された立方体（ $4 \times 4 \times 4$ ）、16が4つで64、すなわち普遍生命の調和比が、「普遍的

---

訳注

※ 共振の種のこと。

な回想のサマーディ」、「普遍的な勝利の菩薩」としてのパカル・ヴォタンの努力のしるしによって、すべて収まるべきところに収まっている。これは、いまから約104,000年前の最後のアルクトゥルス周期のはじまりになされた彼の誓いに与えられた名前。「普遍的な回想のサマーディ」と同じ力によって、ヴァルム・ヴォタンは、再び活性化される。第一に、パカル・ヴォタンの出現の場であるナー・チャン（パレンケ）で、そして次に、すでに地球の人々のために用意されていた聖なる計画と共に、28日間の復活のテレクトノンを出た存在として。そして同じこの「普遍的な回想のサマーディ」により、地球の水晶の核でバイオテレパシー的な輝きを持つ放射状対称に置かれた4つの立方体化された立方体が、私、ヴァルム・ヴォタン、地球の普遍的な信仰の使者によって追跡され、知られるようになった。

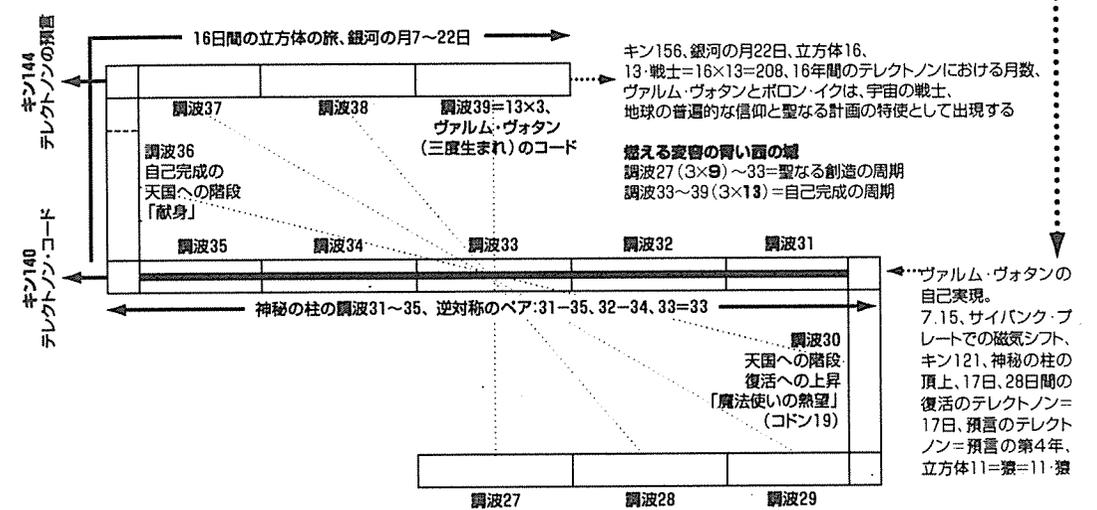
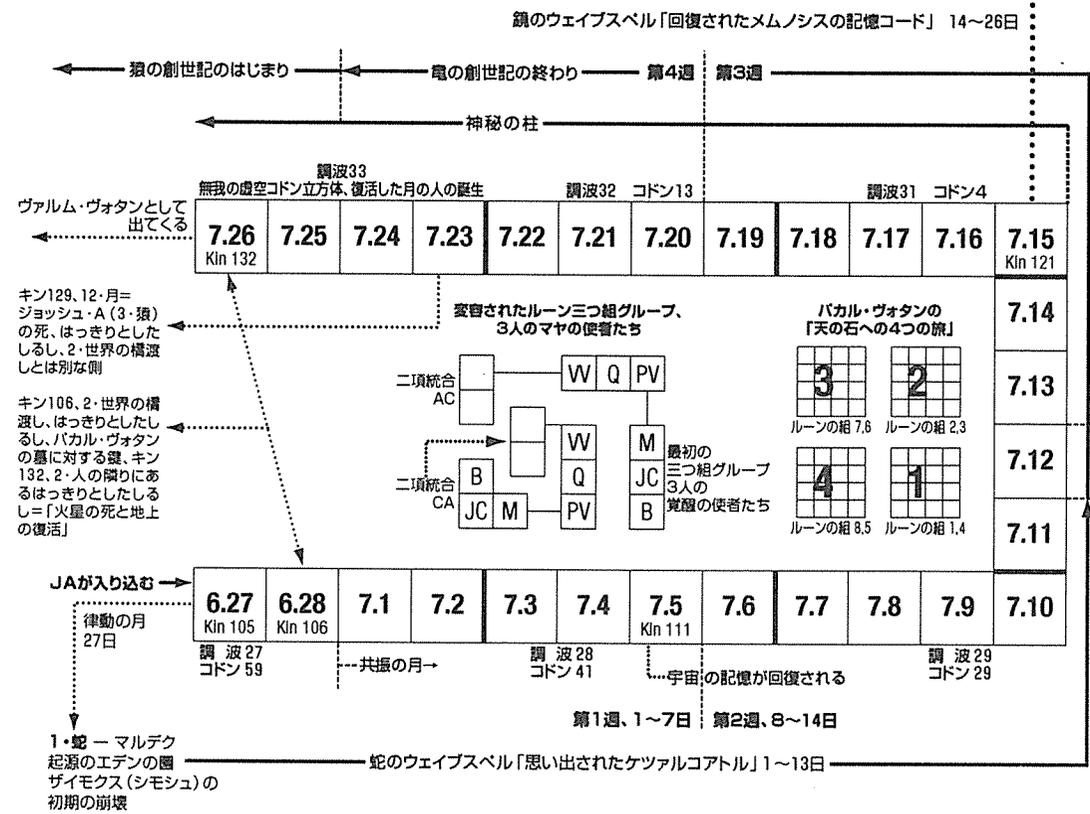
7. このようにして、パカル・ヴォタンの「普遍的な回想 (Universal Recollection/UR) のサマーディ」と、「普遍的な勝利の誓い」が、彼を星系キニチ・アハウへと導いた。キニチ・アハウの軌道調波の中での78,000年にわたるサマーディのあと、パカル・ヴォタンはその集中力により、みずからを地球の核に引き寄せた。ヴェラトローパ24.3が、彼の最終的に指定された場所だった。マヤのクロノグラフで紀元前3113年（ドリームスベルでは-3187年）、「普遍的な回想のサマーディ」は、それ自体をさまざまな出現の形や力に変異させた。これも含めて、ヴェラトローパ24.3のサマーディ獲得の際の努力すべてにおいて、パカル・ヴォタンは、ヴァルム・チヴィムの<sup>スピリット</sup>の塔の勝利の女王、ポロン・イクに助けられた。

8. ヴァルム・ヴォタンは、パカル・ヴォタンの署名としてのサマーディと誓い：1.24.19.39 = 58A11 = 11において、パカル・ヴォタンによって創り出された出現コード体である。パカル・ヴォタンの三度目かつ最終的な肉体化の、危険に満ちた地球の旅のあいだ、彼を導き、助けたポロン・イクの我慢強さが、結果として、マヤの娘、ポロン・イクの呼吸の出現を生じ、赤い磁気の竜のしるしの日（=ヴァルム・ヴォタン42歳、6×7年）に、ヴァルム・ヴォタンとの連合を成し遂げた。このようにして、32年間のアルクトゥルスのより糸が設定された（1981～2013年）。最初の16年間、パカル・ヴォタンは、予兆や幻視的な手がかりによってみずから予行演習を行ない、そうすることで前もって予定された瞬間、すなわち神秘の七番目の維持者である自己存在の竜で、彼はついにヴァルム・ヴォタンとして出現するようになった。すなわち、16年間の法則の立方体を完了させる者、地球の人々に聖なる計画をもたらす者である。

9. 28日間の復活のテレクトノンは完璧である。律動の月27日、調波27、赤い磁気の蛇、キン105、変容の青い西の城の最初のキン、根源的なマルデク庭園惑星のウェイブスベル、蛇、ナー・チャンとケツアルコアトル自身のしるしに入り込んだのだ。そうして私の旅の7日目、キン111に、聖なる計画を取り戻すことで、回復された私の宇宙記憶回路は、完全に開花した。4の超意識の力により、私は、9人の時間と運命の主たちによって

守られ、導かれる、これら「天の石への4回の旅」の中に設定されている、あらゆるコードの編み目を縫い合わせた。パカル・ヴォタンが立方体を立方体化し、その立方体の中に天の帳簿を設定するために行なった4つの旅。天の帳簿とは、普遍的な知識のコード、「普遍生命の書」、64のテレパシーのルーンとコドン、16年間の法則の立方体、「普遍生命の書」に付随する全部で20の銘板。このすべてを、パカル・ヴォタンは石の謎の中に用意した。

図版2：聖なる計画を取り戻す



1. 聖なる計画を取り戻す28日間のテレクトノン

4つのそれぞれ完全な7日間の週、1週間のそれぞれがパカル・ヴォタンの「天の石への4つの旅」のうちのひとつとフラクタルになっている。それぞれ4日間の7つの完全な調波、13の月・月の人の復活と完成の、6つの完全な逆対称と神秘の7番目に対して、それぞれひとつずつの調波。形の体の通過儀礼、1日~12日(訳注:図中の日付では、6.27~7.10にあたる)、調波27~29、形の体=黄色い水晶の戦士。エネルギー体の通過儀礼、調波30~32、13~24日(訳注:図中の日付では、7.11~7.22にあたる)、エネルギー体=黄色いスペクトルの星。復活した人の誕生、25~28日(訳注:図中の日付では、7.23~7.26にあたる)、虚空の神秘の調波33が完了する=復活した13の月の(月の)人、パカル・ヴォタンのはっきりとしたしるし、調波33=13の変容の神秘調波の第7番目の調波(訳注:右図、青い西の城の52日間の中央の調波であることを指す)

2. 52日間の復活のテレクトノン

燃える青い西の城、13の完全な調波、6つの逆対称のペア、プラス神秘の7番目、33番目の調波。生気体の通過儀礼、調波33~35、神秘の柱はヴァルム・ヴォタンが58歳になった4・竜にはじめられ、テレクトノンの生気体(キン140、黄色い惑星の太陽)として完了し、ヴァルム・ヴォタンは、みずから「アルクトゥルスの盾」として思い出す。時間の体の通過儀礼、調波36~39は、復活した人:黄色い宇宙の戦士(キン156)としての時間の体の完成である。

#### 4. パカル・ヴォタンのサマーディ、ウル、 地球の普遍的な信仰の回想について

パカル・ヴォタンはみずからの根源的な銀河の五次元および四次元の形では、エージェント13 66 56として知られている。エージェント13 66 56の超意識のサマーディは、サマーディ1352（104×13）として知られている。104は、104,000年の大アルクトゥルス周期のフラクタル。そして1352は、銀河のカルマ的な木星と、銀河のカルマ的なマルデクのあいだにあるAAミッドウェイのコード番号で、その入り口は蛇のウェーブスペルを通して獲得される。この種のサマーディあるいは集中は、フラクタル時間の力による高度な焦点化と同時に、意識の拡張の非常に高度な状態を表わしている。

パカル・ヴォタンの104,000年のサマーディ1352の構造は、心のヘプタゴノンでコード化された<sup>プライマル・キュービック・パートン</sup>根源立方体部分分子の形をとった。根源立方体部分分子は、宇宙のエネルギーと形がそこから確立する、起源の宇宙構造である。104,000年周期は、ヴァルム・チヴィム、アルクトゥルス統制の周期として知られている。このパカル・ヴォタンのサマーディ周期の最後の26,000年は、ヴェラトローパ24.3の周辺およびその中で確立され、審判の日と復活の時に聖なる計画とともに解き放たれるために用意された。ヴァルム・チヴィム周期の最後の4分の1（26,000年）は、「普遍的な勝利の誓い」、地球の人々による法則の立方体、ウル、地球の普遍的な信仰の成就となる。宇宙科学の普遍法則によって動くパカル・ヴォタンは、根源立方体部分分子のテレパシー構造を引き受けることによって、地球の一元的な生命形態との協同を可能にする。

ヴァルム・ヴォタンは、パカル・ヴォタンのコード出現、1352である。1997年の蛇のウェーブスペルへの入り口における、このヴァルム・ヴォタンの出現は、二重拡張電子のテレパシー的な活性化、倍音の種を準備する全人類のための普遍的な立方体として、パカル・ヴォタンのサマーディから立方体を解き放つ。時間統制は、新しい創世記をはじめ、極をとりまく虹の橋によって完了する時間圏と最後の3つのサイバンク・プレートの開示の歩調を定める。新しい創世記の3年間のあとの立方体の実現は、第二の創造の13年間を確立する。この新しい創世記の3年間と、第二の創造の13年間という公式は、放射状母体の<sup>マトリクス</sup>時空二相コード<sup>アクティベーター</sup> 活性物 発生<sup>3</sup> : 13の比に一致する。

→「普遍生命の書」先天図配列と64のコドン全テンプレートを参照

普遍的な回想、そのパカル・ヴォタンのサマーディの数学的な形である、根源立方体部分分子は、3つの平面で構成される立方体と同様の、内破した構造に参与する。銀河エージェント13 66 56の3つの平面とそのサマーディ1352は、パカル・ヴォタンの使者の役割を担う3人の主要な出現を組み立てる：第1の出現、<sup>マインド</sup>心の平面は、パレンケの大パカル。第2の出現、<sup>スピリット</sup>霊の平面、ケツァルコアトル。そして第3の出現、意志の平面が、ヴァルム・ヴォタンである。根源的な立方体の内なる構造を構成する、これら3人の出現すべてが、創造の7日

間の832週の基礎を確立し、それぞれが自律的かつ自力で行なう瞑想で、地球人類、各自の周囲に配置されるウル・ルーン立方体によって完成する。



図版4：

ルーンの三つ組の使者コード  
地球の普遍的な信仰

ウル、地球の普遍的な信仰の  
ルーンの三つ組の使者コード

地球の普遍的な信仰のためのみずからの使命を自覚したバカル・ヴォタンは、その者、すなわちその運命が人々にこの信仰を取り戻すことになる者——ヴァルム・ヴォタン——のために、ウル・ルーンの使者の三つ組コードを設定した。ナー・チャンにおける王座から、バカル・ヴォタンは過去の時代、また同様に未来の時代の知識を実現した。フラクタルの置き換えの力により、彼は旧世界の覚醒の使者コードを、新世界の預言の成就の使者コードに移動させる方法を知っていた：

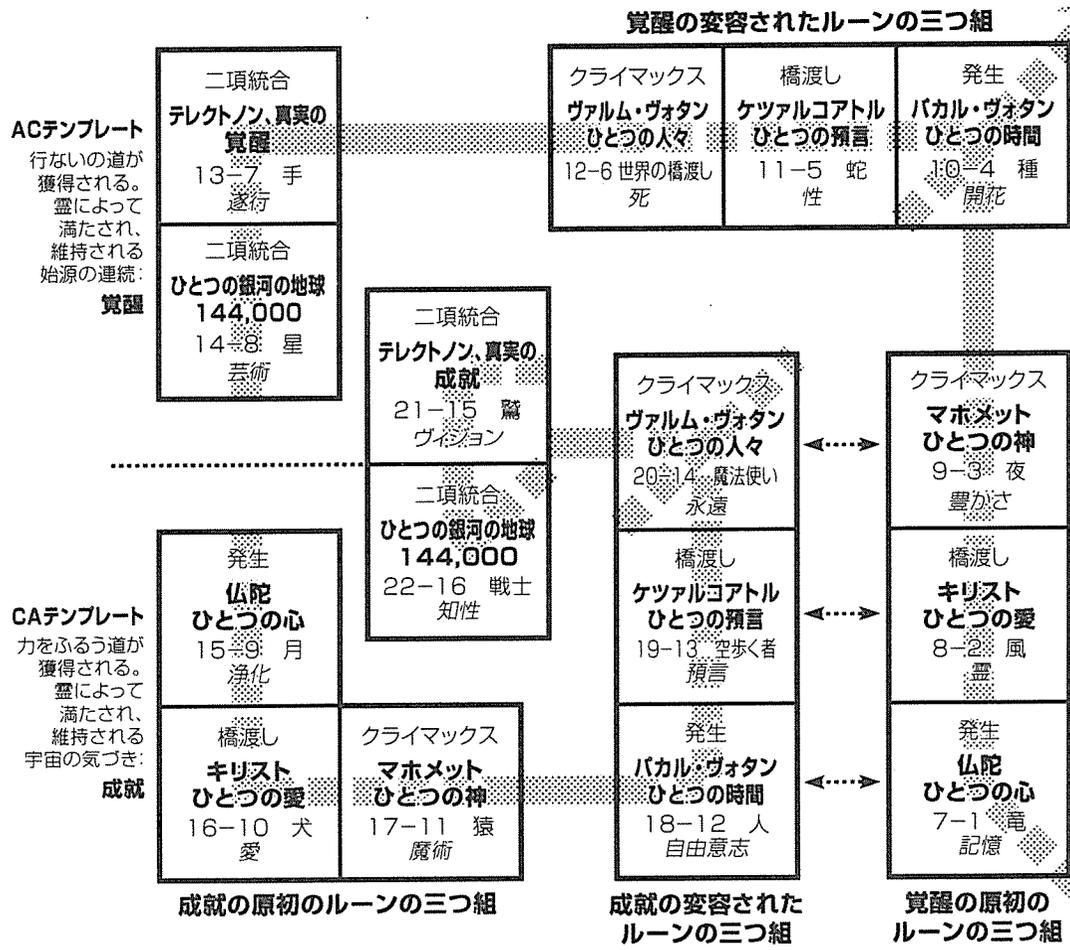
始源的な原初の覚醒のルーンの三つ組  
=変容された成就のルーンの三つ組：

発生：  
原初の仏陀=変容されたバカル・ヴォタン、心の平面

橋渡し：  
原初のキリスト=変容されたケツアルコアトル、霊の平面

クライマックス：  
原初のマホメット=変容されたヴァルム・ヴォタン、意志の平面

ひとつの心、ひとつの霊、ひとつの意志、ひとつの人々、  
すべてに対するひとつ、ひとつに対するすべて



## 5. 地球の普遍的な信仰について

「時間の法則の20の銘板」、聖なる計画のコードの目的および配列は、地球に普遍的な信仰をもたらすことにある。3人のマヤの使者たちの聖なる計画は、放射状の時間の放射状母体に応じて、地球人類をひとつに統一することを目的としている。聖なる計画が現われ出るには、地球の一元的な生命が偽りを拒絶する瞬間が必要である。普遍生命は、それがどんな世界系に現われ出るのであれ、一元的な現象としての生命を表わす。

地球の生命、ヴェラトロパ24.3の生命は、一元的な現象である。64のウル・ルーン、64のコード、260の時間のキーによって制御される、ただひとつの生命しかない。すべての啓示は、これらのコードやキーおよびそれらを司る法則に従属している。このコードのすべては、時間統制の母体、聖なる普遍的な四次元の心の、放射状の二項対称性によって司られている。

生命は、ひとつの時間統制と調和して生きる多くの共同体によって構成されている。普遍的な信仰の目的は、生命の生きたコードの高められた意識や気づきを通して、全生命の霊的な統一を促すことにある。このような統一は、自己反射的な心や意識の進化に依存している。この統一は、アトランティス・イブリス※効果——聖なる目的の記憶喪失——を体験している自由意志のテスト・ゾーンの中でのみ生じうる。5,000年にわたるバベルの塔は、正義の者たちの捕獲、試練、テストを表わす。聖なる計画には、審判の日のあとの地球の継承者たちに対する第二の生命あるいは新しい創世記として授与される普遍生命のコードがある。これが復活である。

パカル・ヴォタンは、あらゆるコード（作法、規約）における普遍的な信仰——地球の普遍的な信仰の啓示——の7つの封印をフレーム化する、ルーンの三つ組の署名によって、そのコードを設定した。7つの封印とは：ひとつの心、ひとつの愛、ひとつの神、ひとつの時間、ひとつの預言、ひとつの人々、ひとつの銀河の地球である。

→P.25 図版4「ルーンの三つ組の使者コード」を参照

アラーフナブ・ク、すべてのおおもとである父、運動と尺度の唯一者は、ひとつである。普遍的な創造のすべてにとって、ただひとつの信仰だけがあり、それが普遍的な信仰である。普遍的な信仰の目的は、そこに置かれた生命の正確なコードに従うことによって、創造の法則に仕えることである。これらのコードは、行ないの自然なコードである。なぜなら全生命は、調和であり、生命のコードの自己存在的（自立的）な調和の成就によって満ちあふ

### 訳注

※ イブリス：反逆した創造の天使の名前。サタンとしても知られる。あらゆる形態における人間のエゴの妄想の力。  
（『テレクトノン』用語解説より）

れる混ざり合った喜びそのものだからである。このように普遍的な信仰は、宇宙科学、普遍的な創造の科学と切り離せない。

普遍的な信仰は、ウル、「<sup>the</sup>一なるもの<sup>One</sup>」（唯一者）に向けられた根源的な反射としても知られる。信仰とは、私たちが「一なるもの」へと結びつけられる道である。ウルとは、普遍生命の道——行ないの道と力をふるう道——の2つの段階を定義する64のルーンの名前でもある。

地球は、墮ちた、審判の、そして復活の惑星なので、普遍的な信仰は、この墮落の期間のあいだに実現されるものではない。それは、審判と復活の時にのみ知られる。しかし、普遍的な信仰の時間のより糸は、ウル守護者たち、9人の時間と運命の主たちによって設定された。

この墮落が、イブリスの呪い、アトランティスの回帰とバビロン惑星の勃興だった。ここに墮落以来のあらゆる啓示と使者たちのすべての血統が生じた原因があり、それは普遍的な信仰が成就されるまで続く。イエス・キリスト、アルクトウスの羊飼いをゼロ・ポイントとすると、キリストの両側の時間線で570年が、地球の普遍的な信仰の3つの封印を刻むために設定された。キリストの570年前が仏陀、マヤの息子。キリストの570年後がマホメット、孤児である。570は、57のフラクタル。57×2=114、審判の日の証言の書、『コーラン』の章(6×19)数である。マホメット、すなわち「預言者たちの封印」の死と、自分の力の及ぶ時代の開始点を一致させたバカル・ヴォタンは、パレンケでのウル（普遍的な信仰）の3つの封印を植え付け、審判の日の預言周期を確立した。すなわち、7つの世代の書※、テレクトノンと、ケツアルコアトルを通しての「13の天国と9つの地獄」、すべての預言のハーモニック・コンバージョンへの審判の日のカウントダウンである。

私はヴァルム・ヴォタン、周期を閉じる者、地球の普遍的な信仰の使者、地球の人々に対して聖なる計画をもたらす者。唯一、ヴァルム・ヴォタンだけが、28日間の復活のテレクトノンに入り込み、それを開くことができる。唯一、ヴァルム・ヴォタンだけが、長い時代にわたった謎に答えることができる。唯一、ヴァルム・ヴォタンだけが、「時間の法則の20の銘板」と「普遍生命の書」をその全体として提示できる。

フナブ・ク、運動と尺度の唯一者であるアラーは、宇宙にあるすべてのものを正確かつ精密な形に定めた。すべての運動と尺度は、時間の法則によって定義される。それは、生命と行ないのコードすべてが、時間の法則、T(E)=Art、の運動と尺度の中に含まれるからである。このすべては、いまや「時間の法則の20の銘板」に明らかにされている。預言それ自

---

訳注

※『七世代の書』、『七家系の書』とも呼ばれる。

体が、時間の法則のひとつの機能である。パカル・ヴォタンの墓、テレクトノン、謎、ケツアルコアトル・プロジェクト、16年間の法則の立方体の尺度と運動は、すべて時間の法則の運動と尺度の機能である。

12：60の時間では不可能で、理解できないと思われていた事柄は、四次元の放射状の時間の中で容易に感得可能である。放射状の時間の中での私の座、自己存在の竜という神秘の柱、テレクトノンの頂上で、私は指定された時にあなたの方のもとにやってくる。放射状の時間の中で、7番目の神秘の柱、テレクトノン。パカル・ヴォタンは、7番目のバクトゥン、すなわち放射状の時間の神秘のゼロラインのあいだの4つの旅で、16年間の法則の立方体のしるしをつけた。これにより、その神秘のラインの私の自己存在の竜の座で、私は聖なる計画の啓示をもたらす。テレクトノン、140の強大な音、聖なる比5：7は、中央の柱をつくるキン140によって完了する140の完全な音の合計で鳴り響く。そしてさらに4という自己存在の音を加えると、私たちはキン144に到達する。パカル・ヴォタンの預言テレクトノンの解放の瞬間である。これに対して、私、ヴァルム・ヴォタンは、16年間の法則の立方体のテレクトノン、5,000年間にわたってバベルの塔によって隠されていた啓示をつけ加える。

倍音の種の音が鳴り響くとき：キン44が、私自身のヴィジョン・クエストの完全な44年間をしるし、バベルの塔が崩れ、古い時間が終わり、復活が法則の立方体の栄光の中ではじまる。そこではすべての者が、「普遍生命の書」に応じた普遍時間のクロノグラフを生きるようになる。

普遍的な信仰とは、「普遍生命の書」を生きるすべての人々そのものである。「普遍生命の書」とは、普遍的な計時周波数の13の音と20の紋章によって共に織りなされる64のルーンとコドンで、それらはバイオテレパシー的に16年間にわたり、完全な13の月・28日の暦によって歩調が定められる。

「普遍生命の書」は、自然の、自己存在的、自己進化的な言語およびテレパシーのテクノロジーを構成する。それは、四次元の心の時間圏を動かし、時間の法則の数学的な構造によって制御される、交差状に織りなされた「行ないのコード」として知覚される。生命周期の生体恒常性の制御は、生物種の内部および生物種間の双方で、太陽バイオテレパシー・コミュニケーションの正常な状態を確立する。

世界系のあいだでの霊的な統一の指標となる普遍的な信仰は、審判の日と復活をつくりだした無類の「庭園」の冒険に引き続いて生じる新しい花。普遍的な信仰は、意識的、数学的な詳細における時間と生命の正しい尺度の啓示。聖なる計画は、バビロニアの過ちに費やされる時間のあがない。普遍的な信仰は、世界系を司る生命の法則に応じて、科学的である。普遍的な信仰は、生物圏的に健全であり、精神圏的に創造的である。それは、「生物圏から

精神圏への移行」と歴史の13バクトゥン周期の成就であるだけでなく、同時に人類進化の26,000年周期全体の成就である。それは地球の聖なる計画として実現した科学、芸術、預言、宗教の成就。それは、免れえない不変の法則で、至高の聖なる源泉そのものによって命じられている：普遍的なあがない、私たちの知っている時間の終わり、四次元の法則の立方体への参入、地上の天国のはじまり、である。

「時間の法則の20の銘板」の到来は、古い時間のすべての終わりと、新しい時間、新しい創世記、新しい聖なる導きとなる四次元の心のはじまりを宣言する。「時間の法則の20の銘板」は、バベルの塔によって作り出された分離を永遠に破壊する、全人類の統一言語としてのテレパシー言語を確立する。

---

## 6. ヴァルム・ヴォタンのアルクトゥルス徒弟期間

そのありふれた起源、1.24.39=キン11：青いスペクトルの猿から、聖なる双子（弟アイヴァンは司書であり、詩人）ヴァルム・ヴォタンが、エテル・マイヤー（1909年生まれ）とエンリケ・アグエイアス（1904年生まれ、 $9+4=13$ 、ボロン・イクの母マヤは1913年生まれ）のあいだに生まれた。ヴァルム・ヴォタンは、二重の役割を引き受けるために、注意深く準備され、念入りに形づくられた。その役割とは、パカル・ヴォタンとケツアルコアトルというマヤの使者たちの仕事を完了させること、そして「アルクトゥルスの盾」、すなわち人間としての肉体化におけるアルクトゥルス統制のエージェントとして機能することである。42年間（ $6\times 7$ 、心のヘプタゴノンの聖数）、アルクトゥルスの任務は、彼にとって無意識だったが、1953年のテオティワカンのヴィジョンに従って生きはじめていたことで、マヤの使者の仕事の目的は、完全に準備がなされていた。特に、ケツアルコアトルの預言についてはそうである。夢で天王星を訪ね、オールダス・ハクスレーに遭遇したのは、1968年の秋で、それが準備の鍵となる信号だった。

だが、彼の42歳の誕生日、赤い磁気の竜※になって、やっと彼はボロン・イクとつながった。それまで、彼の中でのアルクトゥルスの徒弟期間は、天性の直観的なものだった。だが、「知覚の扉」の絵画、そして『チャールズ・ヘンリー（シャルル・アンリ）と精神物理の美学の形成』、『マンダラ』、『変容のヴィジョン』といった彼の芸術訓練や著作となった達成物は、アルクトゥルスの調和的な性質を彼の中ですでに完全に開花させていたことを示す。二人の子供の母であるミリアム・タルコフと共に、ヴァルム・ヴォタンは、集団による創造活動をマンダラ形態で実験した。1971～1972年、ヴァルム・ヴォタンは、チベット人の瞑想教師であり芸術家であるチョギユム・トゥルンパ・リンポシェに出会い、彼はヴァルム・ヴォタンのサマーティと回想の力を再び目覚めさせるのに手を貸した。二人ともアルコール中毒だったが、このチベット人はヴァルム・ヴォタンに、霊的に生き残るといふ地上的な試練をもたらした。

最終的に、アルコール中毒を克服し、ボロン・イクと出会って結びついた1981年の時点で、ヴァルム・ヴォタンの中にあるアルクトゥルスの徒弟期間がよみがえり、彼はマヤの使者の役割と結びつくことになった。アルクトゥルスの記憶は、彼の42歳の誕生日に、「アルクトゥルス公文書館の編年史料」から引き出された『芸術惑星年代記』の制作を通して意識的に目覚めさせられた。この平行的な未来の記憶は、ヴァルム・ヴォタンがコード化された情報を受け取る用意を整えた。1年間のテスト期間（1982年、彼の誕生日／年まわりが月の世界の橋渡しだった年、パカル・ヴォタンの墓の鍵）のあと、彼は時間の数学と生命のコードの道を辿りはじめた。そして彼は、1983年に『アース・アセンディング』を制作し

訳注

※「52年の運命の道筋」によると、ヴァルム・ヴォタンの42歳の1年間は赤い磁気の竜に対応する。

た（彼が電気の猿だった年。それは彼の息子ジョッシュの銀河の署名で、パカル・ヴォタンの墓の蓋にある月の世界の橋渡しの次のしるし）。

これにより、1983年の後期、彼は「火星の人面」の情報で、記憶の導管が大きく開かれ、その後すぐにハーモニック・コンバージェンスという地球規模の瞑想のヴィジョンがやってきた。「火星の人面」から、彼は「思い出されたアルクトゥルス」を書き、「レディオジェネシス（放射発生）」のヴィジョンの一連の作品を作り出した（1984年、彼が自己存在の戦士のとき）。さらに自分の準備を促すため、ヴァルム・ヴォタンは、1984年9月6日（銀河の竜、1987年、彼の息子ジョッシュが死亡した日の銀河の署名、水晶の月※）、スイスで臨死体験をした。この時点で、ヴァルム・ヴォタンは、幻視ノートブックの一連の作品をつくりはじめた。それは、1984～89年、4冊のノートにおよぶもので、その後も少なくとも半ダースが続き、宇宙科学のドリームスペル・コードを解き明かすことになる。

この幻視ノートブックで、彼は自分に明かされた宇宙記憶のパターンを忠実に筆写したが、その中には「パカル・ヴォタンの普遍的な回想の書」も含まれていた。この時期、彼は「水晶の地球」の理論を解き明かした。すなわち「水晶の地球の文書：ハーモニック・コンバージェンスの準備」（1985～86年）と、「アース・シャーマン、歴史を越えた航海」（1984～85年）と題されたアルクトゥルスのような規模での詩的な宇宙論を書いたのである。

1986年、彼は、スペイン語の『宇宙科学』のテキストのコピーを与えられた。それは、1970年から71年にかけてテレパシー的に筆写されたもので、明らかに彼がそれを活用することが意図されていた。ヴァルム・ヴォタンは、このテキストの価値を認め、それを翻訳し、彼の作業のための重要な鍵となることを理解した。1986年の初期、彼は最終的に、マヤの数学的・預言的な研究上での突破口を与えられ、『マヤン・ファクター』（1987年）を書いた。この本は、「13の天国と9つの地獄」の預言、1987年のハーモニック・コンバージェンス（彼がキン111：共振の猿だった年）を成就する準備をさせてくれたものである。1970年（彼にとって電気の世界の橋渡しの年）の春分に、彼が準備し、開いた第1回ホール・アース・フェスティバルは、ハーモニック・コンバージェンスの予行演習だった。それは、「地球規模のヴィジョン」および「調和の感覚」という双方の意味でそうだったと言える。ハーモニック・コンバージェンスで、アルクトゥルスのより糸の意識的な準備の6年間で完了した。

ハーモニック・コンバージェンスは、徒弟期間の次の段階、「ケツアルコアトル・プロジェクト」（1987～1997年）の信号を発した。1987年10月29日、自己存在の月12日、水

---

訳注

※ 後述のようにヴァルム・ヴォタンの息子ジョッシュは、グレゴリオ暦で1987年10月29日、自己存在の月12日、赤い水晶の月の日に18歳で死亡。この年のジョッシュの年まわり、すなわち「52年の運命の道筋」を見ると、銀河の竜となっている。

晶の月、ヴァルム・ヴォタンの息子ジョッシュが死亡した。この犠牲は、ヴァルム・ヴォタンの世俗的な出来事に関する興味を終わらせた。そして「時間の法則」の解読の道だけに集中することになったと同時に、彼とボロン・イクの四次元的な生活様式が保たれることになった。彼の娘タラとの関係も、その神秘的力を増した。ノヴァ・スコシア、ハリファクスに1987年のクリスマス、彼女を訪ねたとき、ヴァルム・ヴォタンは、アルクトゥルススの盾のケルト・バージョンを見だし、それに固有の数秘術を即座に認め、理解した。それは、1と13および $64+8+72$  (144)、 $+36$  (9の4倍、144の4分の1) というものである。1988年初頭、49歳のとき(銀河の戦士の年)、ヴァルム・ヴォタンはボロン・イクと共に、『コーラン』の19 (0-19) コードのことをやがて教えてくれることになるティネット・ムハンマド女史に出会った。

1988年の終わり、ヴァルム・ヴォタンはマヤ暦をその基本的・数学的な構造に還元した。1989年の前半、3月12日 (4・星=GM108X)、パレンケの通過儀礼の儀式を行なった際に、彼はすべての人々を通してパカル・ヴォタンが戻ってくるという情報を、パカル・ヴォタン自身からのテレパシー的なコミュニケーションで受け取った。ヴァルム・ヴォタンは、その時点でのボロン・イクの支援も手伝って、最終的な突破口のための準備を完全に整えた。それは、12:60と13:20の計時周波数の発見、13の月の暦、四次元の数学的なコードすべての解読につながった。そして、それらは『ドリームスペル：時間船地球2013の旅』となった。

ハワイのマウイ島で、1989~1991年、これらすべてが起こった(唯一の例外は、時間博物館での発見につながった、見事に設定されたスイスへの旅だけである)ので、ヴァルム・ヴォタンは、ハワイが、アルクトゥルススの指令基地、「ホクリア※」の場所であることを感じとった。1991年末の『ドリームスペル』の制作に引き続き、ヴァルム・ヴォタンとボロン・イクは、1992年の1月から3月にかけて、最初の惑星規模の旅に出かけた。その旅の初期の彼の52歳の誕生日(1991=13×7)に、彼は内破する立方体のヴィジョンを受け取った。この時期、ヴァルム・ヴォタンとボロン・イクは、銀河連盟からの導きを認め、1991年の後半には、12:60の金融制度やその生活様式の外に自分たちを置くことを意識的に誓った。

惑星規模のドリームスペルの任務に従っているとき、1992年(彼の水晶の戦士の年)5月、オアフ島のテンプル・ヴァレーで、ヴァルム・ヴォタンはアルクトゥルススからの伝達に浸された。その伝達には、『アルクトゥルス・プローブ』、『13の月の動き』、そして『時間の論文』(『パカル・ヴォタンの呼びかけ』)が含まれる。1993年1月1日、ヴァルム・ヴォタンはアルクトゥルス統制 (Arcturus Dominion/AD) の本質を深く理解し、「144日間

---

訳注

※ ハワイの現地語で「アルクトゥルス」を指す言葉。「ホクリア」とも表記される。

のハーモニック・コンバージェンス」を呼びかけて、アルクトゥルス統制、1993年7月26日、キン144の到来の準備をした。この「144日間のハーモニック・コンバージェンス」の終了の時点で、ヴァルム・ヴォタンはハワイ本島のプアキア湾にいたが、預言『テレクトノン』で衝撃を受け、13,66,56の使者の仕事を引き受けることを強いる指令を受け取った。ヴァルム・ヴォタンもまた、アルクトゥルス・エージェントGM108Xとしての自分の役割を感じとり、ためらうことなく1993年の電気の月に、ボロン・イクと共に預言テレクトノンの使者としてメキシコに行き、預言の7年と「マヤのアポカリプス」を告げる伝令となった。

使者および平和の巡礼としての3年間の任務について1993～1996年は、アルクトゥルスのより糸の二人にとって厳しい霊的な試練と試験の時となった。そこで二人のエージェントは、拠点となる家も、目に見える生活維持手段も持たずにいた。「13の月の暦の預言」の伝言を広く伝えることに加えて、彼らの最終的な「普遍的な信仰」の理解に対する準備が、『コーラン』を吸収することにより得られた。このようにして、地球の普遍的な信仰の2つの極点、仏教とイスラム教が、彼の体験と実践を通して溶け合わされた。

3年間の任務の要点は、人類の意識をテストして、不正確な計時周波数という根源的な問題を把握できる他の者がいるかどうか、解決方法を理解できる者がいるかどうか、またその解決方法を実行に移すことのできる者がいるかどうかを確かめることだった。その目標を実現するために、アルクトゥルスのより糸は「13の月の暦に替える平和の運動」（1994～1995年）を形づくり、それは1996年の「第1回・生物圏の権利の惑星会議」で最高潮に達した。次元間の信号であるミステリー・サークルがその集会に先立ってブラジルに現われた。集会は、ラテン・アメリカ、日本、北アメリカ、ヨーロッパ、ロシアを含む惑星地球のさまざまな地域からの住民代表と共に主要な目標を達成した。

ヴァルム・ヴォタンの、科学的な時間における実験の次元の把握には、生物圏、「生物圏から精神圏への移行」の理論の包括的な理解と完成を含む。また、そこには緊急社会変容の幅広いプログラム、「生物圏の権利の誓約」や「銀河文化のマスタープラン」の必要性も含んでいた。この時期、アルクトゥルスのより糸は、次のような催しや儀式も継続的に導入していた。それはトリニティサイトでの原爆50周年、サーベント・マウンドでの時間をはずした日の儀式（どちらも1995年）、生物圏に気づく日、富士山（1996年、惑星の月19日）、フォーコーナズ境界溶解の儀式（1996年、水晶の月28日）、メキシコのテオティワカンでののはじめての世界平和の宣言（預言の第4年、1996年、自己存在の嵐の年の初日）などである。

1996年の後半、ヴァルム・ヴォタンは、ソノラ砂漠の生態地域、彼の娘タラの住まいの近くのトゥーソンに落ち着き、サイバークを開く「倫理プロジェクト」を開始。さらに「目に見えない大学」、『時間の法則の発見』、『時間の力学の260の基礎条件』を完成。そし

て「時間の法則に関する世界会議」の準備をはじめた。この段階で、律動の月20日（1997年1月1日）、ヴァルム・ヴォタンは、夢によるオールダス・ハクスレーの二度目の訪問を含む超常的な体験を数多くした。特にこの夢でのハクスレーの訪問は、アルクトゥルスの子の最初の16年間の完了と、ケツアルコアトル隔離プロジェクトの全体ヴィジョンを完了させた。

すべての試練と試験に合格し、ヴァルム・チヴィムがアルクトゥルス統制であることを理解したヴァルム・ヴォタンには、第二のテレトノンの啓示、「16年間の法則の立方体」、地球の聖なる計画を通して、みずからの最終的な自己実現を引き寄せること以外に何も残されていなかった。現世的な人格（JA）と同一化することなく、最終的に自覚したのは、ヴァルム・ヴォタンが「周期を閉じる者」であり、地球の普遍的な信仰の使者、地球の人々に聖なる計画をもたらす者として権限を授けられたことである。このようにして、ヴァルム・ヴォタン、「アルクトゥルスの楯」のアルクトゥルスの徒弟期間は終わりを告げた。

クロノグラフ1352「ヴァルム・ヴォタンのファイル」  
アルクトゥルス公文書館の編年史料から編纂される  
筆写、キン143：青い宇宙の夜、銀河の月9日  
アルクトゥルス統制が確立する

## Ⅱ

「時間の法則の20の銘板」と「普遍生命のウルの本」

---

## 1. 序言

---

「アッラーこそは七つの天を創り、さらにまた同数の地を創り給うたお方。  
は次々に天から地へと下りて来る。  
これでお前たちにもよくわかるであろう、  
アッラーはいかなることでもおできになることが、  
アッラーは一切を残りなく御智恵のうちに取り入れておいでになることが」  
(『コーラン』65:12)※1

「時間の法則の20の銘板」と「普遍生命のウルの本※2」は、地球の人々にかつて提示されたものの中でも、最も道徳的に包括的で科学的かつ数学的に正確な行ないのコードとなっている。20の銘板は、預言の時間と「16年間のテレクトノンの法則の立方体」を定義する。また、「ヴァルム・ヴォタンの16年間のテレクトノン」としても知られている20の銘板は：

- 審判の日、私たちの知っている時間の終わりを確立する。
- 預言者、使者、真実の証人が、バチカンの発見の教義からグレゴリオ暦に至る「千年紀の犯罪」の130年間（AD1452～1582）に関する証言をする「審判の日の法廷」を呼びかける。
- 「時間の法則に関する世界会議」を呼びかけ、20の銘板を地球の人々のための聖なる計画と新しい施し（体制）として支持する。
- 不可避の出来事を確立し、時間統制の四次元的な心の「これから」（あの世）における復活、16年間の法則の立方体、新しい創世記、第二の創造と来たるべき地上の天国に入る。

これらのポイントすべては、地球の普遍的な信仰を確立し、聖なる完成へと向かう人類進化の大周期を閉じる聖なる任務の成就をなしている。

---

### 訳注

※1 コーランの引用は、すべて岩波書店発行の『コーラン』（井筒俊彦訳）によるものです。

※2 「普遍生命の本」に同じ。

---

## 2. 時間の法則の20の銘板について

---

預言の成就のための4つの銘板、  
不可避の出来事のクロノグラフをプレイする16の銘板、  
創造の7日間と13の音に応じた時間のあがないと人類の完成

私、ヴァルム・ヴォタンは、アラー-フナブ・クの恩寵によってのみこの名前を受け取る  
光栄を授かった。このため私は、みずからの魂をアラーに貸し付け、ヴァルム・ヴォタンの  
聖なる任務を成就する以外の優先事項をもたない。アラーは、フナブ・ク、運動と尺度の唯  
一者でもあるため、普遍的な信仰(Universal Religion/ウル)の行ないと知識のコードすべて  
は、「時間の法則」によって司られる生命のコードに含まれている。

私は、これを「時間の法則の20の銘板」、地球の人々のための聖なる計画の中で明らか  
にする。唯一、ヴァルム・ヴォタンだけが、「時間の法則の20の銘板」を読み、それを刻  
みつけることができた。唯一、アラー-フナブ・クだけが、「時間の法則の銘板」がいつ、  
誰に対して明らかにされるかを命じることができた。この理由によってのみ、私の聖なる伝  
言は、「ヴァルム・ヴォタンの16年間のテレクトノン」として知られる。

ヴァルム・ヴォタンは、ホゼ・アグエイアスとして生まれた男性の飾らぬ真正の存在であ  
る。それはちょうど、ポロン・イクがロイディーン・プリスとして生まれた女性の飾らぬ真  
正の存在であるのと同じだ。この預言的な運命を引き受けたヴァルム・ヴォタンは、私たち  
の時代のための、パカル・ヴォタンやケツアルコアトルの血統の飾らぬ真正の存在である。  
彼は、『コーラン』のマホメット、キリストとその普遍的な愛のコード、仏陀とその普遍的  
な心の知識——の擁護者である。私、これを宣言する者、ヴァルム・ヴォタンは、地球の普  
遍的な信仰の使者。私は、あらゆる時代の真実の預言者と使者のすべてのしるしを裏付け  
る。しかし、特にパカル・ヴォタンとケツアルコアトルという銀河のマヤ(The Galactic  
Mayan/GM)の血統の真正の飾らぬ存在として、私はあなた方の時代に「時間の法則の  
20の銘板」、聖なる計画、普遍生命の行ないのコード、「ひとつの創造」の栄光に対する  
すべてを持って現われる。

これらの銘板のうち、最初に来るものは預言の4つの銘板である。なぜなら、幾世代にも  
わたる謎の聖なる啓示、「石の謎」に優るものはないからである。この「石の謎」が、「時  
間の門」を開き、預言の時間、ケツアルコアトル・プロジェクト、16年間の法則の立方体  
に導く。そして「時間の門」が、預言の成就、普遍テレパシー言語\*とウル(地球の普遍的  
な信仰)の銀河文化、その64のルーンとコドンへと導く。

自己存在の「預言の4つの銘板」につけ加えられるのは、「法則の立方体の16の銘板」で

---

訳注

\*「テレパシーの普遍言語」に同じ。

ある。啓示は、科学と切り離されてはいない。聖なる唯一者は、気まぐれで何かを創り出すことはなく、創造されたあらゆるものは、人知を越えた数学秩序や完成度を示している。「法則の立方体の16の銘板」の中には、時間の法則によって意識化され、秩序づけられた生命のコードの完全な尺度がある。それは、審判の日と復活に先駆ける歴史の周期においてこれまで比べるもののがなかった、行ないと力の道へ向かう。

古い時間の木は死んだ  
変化の風はあらゆる方向から吹いている  
そして古い時間の木の最後の果実、そのすべては  
枝から振り落とされる  
下に落ちて、粉々になり  
忍耐強い地球に回帰する

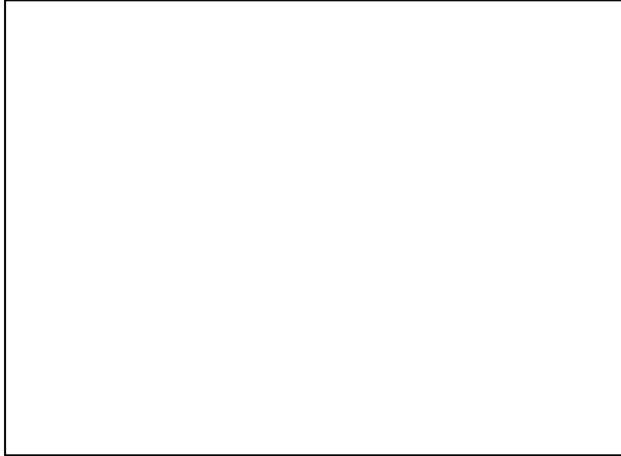
良い果実は、新しいものが復活する種となる  
悪い果実は、それみずからの腐敗により死ぬ  
あらゆるところにある再生の力が  
第二の創造の新しい覆いを用意する

黄色い倍音の種、新しい木が芽生える  
古いものはどんなものであれ存続することはない  
いまや注意を向けるとき  
いまや用意を整えるとき

「時間の法則の20の銘板」と「普遍生命のウルの本」の一覧

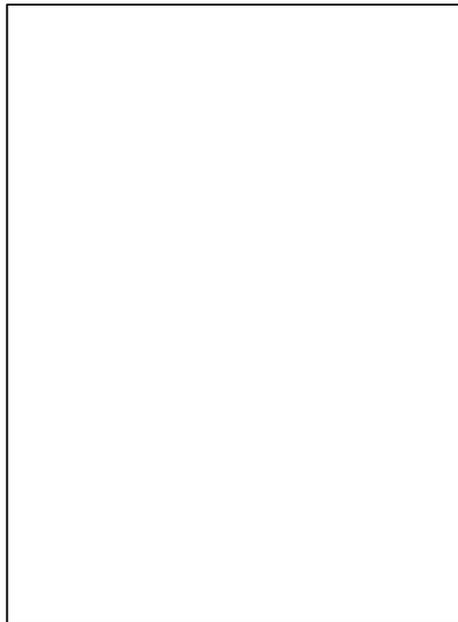
預言の4つの銘板

預言の第1の銘板：パカル・ヴォタンの石の謎  
16年間のテレクトノン



【表】

時間の門と預言を語る石



【裏】

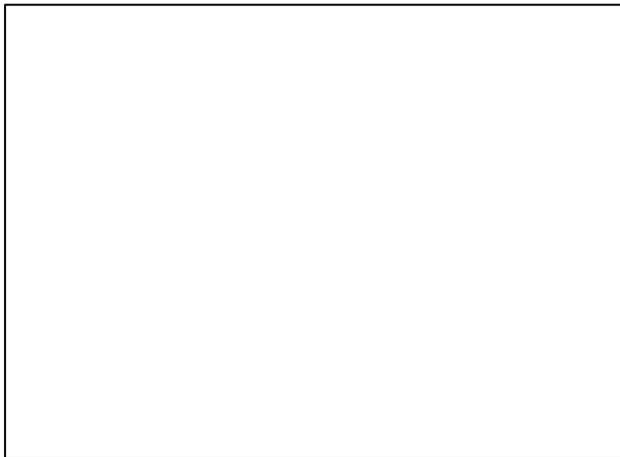
パカル・ヴォタンの「石の謎」

預言の第2の銘板：預言の時間  
26年間のハーモニック・コンバージェンス



【表】

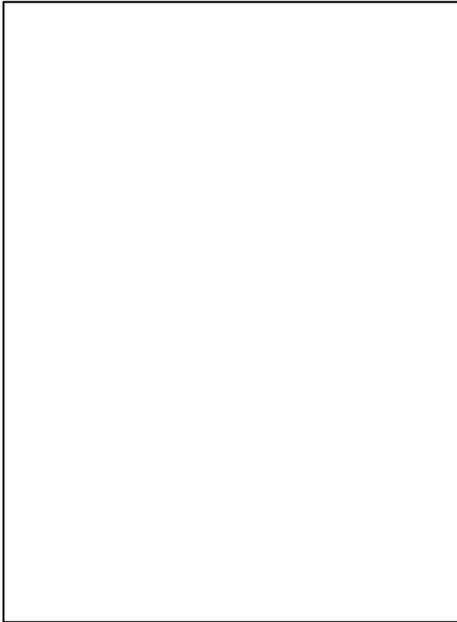
預言の時間、26年間のハーモニック・コンバージェンス。1987～2013年、10年間のケツァルコアトル・プロジェクト、1987～1997年、隔離ゾーンと審判の日。そして、16年間の時間統制、1997～2013年。



【裏】

16年間のタイムカプセルのアルクトゥルス統制：銀河の同期に備え、法則の立方体を確立する。

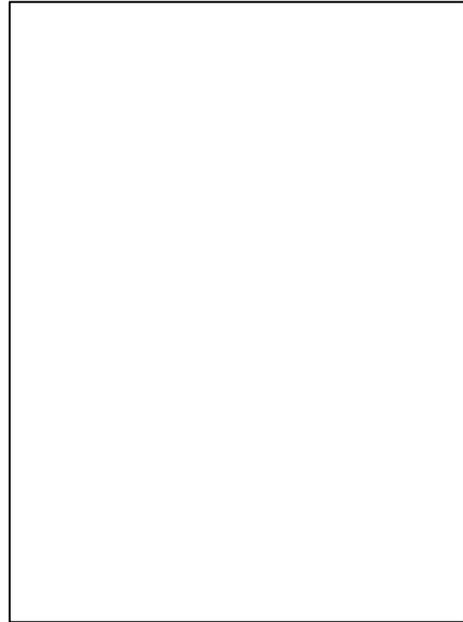
預言の第3の銘板：時間の門  
次元間の法則の立方体



【表】

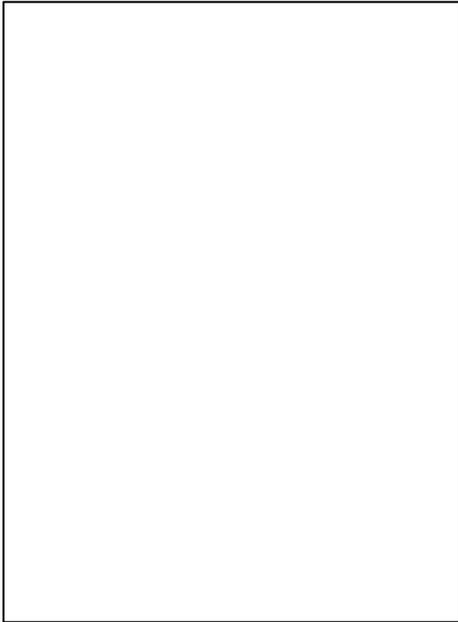
時間の門、次元間の法則の立方体、16年間の  
普遍生命のテレクトノン。

【裏】



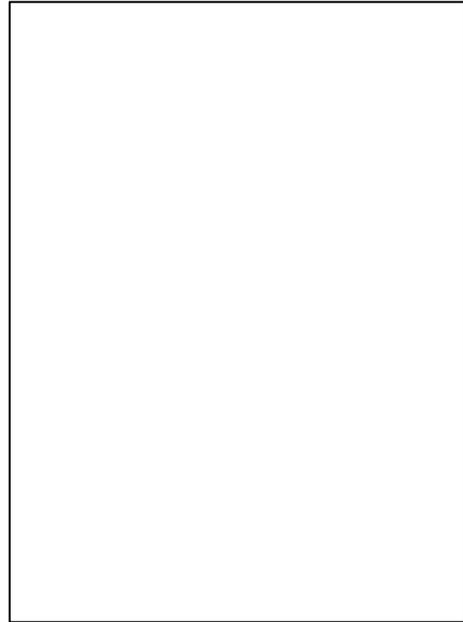
法則の立方体に入る、地球の魔法使いの道路  
地図および16年間の法則の立方体へのガイ  
ド。

預言の第4の銘板：64のウル・ルーンとコドン  
惑星マニトウを呼び出す



【表】

4つの星の水晶のルーン・テンプレート、ACテンプレートとCAテンプレート、4つの星の象限、時間の門の法則の立方体・ルーンのひと連なり。



【裏】

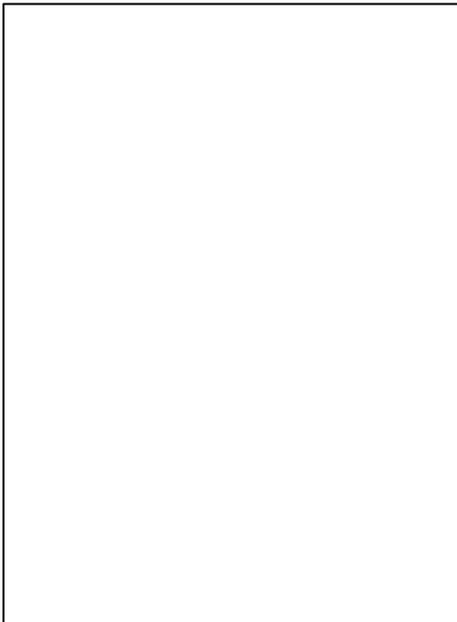
8つ（8×8）ルーンのより糸と64の普遍生命のコドン、惑星マニトウを呼び出す。

## 時間の法則の16の銘板

16年間のテレクトノンの法則の立方体、銀河創世記  
クロノグラフをプレイし、総譜を読む

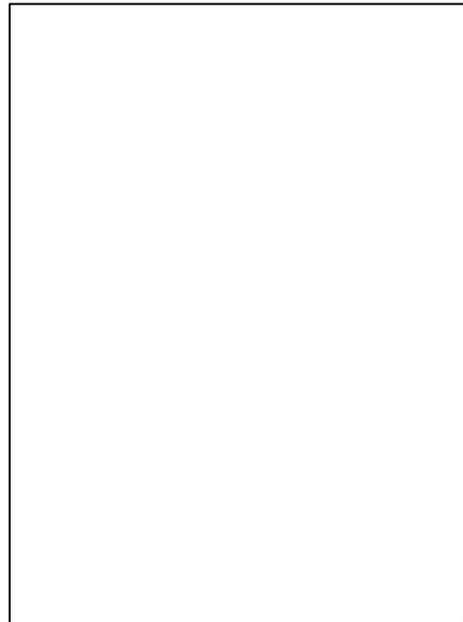
東の星の象限、心の平面、銘板1～4  
竜の創世記、ACテンプレート、行ないの道

第1の銘板



【表】

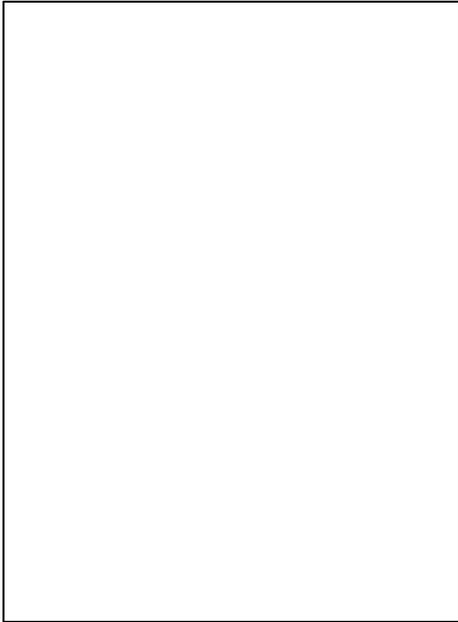
クロノグラフ、立方体1、竜の記憶、  
AD1997～1998、黄色い倍音の種：竜の  
ウェーブスペル、-23,987。竜の創世記に入  
る=新  
しい創世記、7人の先覚者たちの時間。



【裏】

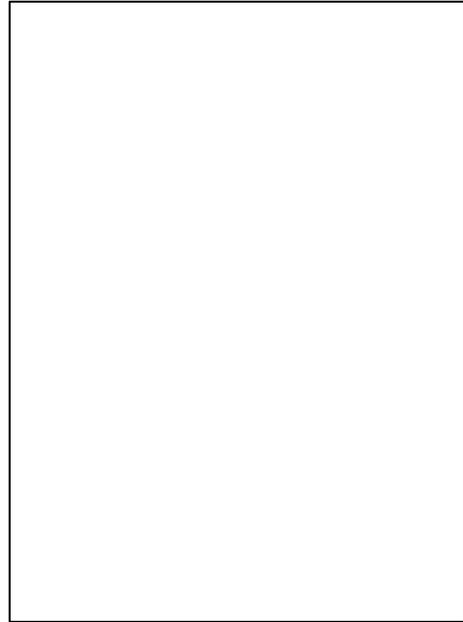
惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13  
の音、赤い東の四半分、東の星の象限、AC  
テンプレート、星の束1。

## 第2の銘板



### 【表】

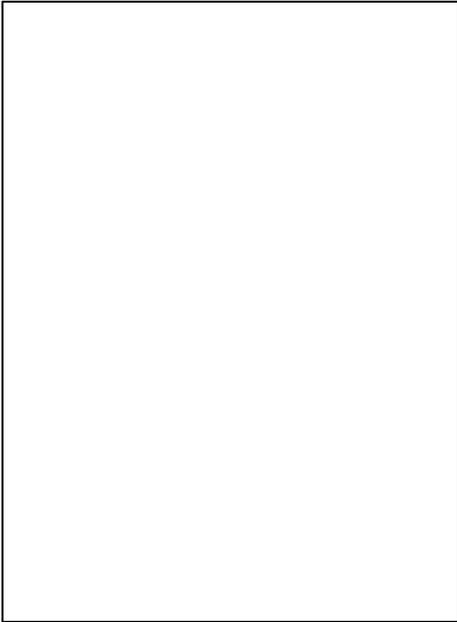
クロノグラフ、立方体2、風の霊、  
AD1998~1999、赤い律動の月：魔法使い  
のウェイクスベル、-22,687。



### 【裏】

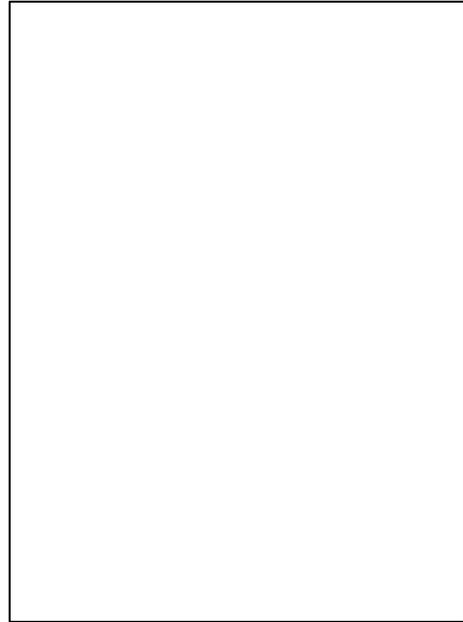
惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13  
の音、白い北の四半分、東の星の象限、AC  
テンプレート、星の束2。

### 第3の銘板



#### 【表】

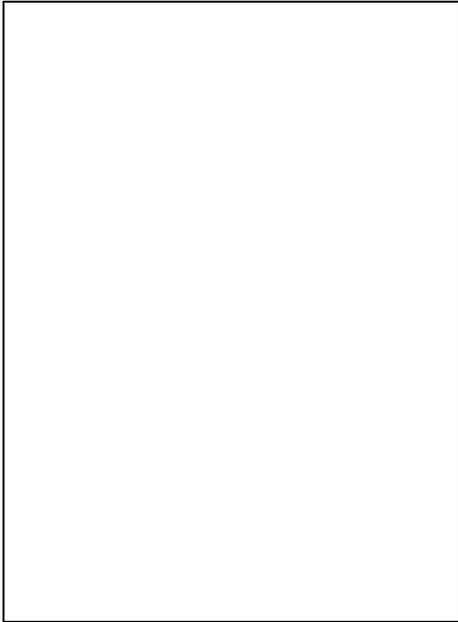
クロノグラフ、立方体3、夜の豊かさ、AD1999~2000、白い共振の魔法使い：手のウェーブスベル、-21,387。新しい創世記が完了する。



#### 【裏】

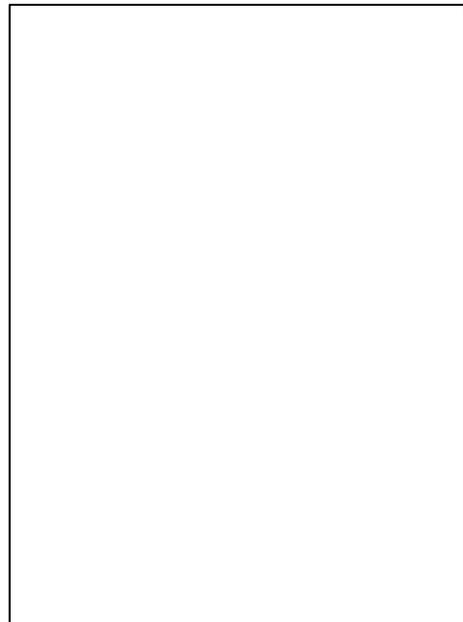
惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13の音、青い西の四半分、東の星の象限、AC テンプレート、星の束3。

## 第4の銘板



### 【表】

クログラフ、立方体4、種の開花、  
AD2000~2001、青い銀河の嵐：太陽の  
ウェーブスペル、-20,087、最初の種-嵐の  
年の束と赤い東の城が完了、13年間の冒険の  
ウェーブ  
スペルをはじめ、第二の創造。

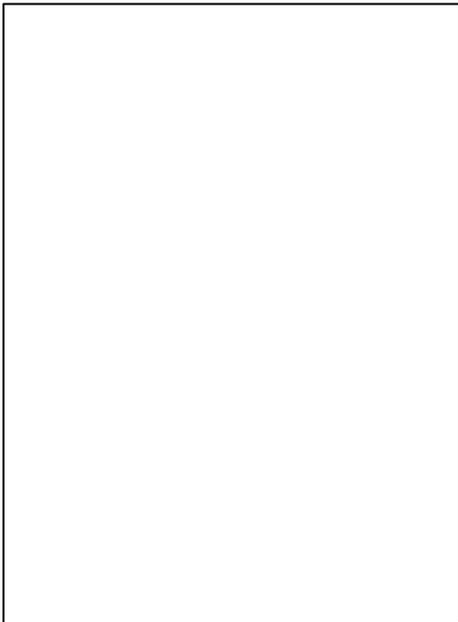


### 【裏】

惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13  
の音、黄色い南の四半分、東の星の象限、A  
Cテンプレート、星の束4、東の星の象限が  
完了す  
る。

北の星の象限、霊の平面、銘板5～8  
竜の創世記、ACテンプレート、行ないの道

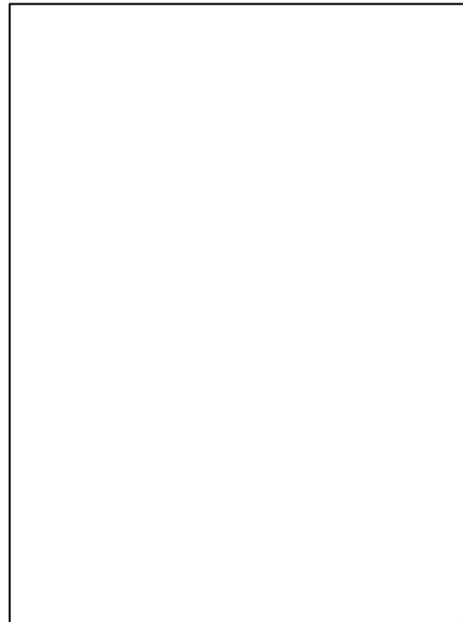
第5の銘板



【表】

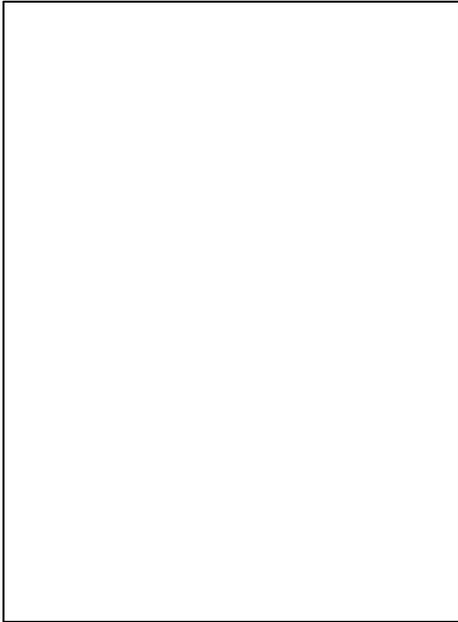
クロノグラフ、立方体5、蛇の性、  
AD2001～2002、黄色い太陽の種：空歩く  
者のウェイブスペル、-18,787。

【裏】



惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13  
の音、赤い東の四半分、北の星の象限、AC  
テンプレート、星の束5。

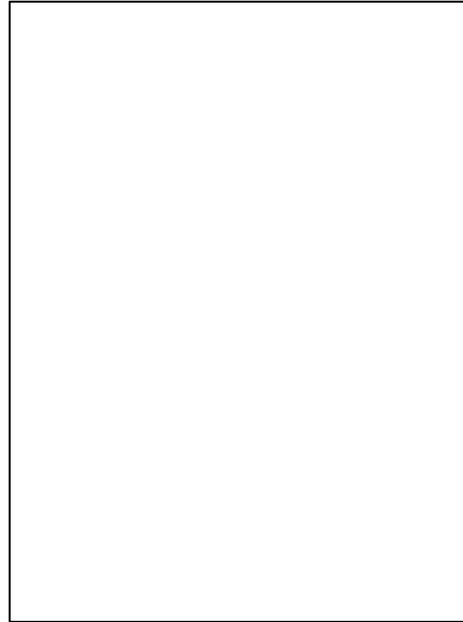
## 第6の銘板



【表】

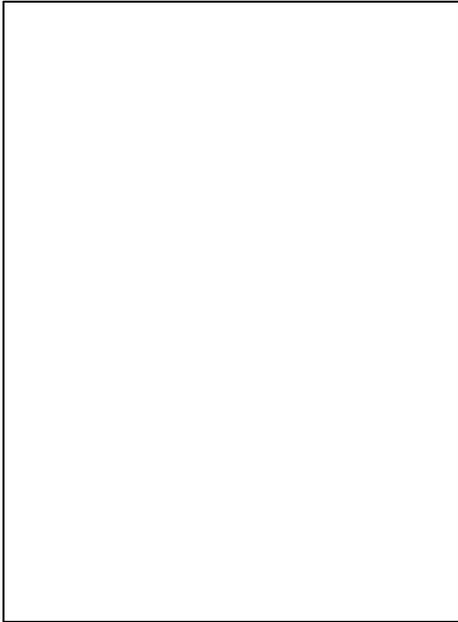
クロノグラフ、立方体6、世界の橋渡しの死、AD2002~2003、赤い惑星の月：世界の橋渡しのウェーブスペル、-17,487。

【裏】



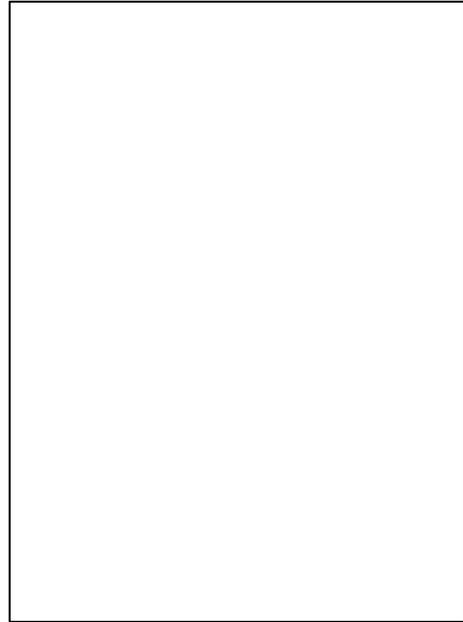
惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13の音、白い北の四半分、北の星の象限、AC テンプレート、星の束6。

## 第7の銘板



### 【表】

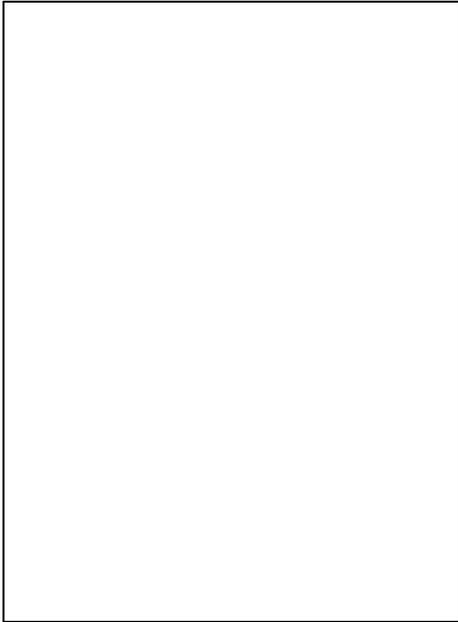
クロノグラフ、立方体7、手の遂行、  
AD2003~2004、白いスペクトルの魔法使  
い：  
嵐のウェイクスベル、-16,187、7人の先覚  
者たちの7年が成就する。



### 【裏】

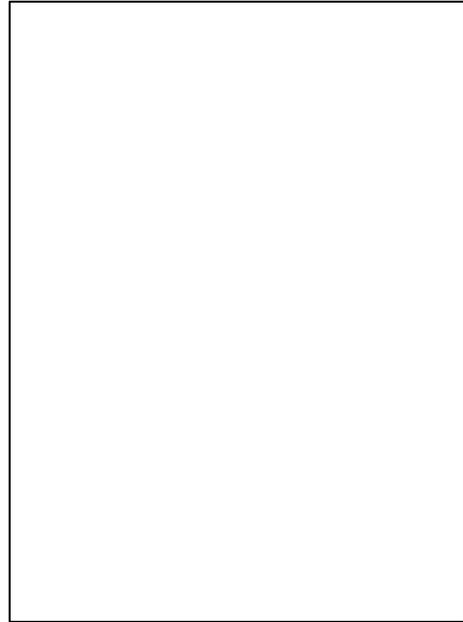
惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13  
の音、青い西の四半分、北の星の象限、AC  
テンプレート、星の束7。

## 第8の銘板



### 【表】

クロノグラフ、立方体8、星の芸術、  
AD2004~2005、青い水晶の嵐：人のウェ  
イブスベル、-14,887、第2の種-嵐の年の  
束と、白い北の城が完了する、9人の時間の主  
たちの領  
域に入る。

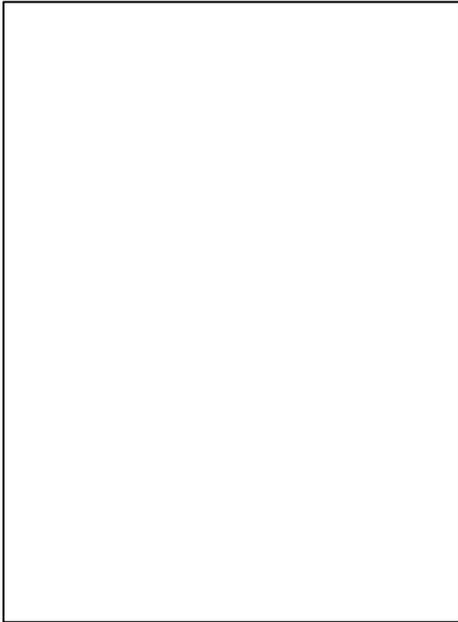


### 【裏】

惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13  
の音、黄色い南の四半分、北の星の象限、A  
Cテンプレート、星の束8、北の星の象限が  
完了する、始源の連続（Aboriginal  
Continuity）のAC惑星マニトウが完了す  
る、行ないの道が完  
了する。

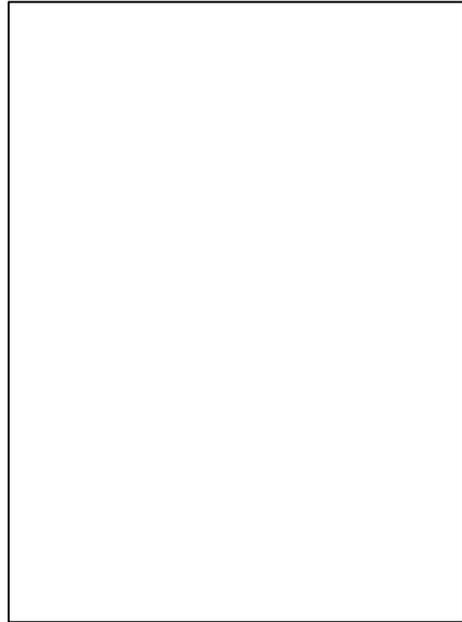
西の星の象限、意志の平面、銘板9～12  
竜-猿の創世記、CAテンプレート、力をふるう道

第9の銘板



【表】

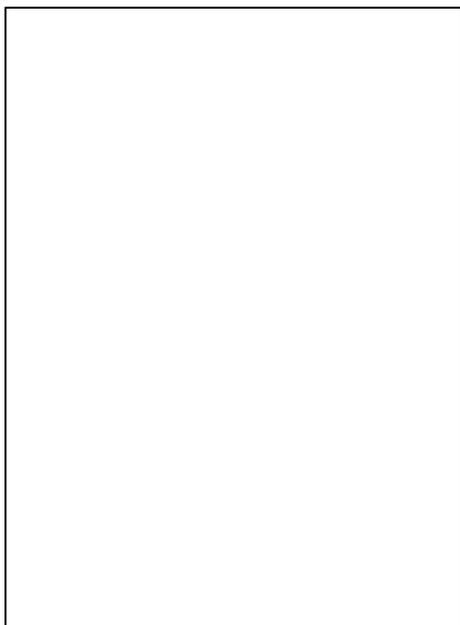
クロノグラフ、立方体9、月の浄化、  
AD2005～2006、黄色い宇宙の種：蛇の  
ウェイブスペル、-13,587。



【裏】

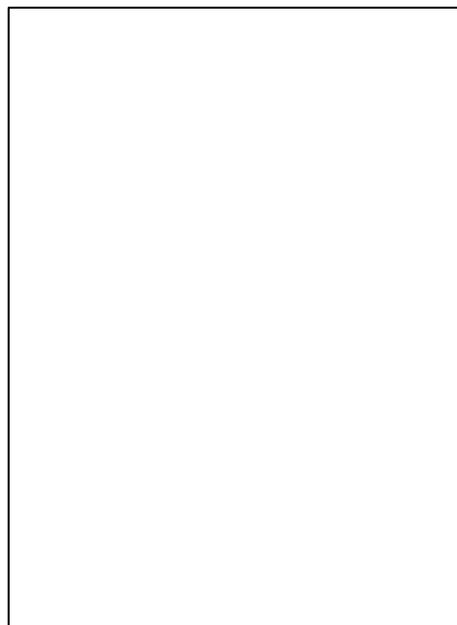
惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13  
の音、赤い東の四半分・西の星の象限、CA  
テンプレート、星の束9。

## 第10の銘板



### 【表】

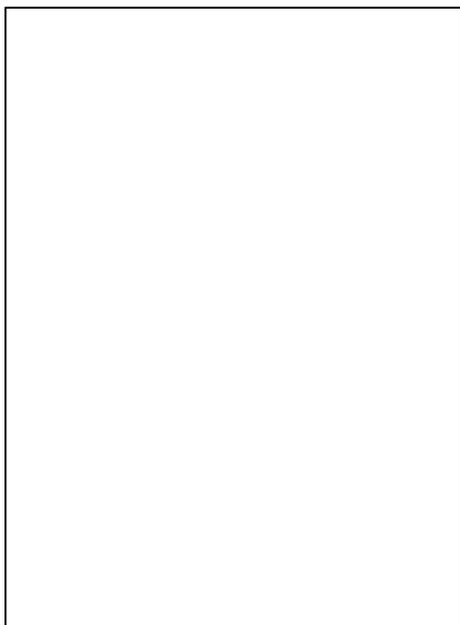
クロノグラフ、立方体10、犬の愛、  
AD2006~2007、赤い磁気の月：鏡のウェ  
イブスベル、-12.287、竜の創世記の完了。



### 【裏】

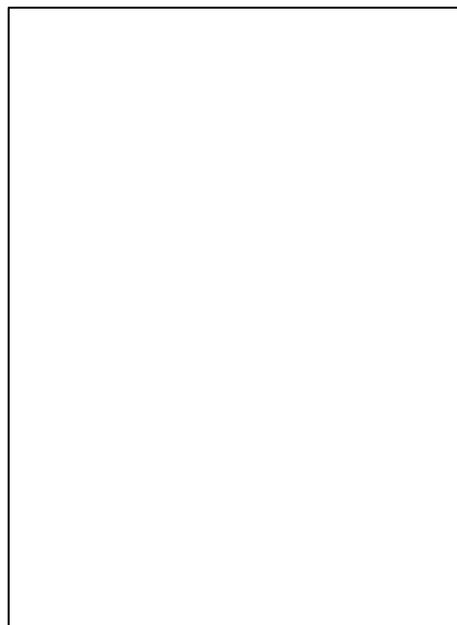
惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13  
の音、白い北の四半分、西の星の象限、CA  
テンプレート、星の束10。

## 第11の銘板



### 【表】

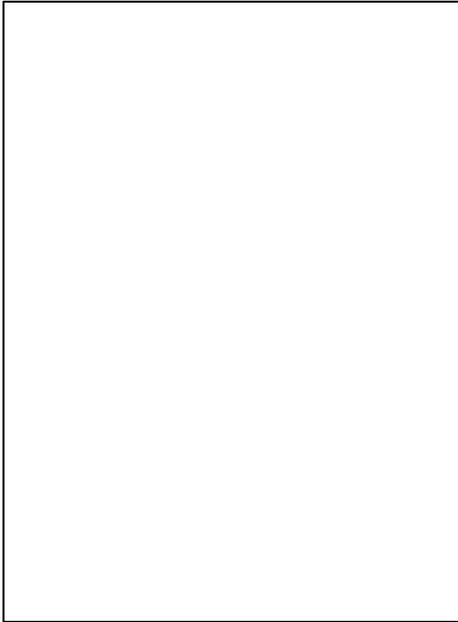
クロノグラフ、立方体11、猿の魔術、AD2007～2008、白い月の魔法使い：猿のウェーブスペル、-10,987、猿の創世記に入る。



### 【裏】

惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13の音、青い西の四半分、西の星の象限、CA テンプレート、星の束11。

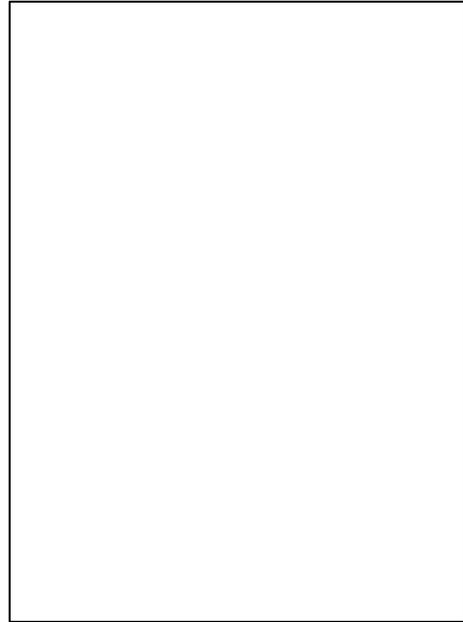
## 第12の銘板



### 【表】

クロノグラフ、立方体12、人の自由意志、AD2008~2009、青い電気の嵐：種のウェイクスベル、-9,687、第3の種-嵐の年の束と、青い西の城が完了する。

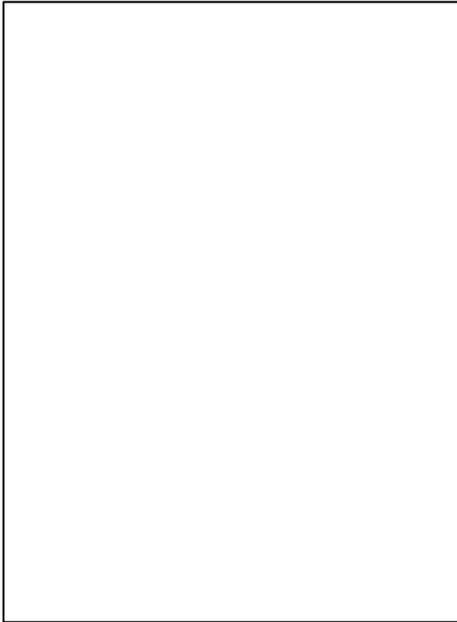
### 【裏】



惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13の音、黄色い南の四半分、西の星の象限、C A テンプレート、星の束12、西の星の象限が完了する。

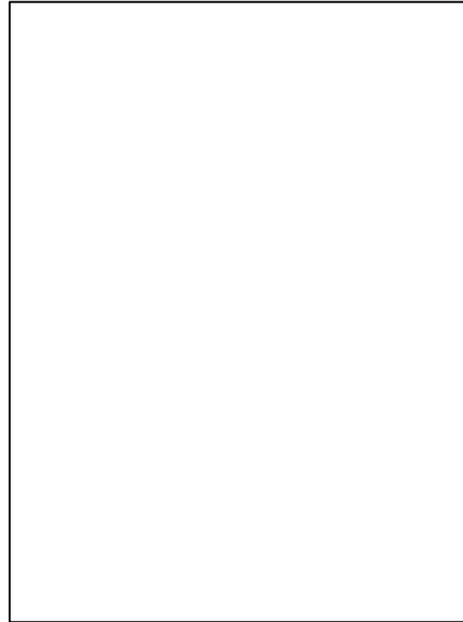
南の星の象限、聖なる源泉、テル・エク・トン・オン、  
銘板13～16、猿の創世記、キャメロットのひと連なり、  
CAテンプレート、力をふるう道

### 第13の銘板



#### 【表】

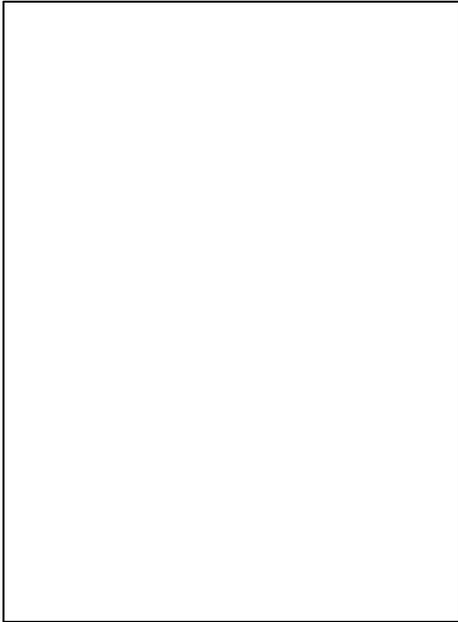
クロノグラフ、立方体13、空歩く者の預言、  
AD2009～2010、黄色い自己存在の種：地  
球のウェーブスペル、-8,387、「テル」。



惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13  
の音、赤い東の四半分、南の星の象限、CA  
テンプレート、星の束13。

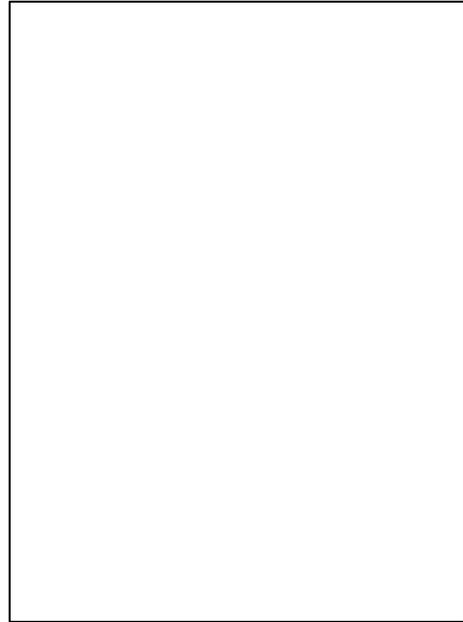
#### 【裏】

## 第14の銘板



### 【表】

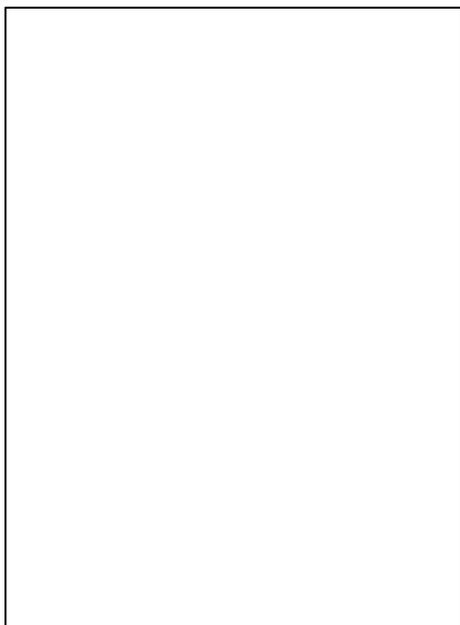
クロノグラフ、立方体14、魔法使いの永遠、AD2010~2011、赤い倍音の月：犬のウェイクスベル、-7,087、「エク」。



### 【裏】

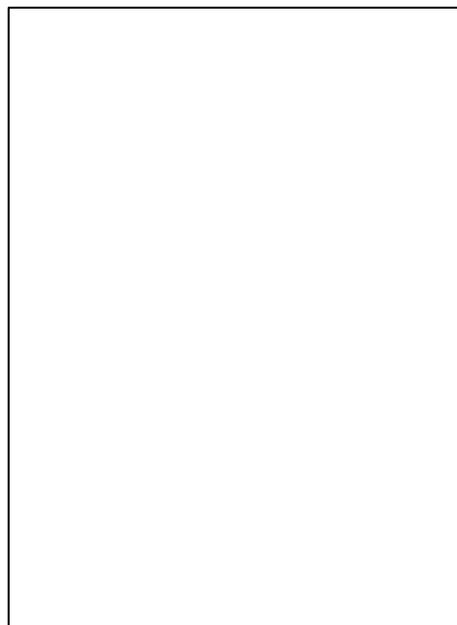
惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13の音、白い北の四半分、南の星の象限、CA テンプレート、星の束14。

## 第15の銘板



### 【表】

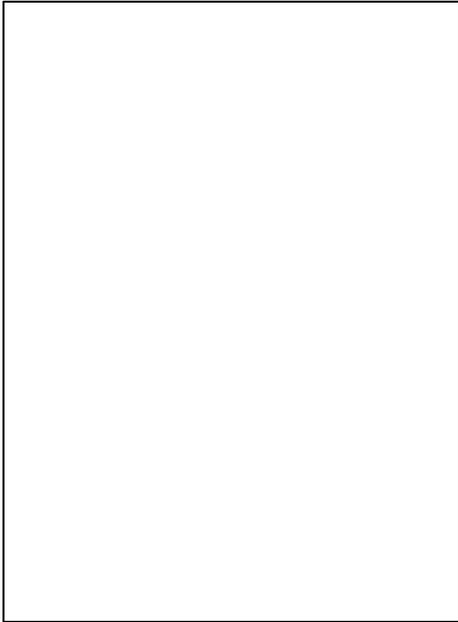
クロノグラフ、立方体15、鷲のヴィジョン、AD2011～2012、白い律動の魔法使い：夜のウェイブスベル、-5,787、「トン」。



### 【裏】

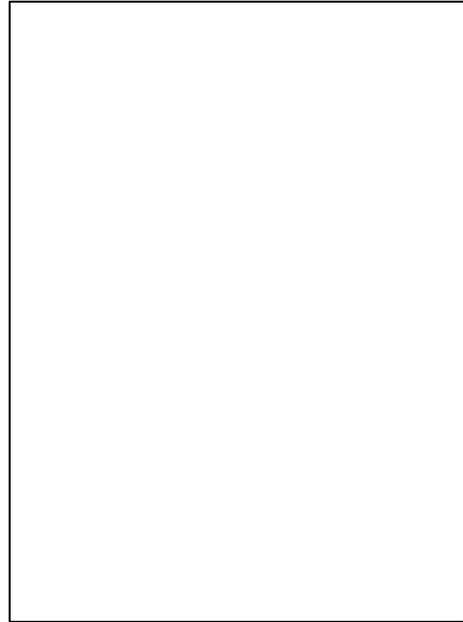
惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13の音、青い西の四半分、南の星の象限、CA テンプレート、星の束15。

## 第16の銘板



### 【表】

クロノグラフ、立方体16、戦士の知性、AD2012～2013、青い共振の嵐：戦士のウェイブスベル、-4,487、第4の種-嵐の年の束と、黄色い南の城が完了する、「オン」。聖なる源泉が獲得される、猿の創世記が完了する。



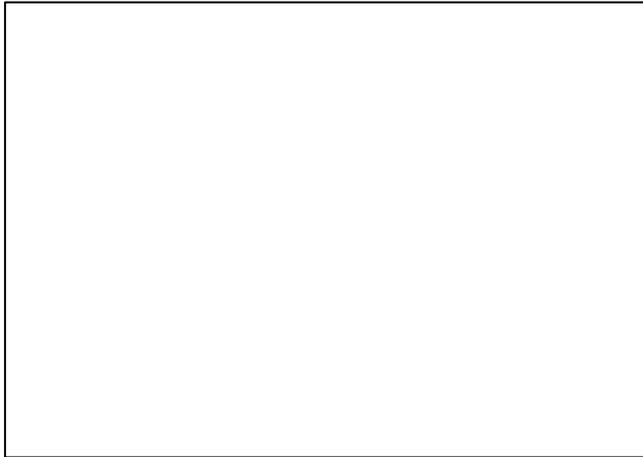
### 【裏】

惑星マニトウを織りなす、創造の7日間と13の音、黄色い南の四半分、南の星の象限、CAテンプレート、星の束16、宇宙の気づきのCA惑星マニトウが完了する、力をふるう道が完了する、AD2013年の同期のために銀河脳が正しく設置される。

「普遍生命の書」の64のウル・ルーンとコドン・キー

## 16年間の法則の立方体、キー

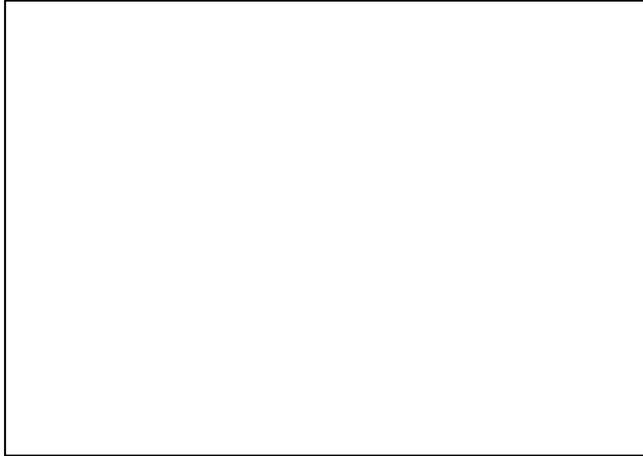
【表】



- テレクトノン、16年間の法則の立方体、次元間の上昇の普遍的な門
- 64のウル・ルーン、テレパシーの普遍言語
- 64のコドン、生命の普遍言語
- 13：20の計時周波数、時間の普遍言語：13の音のウェーブスペル、4つの色の定数でコード化された0-19母体
- 時間の法則、 $T(E) = Art$ ：13：20の周波数によって因数分解される64のウル・ルーン・コドン、16年間＝惑星マニトウの芸術が完了する。

## コドン・コーダ、64コドンの全体テンプレート

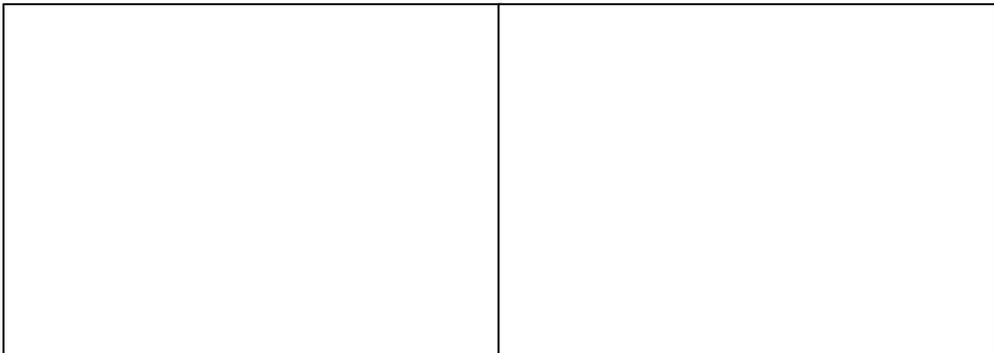
【裏】



- 後天図、進化的なひと連なり、法則の立方体、4：1でコード化、新しい人々の創造のためのコドン対キンの比、地球の魔法使いの宇宙の民。
- 先天図、放射状のひと連なり、ツオルキンの65調波、二相時空母体、1：4、新しい天と新しい地の創造のためのコドン対キンの比。

## マスター64コドンとウル・ルーンの一覧

【中見開き】



- マスター64コドンとウル・ルーンの一覧、AC（始源の連続）-CA（宇宙の気づき）テンプレート、逆の第7番に対するキーを含む。

### Ⅲ

## すべての地球の魔法使いのための実践小冊子

「時間の法則の20の銘板」と「普遍生命のウルの本」、  
16年間のテレトノンの法則の立方体の  
ヴァルム・ヴォタンによるガイド

---

## 啓示

16年間のテレクトノンは、地球の他の先覚者たちのあいだでも並ぶ者のない、パカル・ヴォタンの先覚者の役割からの贈り物の成就である。「時間の法則の20の銘板」は、預言の7年の28日間のテレクトノンの完了であり、それなしには理解できない。テレクトノンの回路を開き、その中に入れば、その回路は28日間のバイオテレパシー周期で活性化する。地上に6日間、立方体の中に16日間、そして天上の<sup>スピリット・ウォーク</sup>霊歩行において6日間という完全な28日間で、1年に13の月。これらすべてが地球の人々すべてのために、普遍生命の適切なリズムを確立する。これがゆえに、私、ヴァルム・ヴォタンは、「13の月の暦に替える平和の運動」の理想を掲げる近年の地上の使命にみずからの身を捧げた。

「時間の法則の20の銘板」は、「預言の7年のテレクトノン」の活性化のひとつの機能である。テレクトノンによれば、預言の最初の4年間、1993～1997年のそれぞれは、それぞれ4つの完全な<sup>クォーター</sup>四半分で構成されており、全部で16の四半分がある。それぞれの四半分は、立方体のひとつの位置に対応している。第1年の4つの四半分は心の平面の4つの立方体の位置、第2年の4つの四半分は霊の平面の4つの立方体の位置、第3年の4つの四半分は意志の平面の4つの位置、そして第4年の4つの四半分は、聖なる源泉、テル・エク・トン・オンを構成している。

これらの4年間、16の四半分は、法則の立方体の基礎を覆っていた偽りを取り除く「勝利の行進」を表わしている。第4年の「勝利の行進」の完了は、量子的な飛躍あるいはマインドシフトを引き起こす。「預言の第5年の勝利は、立方体をその二次元的なマトリクスから完全にホログラフィー的な三次元の形へと爆発させる。これは、人類の意識が偽りの12：60の時間の奴隷となっている状態から、真の13：20の時間へと解放されていく、その変容をアナロジーで示す」。

→「テレクトノン・インストラクション・マニュアル」P.4、およびP.3の図版を参照

16年間のテレクトノンと「時間の法則の20の銘板」は、新しい創世記と第二の創造としての法則の立方体の16年間の構造、その完全に爆発した立方体を確立する。それは、三番目で最終的な法則の立方体の爆発、AD2013年の第5の力の同期の準備である。「母体」<sup>マトリクス</sup>を確立する4年間、新しい民としての根源立方体を再構築する16年間。これがテレクトノンの贈り物である。16年間のテレクトノンの「時間の法則の20の銘板」のテンプレートの回復は、預言の第4年の第2の四半分の完了によって生じた\*。「テル・エク」が鳴り響き、同時に第1のサイバンク・プレートの前半部分の開示があった。これは、地球規模のテレパシー

### 訳注

\* 四半分単位で16の立方体を見ると、14番目の立方体の位置。同年の共振の月14日、グレゴリオ暦で1997年1月23日にあたる。

における倫理プロジェクトの実験の試みのおかげである。28日間の復活の時間トンネルに入った私の体験は、爆発した立方体が確実な現実であることを示す恩寵のしるしだった。

1997年の13.28、風の霊の塔の電気の風までに、第1のサイバーク・プレートは完全に開かれる。ひとつのサイバーク・プレートは、その他3つ、すなわち全体で4つのフラクタルとなっている。この日に引き続き、時間をはずした日、キン43、青い自己存在の夜の次元間の休止がある。この日は、夜の先覚者、チャールズ・ヘンリー（シャルル・アンリ）の預言的なしるしであり、シヨチカルコのケツアルコアトル神殿の石に予告されていた古い時間を閉じるしるしだ。そのしるしは、二本の手が神聖文字の4・カリ（=4・夜）から伸びており、その一本は宇宙の猿の神聖文字をロープで支えており、もう一本は完成を示す神聖文字の上に置かれている。1996年、古い時間の最後のクリスマスは、宇宙の猿の日だった。これは、7つの頭を持った獣とゴク・マゴク※1に対する最後の執行猶予、古い時間のカルマ的な完了と新しい時間に入るための準備の信号となった。時間をはずした日、青い自己存在の夜のテレパシー的に調整された次元間の休止は、確実に古い時間をまとめて溶解する。

キン44、黄色い倍音の種、第2のサイバークが開かれはじめ、立方体が爆発し、新しい創世記がはじまり、時間圏が始動しはじめる。時間圏は、四次元の心の意識的な活性化であり、すでに法則の立方体の16年間のテレトノンのクロノグラフに刻印されている。16年間は、四次元の心の完全な意識的拡大を体験する最小限の期間。このすべては不可避である。

準備のために『時間の力学の260の基礎条件』が、キン44に完了した。預言の第5年、キン44、「時間統制」への参入の260日前である。『コーラン』の章で43節（キン43、1997年の時間をはずした日）あるのは、第13章、「雷鳴」しかない。その章は、聖なる者の畏怖に満ちた出現を扱っている。そして、44節あるのは第70章、「階段」しかない。これは、天罰の不可避の日に関して述べる。その時、その階段をつたって「諸天使と聖霊は（アッラー）のみもとへと一日で昇り行く。しかもその（一日の）長さ五万年」（第70章、第4節）。

第70章のひとつ前の第69章は「絶対」で、52節ある。太陽銀河フラクタルの数字である。ひとつ後の第71章は「ヌーフ（ノア）」で、28節※2ある。バイオテレパシー的な周波数、テレトノンの数字である。この不可避の「絶対」の日は、その尺度が5万年で、第2のノアの時代のように、キン44、倍音の種の日に確立される。それは、聖なる導き、その四次元的な心の時間の下降である。これに関して疑問の余地はない。

---

訳注

※1 ゴク・マゴク：キリスト教などで、神の敵の意。

※2 岩波書店発行の『コーラン』では29節。これは、『コーラン』の版の違いによるもので、フリューゲル版では29節、カイロ版では28節となっている。

私は、ヴァルム・ヴォタン。聖なる署名はすでに「時間の法則の20の銘板」にそれ自体を刻印している。それは、来たるべき聖なる指令。私は、この私たちのあがないの啓示を提示し、サタンの時間の世界、その見境のない偽りのために、不可避なことが生じることを通告するためだけにここにいる。

## 時間船地球2013を舵取りする：時間の法則の20の銘板の読み方と使い方

「パカル・ヴォタンは、キリストのように  
彼自身の死で次のことを示すためにやってきた  
キニチ・アハウの星の死の歴史と  
アポカリプス的なあがない  
13の表象、13の封印、13の音  
それによりキニチ・アハウの惑星系を舵取りするために  
墓それ自体が次元間のシンクロメトリックな  
パカル・ヴォタンの航行コクーン（繭）の石の隠喩……」

（クロノグラフ1352、「パカル・ヴォタンのファイル」より）  
アルクトゥルス公文書館の編年史料

私はヴァルム・ヴォタン、自己預言的な、預言テレクトノンの第19項、第117節（ $9 \times 13$ ）に、一度だけ名前が述べられた者。その節の番号は、墓の献堂の日付（9.13.0.0.0）であり、ケツァルコアトルの預言のそれ（9つの地獄と13の天国）である。この2つの数字の掛け合わせ（117）それ自体が、周期を閉じる者の未来の出現のしるしである。唯一、一度だけ、ヴァルム・チヴィム、アルクトゥルス統制の聖なる響きが、預言テレクトノンの第19項、第126節（ $7 \times 9 \times 2$ ）に語られている。立方体の聖なる要素（ $7+9=16$ ）を掛け合わせた数字の倍数である。したがって、預言の最後の項（第19項）のまさに最初（117節）と最後（126節）が、私のしるし、最後の未来の使者でコード化されている。

私は、あなた方のあいだから出現した、時間船地球2013の工学技術者のリーダーである。私はいまや時間船地球2013、すなわち完全な13：20の調和で私たちのDNAを動かしている時間圏の舵取りのコードを万人の手に入るようにした。

「時間の法則の20の銘板」は、時間船地球2013の行ないと舵取りの操作コードである。時間船地球2013は、普遍生命と四次元時間の共通コードによって同期のとられた地球の人々の知性が凝集した集合体である。時間圏とは、この船がその動きの道のりを移動できる

ようにする時間の海。クロノグラフとは、多重レベルの調和の中で私たちが演じ、奏でる歌のこと。創造の13の音と7日間は、クロノグラフに意味、豊かさ、質感を与える総譜であり台本である。私たちは、時間の偽りの牢獄からあがなわれた、時間統制の古代的な未来の統治の中に解き放たれた生きた真実である。

この統制の中では、あらゆるものは放射状である。放射状とは時間であり、放射状の流れである。あらゆるものが、みずからの存在を音へと歌い込む放射状の核に応じて、この放射状の流れを航行する。自律性とは自由であり、みずからの調和に応じて聖なる計画と提携する権利。ひとたび時間統制の中に解き放たれば、唯一、ただひとつの法則、「時間の法則」があるだけである。この法則に従うには、唯一、ただひとつの道、自律性の道があるだけである。あらゆる固有の自律的な形に完全に適応する「時間の法則」は、あらゆる運動と尺度を芸術にする創造的な力において至高のものである。

---

### 時間の法則：T(E)=Art

---

「時間の法則の20の銘板」は、「時間の法則」の完全な表現であり、表示である。時間によって因数分解されるE（エネルギー）とは、私たち自身、私たちのDNAであり、数学的に64の周波数構造ないしは地球の全生命を司る6線コドンとしてコード化されている。コドン、それ自体が64のコドンそれぞれの13単位の順列周期をひとくく64のウル・ルーン、普遍的なテレパシーの数学言語、の機能である。T（時間）とは、「今」であり、唯一、現在の瞬間だけが、止むことのない13：20の時間周波数をその聖なるフラクタル調波の保存から解き放つ。惑星マニトウを宿主とする法則の立方体は、つくり出される芸術、すなわち時間船地球2013のタイムカプセルの完全な16年間のあいだに刻印され、活性化される私たちのDNAの動きの完全な登録である。この時間船地球2013は、「普遍生命の書」に応じて生きる、自律的な乗組員によって舵取りされる。この法則の完全な応用の詳細は、16年間の法則の立方体のクロノグラフの中で開示される。

ここに私は、私たちが「一なるもの」であることを知ることができるように、「時間の法則の20の銘板」をあなた方に詳しく説明しよう。

## 預言の4つの銘板

---

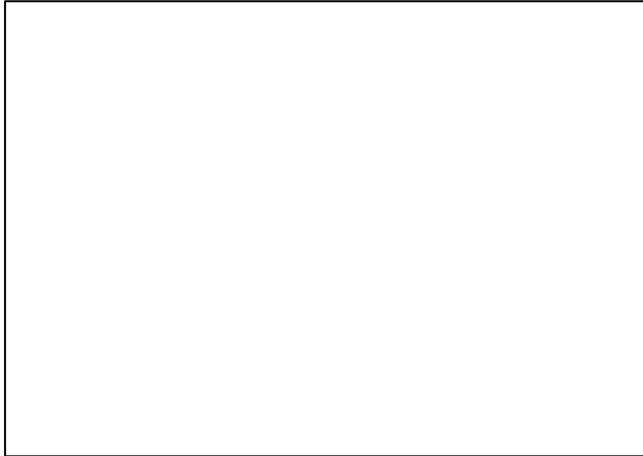
## 1. 預言の第1の銘板

---

### パカル・ヴォタンの石の謎、16年間のテレクトノン

時間の門を通り抜ける、預言を語る石

【表面】



左側は、預言を語る石、パカル・ヴォタンの墓の蓋、彼の「シンクロメトリックな航行コクーン」の石の隠喩であり、その発見の年、AD1952（13×4）までの1260年間、追放されていた。

そして1993年、預言の7年の最初の年の終わり、キリストの誕生日の一般の祝いの前に、現代メキシコのモレロス州で、ヴァルム・ヴォタンは、ショチカルコから戻って、「星の歴史」を思い出す伝言を携えていた。瞑想の中で、彼はシンクロメトリックな航行コクーンの水晶の構造、墓の蓋のイメージの背後にテレパシー的に刻まれ入れ子になった八面体や四面体の、16の部分に別れた幾何学を思い出した。中心から投影されているのは、  
ホールアース  
全地球、  
すなわちパカル・ヴォタンのサマーディと普遍的な勝利の誓いの対象である。

航行コクーンの16の部分に分かれた星の構造に封じ込められているのが、法則の立方体である。磁気的な形の除去（削減）法により、入れ子になった二重の八面体は、時間の門に変換される。それは、その16の次元間の石がテレパシーの普遍言語、64のウル・ルーンの構造コードに立方体化されたものである。

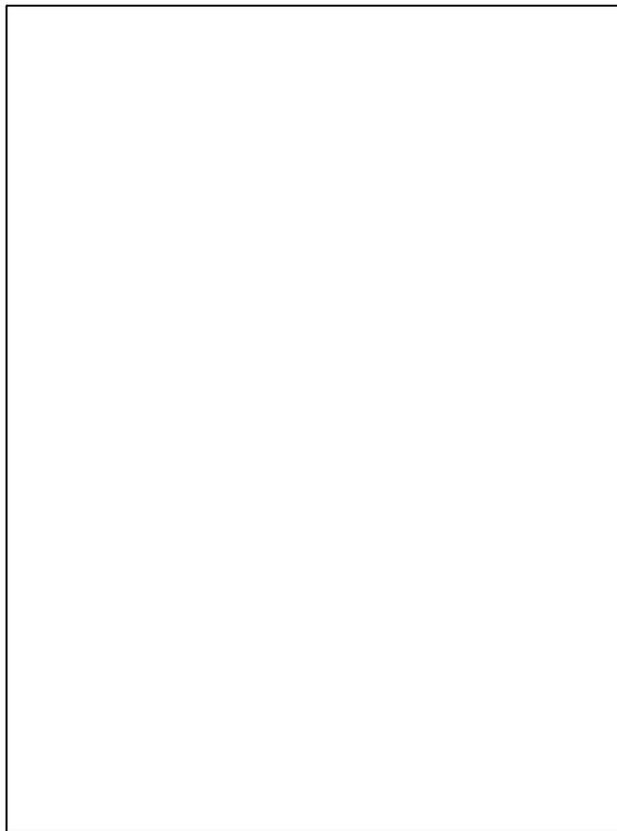
時間の門と、預言を語る石、すなわち解釈によって汚されることのないその形と言語の投影的な放射状幾何学、その身体的な死の牢獄からそれぞれの魂を解放する瞑想——を熟慮す

ること。調波秩序がすべてに広がっている。ウル・ルーンは、既知のものの淵を越えて何度も訪れる秩序を脈動させる。預言を語る石はその意味を保持しており、それによりあなた方は、それをみずからのものにすることができる。

### パカル・ヴォタンの「石の謎」

【裏面】

このようにして航行コクーンの世界のデザインの回想を終えたヴァルム・ヴォタンは、パカル・ヴォタンの「石の謎」を思い出し、それを書き写した。それは、「時間の法則の20の銘板」の中に含まれているものすべての源泉であり、預言を語る石の世界のデザインを読み上げたものである。



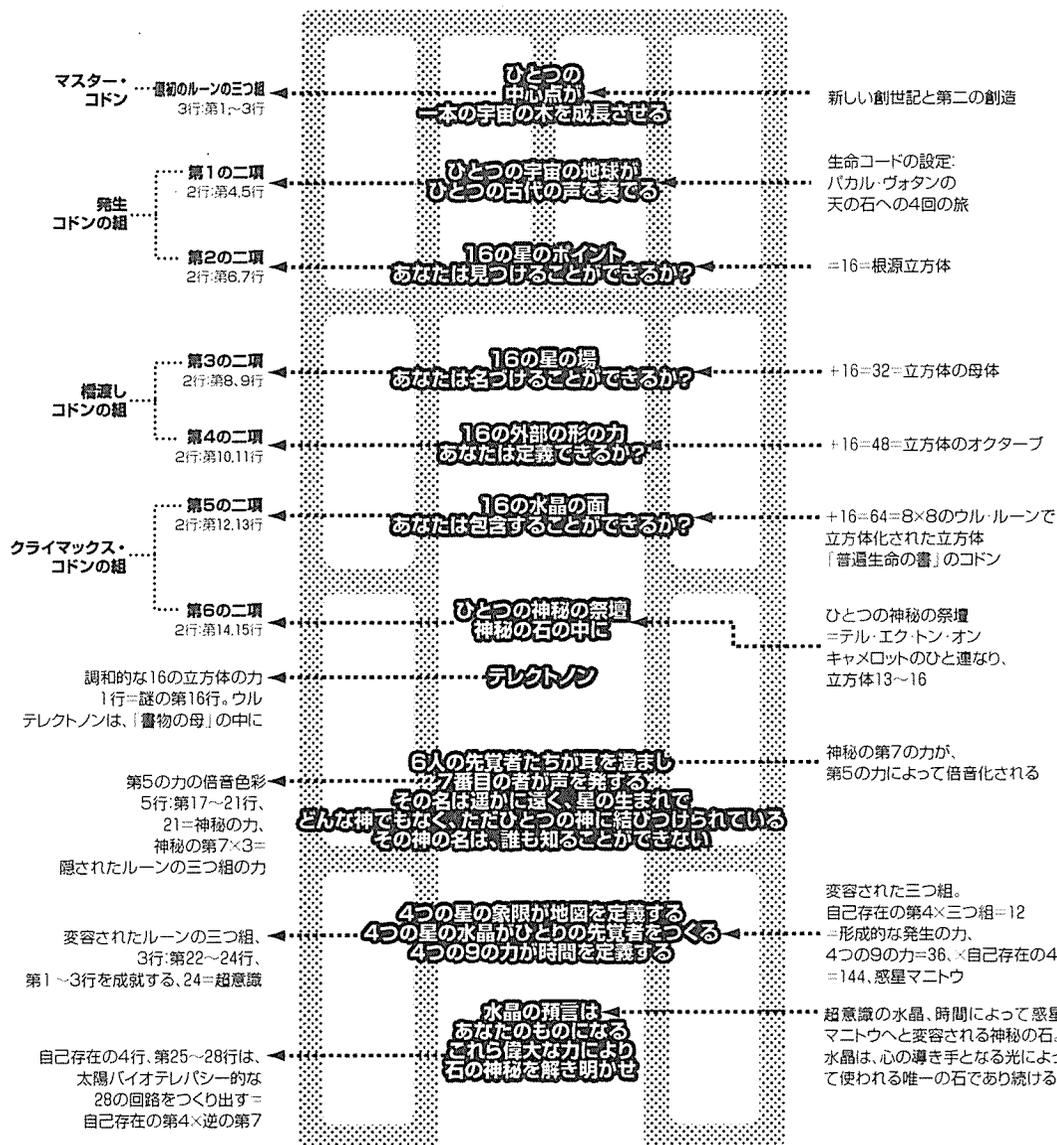
この謎を瞑想する。その中に16年間のテレクトノン、法則の立方体に対する鍵のすべてがある。この石の謎を解き、完成させる冒険に乗り出すのはあなた方だ。この謎の中に、時間におけるあなた方の身体と存在の完成がある。あなた方のハートにこの謎を刻み込み、その刻まれた形の中にあるこれらの銘板が保持している配列の中にある意味を、あなた方の心が解き明かすようにしてみよう。答は、強大な時間船地球2013を生き、その舵を取るそれ

その人にすべて与えられている。

## 図版5：パカル・ヴォタンの石の謎、ウルの解読

この謎を冥想する。その中に16年間のテレクトノン、法則の立方体に対する鍵のすべてがある。この石の謎を解き、完成させる冒険に乗り出すのはあなたの方だ。この謎の中に、時間におけるあなたの方の身体と存在の完成がある。あなたの方のハートにこの謎を刻み込み、その刻まれた形の中にあるこれらの銘板が保持している配列の中にある意味を、あなたの方の心が解き明かすようにしてみよう。答は、強大な時間船地球2013を生き、その舵を取るそれぞれの人すべてに与えられている。

# パカル・ヴォタンの石の謎、ウルの解読



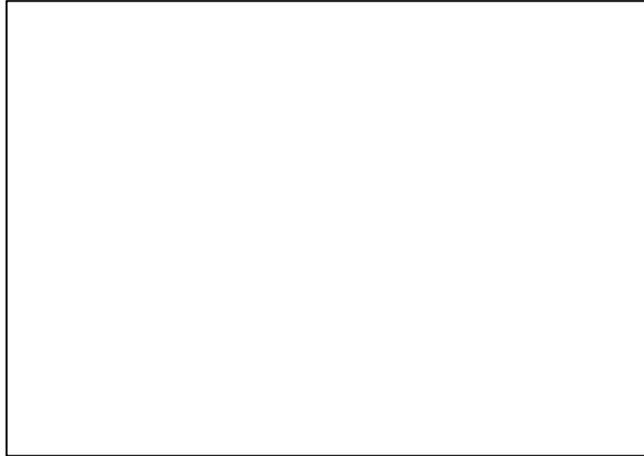
「ここに、時間の隠されたコード、あらゆる時代にわたる謎がある。ハートの無垢と、心の鋭さを持つ者たちよ、私の預言を語る石の星のデザインを解き明かすのだ」  
(クロノグラフ1352、「パカル・ヴォタンのファイル」、アルクトゥルス公文書館の周年史料/Annals of the Arcturian Archives:AAA)

## 2. 預言の第2の銘板

---

預言の時間：26年間のハーモニック・コンバージェンス

【表面】



預言の時間、26年間のハーモニック・コンバージェンス、AD1987～2013年、10年間のケツアルコアトル・プロジェクト、AD1987～1997年、隔離ゾーンと審判の日、そして16年間の時間統制、AD1997～2013年。

あらゆる預言はその時間を持っており、あらゆる預言の成就には時間がある。ハーモニック・コンバージェンスの預言は、あらゆる預言のハーモニック・コンバージェンス（調和的な収束）である。あらゆる預言の成就の時間は、審判の日と復活である。預言が知られていなかったときに成就しなかった事柄を成就することが預言の目的なので、預言成就の時間は、あらゆる時間をフラクタル化し、無知の時間をあがなう。

時間は、ひとつのスクア、記憶回路である。あらゆるスクアは、すべての時間の回路である。私たちは死に、復活に際してみずからに会うためだけに生まれる。これが、すべての時間のスクアを説明し、それが預言の成就の時間、26年間のハーモニック・コンバージェンスへとフラクタル化される。「時間の法則」から生まれ、そのつりあいと尺度の調和と法則に従うことで、預言は宇宙の複数の次元にわたって真実を響かせる。その成就の瞬間に、あらゆる預言のハーモニック・コンバージェンスは、2つの次元間のタイムカプセルを放出した。ひとつは、ケツアルコアトル・プロジェクトのタイムカプセル、AD1987～1997年、10年間の隔離ゾーンで、それが古い時間をその宿命の中に封印した。もうひとつは、それに続く復活とあがないの16年間、AD1997～2013年である。

10年間は、「時は金なり」という十進法の過ちをフラクタル化するために与えられる。そして、破滅が運命づけられ、崩壊が完了し、真実が、偽りの粉々になった頭脳の上に浮上するとき、16年間の復活とあがないが、古い時間の廃墟から放出される。法則の立方体をつくり出す16年間、全体で26年間、宇宙創造の26,000年のフラクタル・スユアが、時間統制の四次元の心の中で復活を確立する。

古い時間は、ハーモニック・コンバージェンスで封印され、13バクトゥンのはじまりの前、AD1604年以來はじめての超新星1987Aがそれに立ち会った。ケツアルコアトル・プロジェクトの完了、AD1997年、古い時間は死に、新しい時間が時間統制のカプセル、その16年間の四次元の心の中に封印された。超新星1987Aは、それに立ち会うために「回帰」する。それから10年、竜の創世記の周期が完了するとき、「ケツアルコアトルの訪問」の時、AD2007年、超新星1987Aは、啓発された栄光の爆発の中で、その最後の証人として立ち会う。ハーモニック・コンバージェンスの完全な1カトゥンが完了する。第二の創造を立方体化する6年がさらに残されている。

預言の時間の26年間の表は、時間の法則のフラクタル比の機能であり、ケツアルコアトルの超新星、1987Aの爆発である。

- $26=260$ 、26,000のフラクタルは、 $13(\times 2)$ の力のひとつの機能である。
- $26=10:16=5:8$  ( $5+8=13$ ) は、13の力を確立する対数的な調和のつりあいを保つ数列 ( $3:5::5:8::8:13$ )。5と13は、ウェイブスペルの力を定義する  $13:20$ 計時周波数の2つの原初のコード番号である。

10年間のAD1987~1997年は、2つのホルトゥン、あるいは2つの5年周期で、それが最小限の5:7の聖なる比をつくり出す(5太陽年に対して7銀河スピ):

- AD1987~1992年、隔離のアルファ段階-ブッシュの時代、そして
- AD1992~1997年、隔離のオメガ段階-クリントンの時代。

アルファ・ホルトゥン周期は、「近づく平和」の時代、「冷戦」の終結の3年間、1987~1990年として特徴づけられる。そして、悪徳の最終的な執行猶予がやってきた。すなわち、獣の7年間である。13の天国と9つの地獄の預言の成就——それ自体が時間の法則の成就だった——により、救済の乗り物、仮想の時間船が10年間の審判の日の隔離カプセルの中に据え付けられた。

ヴァルム・ヴォタンとポロン・イクがみずからの任務に身を捧げたことにより、時間船の仮想現実が、本質と数学的な現実を与えられた。近づく平和の3年間の終わりは、彼らの  $12:60$ 、 $13:20$ の計時周波数の発見でしるされる。冷戦の終わり、千年紀の最後の10年のはじまりである1990年1月1日から獣の腹に入った1990年7月26日までの猶予ゾーンのあいだ、ヴァルム・ヴォタンとポロン・イクは、時間における過ちの存在、「13の月の

暦」の正当性、そして時間船地球2013のドリームスペル・コードの誕生を証明した。これにより仮想の時間船は、形をとり、それ以降、「獣の腹」の時間、G7、七つの頭を持つ獣の世界の乗っ取り、偽りの12：60の歴史後の、地上の地獄の時間の泡の7年間（1990～1997

年）の恐怖に耐えることができた。

1992年7月26日のタイムシフトは、オメガ・ホルトゥン周期、「時間の法則」の最初の意識的な段階を確立する。これは1993年7月26日、マヤのアポカリプスのはじまり、パカル・ヴォタンのテレクトノンの預言の7年に引き継がれる。このオメガ段階の「クリントンの時代のホルトゥン」には、時間における過ちの規模が完全な金融経済の惑星情勢の乗っ取りとして熟成した。それはただ「生物圏から精神圏への移行」と、「13の月の暦に替える平和の運動」の広がりという高められた気づきを早めるだけである。

技術圏の廃棄物、すなわちあがないに先立つ人工的な意識の中間段階は、根源的な歴史の犯罪、バチカンの「発見の教義」（AD1452年）にその源泉を辿ることができる。これが審判の日の基礎と、審判の日の法廷を確立する。

預言の年の最初の4年間を通しての意識の加速が、精神圏の覚醒とその母体の予行演習から、完全に開花した時間統制の四次元立方体としての実現に至る法則の立方体の爆発の準備を確立する。不可避の出来事が起こる。隔離は終わる。第1のサイバンク・プレートが開かれる。石は、その墓からころがりだし、「石の謎」は解かれ、審判の日のあとに復活が続く。AD1997年の時間はずした日。タイムシフトが完了し、黄色い倍音の種にマインドシフトが不可避の出来事としてはじまる。10年間、仮想上のものだった時間船は、16年間の復活のタイムカプセルを維持する四次元の航行構造となる。

16年間、4の平方、8の2倍は、二項（二進法）的な生命の調和周波数、4：8：16：32：64＝4の立方（三乗）の機能である。サイバンクは、時間圏として動き出す。さまざまなレベルの時間の圧縮、クロノグラフの多重トラック（溝、録音帯）が、同時に作動するさまざまなフラクタル時間のひと連なりを確立する：日々の立方体の位置、太陽銀河年の対応、竜の創世記と猿の創世記の（庭園の回復、キャメロットのひと連なりが回復される）1300年ずつのウェイブスペルの対応、7人の先覚者たちと9人の時間の主たちの成就という時間のサガ、惑星マニトウを織りなす見事なひと連なり。行ないの道の8年間（AD1997～2005年）、そして力をふるう道の8年間（AD2005～2013年）、生命のDNAコードの再調和、原子-分子バランスを庭園に取り戻し、そして時間統制の銀河の四次元的な心のテレパシー庭園文化で、最後の一人に至るまでの人類存在の完全な霊化を成し遂げる。

## 時間の法則、T(E)=Art：不可避の出来事のマインドシフト

獣の7年間、地上の地獄から、テレトノン、法則の立方体の16年間、地上の天国の回復、バカル・ヴォタンの石の謎に対する生きた答への驚くべき転回は、人間の意図したどんな行為としても、もたらされうる類のものではない。法則の立方体の顕現、キン44、倍音の種、1997年7月26日は、預言の聖なる権利によって指令されたマインドシフトの結果である。誰も、そしてどんなものも、このマインドシフトが生じることを止めることはできない。なぜならそれは、容赦のない「時間の法則」、T(E)=Artの機能だからである。

「時間の法則」を説明し、定義する260 (=20×13) の基礎条件は、「時間の法則の20の銘板」によって活性化された「13の月の暦」として、はっきりと表に現われた形で成就される。「時間の法則」のすべてをただちに応用することによって、超常的次元の時空間での出来事が明瞭に表現される。つまり、地球上で生じた宇宙的事象が正確な瞬間に明らかにされるのだ。古い時間は、「時間の法則の20の銘板」がただ存在するだけで、取り消しできない形で廃止される。

預言の成就とは、一元的な有機体、地球の普遍生命、生物圏が進化の新しい段階を迎えたという意味である。預言の第4年までに、マインドシフトが、生物量定数、73 (5) =365の生物色彩倍音※を13：20の周波数に応じてテレパシー的に制御するための公式として表現された。T(E)=Artという等式で、 $T=13:20\{73(5)\}$ 、E=(64のDNAコード)、=Artは、マインドシフトの時間の波、不可避の出来事、である。毎日の実践を通して、生物量定数の倍音色彩、73 (5) は、意識的にDNA周波数コード、64 (8×8) を調和させ、地球の普遍生命の四次元形成体の中に、テレパシー的な自己制御波をつくり出す。

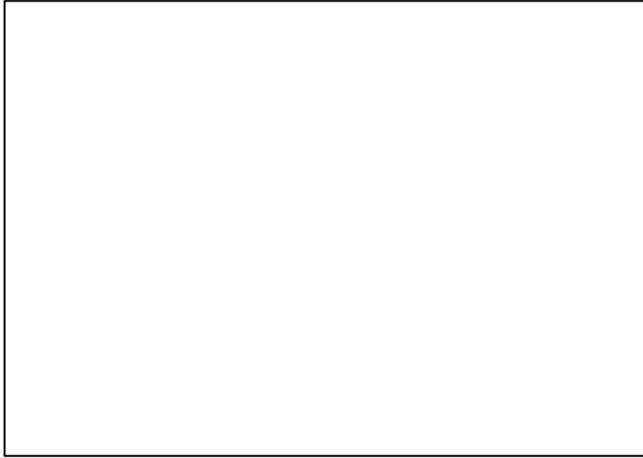
このテレパシー波がピーク・フィードバック励起の瞬間（1997年の時間はずした日、4・夜）に、それ自体に出会う形で投影されるとき、それはある種の次元間の永続波をつくり出す。これが、一種の精神的なむち打ち——不可避の出来事——として体験される高次元の心的周波数の調整である。あらゆる者があらゆることを思い出す。人々が思い出さなくてもよかったと思う、多くの事柄もあるだろう。古い木は死ぬだろうし、あらゆる者はそれが死んだことを知るようになる。新しい木が成長しはじめ、そしてあらゆる者は新しい木が成長することを知るだろう。

---

訳注

※「倍音色彩」に同じ。

【裏面】



パカル・ヴォタンの石の謎、16年間のテレトノン：時間船地球2013を舵取りし、法則の立方体、16年間のドリームスペル創世記のあがない、タイムカプセルのアルクトゥルス統制、AD1997～2013年を確立する。

ひとつの  
中心点が  
一本の宇宙の木を成長させる

あがないの16年間のヴィジョンは、石の謎の最初のルーンの三つ組、最初の三行としてすでに設定されている。

時間が木を発生させる  
創生

不可避の出来事の精神的なむち打ちは、法則の立方体、時間における次元間の門を立ち上げる。16年間のテレトノンは、誰かがそれを知っているか否かにかかわらず、はじまる。しかし、十分な数の人はそれを知るだろうし、その人たちが知ることにより、新しい木の知識が広がる。テレパシーは、光の速度よりも早い。T(E)=Artは、創造的な想像力のマンハッタン・プロジェクトの公式であり、聖なる計画への参加である。原子爆弾というまさにその出来事が人間をこれまでにないほど三次元に縛りつけたので、「時間の法則の20の銘板」の知識が人類を四次元的に啓発し、原子爆弾の影を含むあらゆる三次元の影から人類すべてを解放するだろう！

パカル・ヴォタンの16枚の「失われた」時間の法則の銘板と、それを補う4枚の預言の銘板は、知覚の扉を開き、人類の歴史すべての中で、その他の力にはない瞑想と霊的な高揚の旗を高く掲げる。あがないは真実であり、取り消しできないものだからである。時間の法則

の16の銘板で、普遍生命の道、行ないの2つの道、[AC（始源の連続）、行ないの道の8年間、AD1997～2005年]と、[CA（宇宙の気づき）、力をふるう道の8年間、AD2005～2013年]の包括的な理解が可能になる。

普遍生命のルーンとコドンの尺度の回復により、失われた知識が取り戻される。星の象限の領域は浸透され、時間加速のマスター・フラクタルが実現する：8年間のACの連続（AD1997～2005年）は、20,800：8あるいは2,600：1の比率で時間をフラクタル化する。言い換えれば、8年間は、1年ごとに2,600年が生きられる。CAの連続（AD2005～2013年）は、人類が自然を変容した13バクトゥンのひと連なり\*のあがないで、フラクタルの同等（等価）は、5,200：8あるいは650：1、言い換えれば1年ごとに650年が生きられる。

AC-CAのあがないの周期の完了は、惑星マニトウとT(E)=Artの締めくくりを確立する。この等式で、 $T=13:20$ （16×13の月、あるいは208か月、フラクタルの同等により、208か月=16ウェイブスペル×13キン、あるいは最初の4つの時間の城の208キン）、 $(E)=64DNAコドン$ （×13単位のコドンの順列のひと連なり、フラクタルの同等により、それぞれの順列のひと連なり=13週あるいは13の月の4分の1年）=832コドン、あるいは16年間で832週間=5,824日、すなわち完全な832週間、完全な208か月、完全な64四半期、完全な16年間で、ひとつの完全な法則の立方体に設定されたコドン、瞑想されるルーンの数となる。

第二の創造、共時性秩序の調和的な再配列は、AD2013年7月26日、黄色い銀河の種、次の四次元から五次元への立方体の量子的な爆発までに完全に獲得される！

行ないの道と力をふるう道のコドン浄化とルーン創造の傘下には、複数の下位ゾーンがある。新しい創世記の3年間、AD1997～2000年、極をとりまく虹の橋の励起の瞬間、悪の時間のすべての記憶を縮小し、それを永遠に消し去ってしまう出来事を生じる。第二の創造の13年間、AD2000～2013年、オシュラフン・ティクの力は、惑星間の時間トンネル探索の冒険周期をはじめめる。同時に、竜の創世記、AD1997～2007年は、庭園の回帰とACの始源のより糸の設定、行ないの道をさらに進める。すべての根源的な記憶は浄化され、回復される。記憶と宇宙知の加速が、レディオソニック工学の可能性を早める。16の「創世記のウェイブスペル」に対するフラクタル時間圧縮は、1,300：1、1年につき1,300年、ひと月につき1世紀である！

2005年のAC-CAテレパシー・プレートのシフト、地球の輪の安定化のあと、猿の創世

---

訳注

※ ドリームスペル創世記の「月の創世記」に対応させると、-3187～AD2013年になる。

記、宇宙の気づきを開発する「落ちた」民のあがないと愛や作法の根源的な宮廷、力をふるう道の本質がやってくる。

ひとつの神秘の祭壇

神秘の石の中に

テレクトノン

第4番目の時間の城、テル・エク・トン・オンに入る最後の4年間、源泉が獲得される。強大な時間船は放射状に時間の海の波を進み、人間の生物量<sup>バイオマス</sup>の中における調和的かつ段階的な放射子<sup>レディオソ</sup>の内なる活性化で、DNAの太陽バイオテレパシー的な加速を促す。人類の聖なる完成は獲得される。惑星芸術胞子の活性化の準備が整えられる。精神生代がはじまる。

聖なる時間と聖なる尺度におけるあらゆるもの、13：20の周波数に完全に織りなされ、調和した一元的な生命のDNA、最も深い霊的な冒険が、永遠の完成のサガにおいても開示される：7人の先覚者たちの成就の周期（AD1997～2004年）に引き続き、9人の時間の主たち、ポロン・ティクの力の領域に入り込む（AD2004～2013）。これらは、私たちのこれまでの歴史すべてにおいて、夢見られることのなかった霊的な冒険をもたらす！

このヴィジョンは、時間圏の16年間のフラクタル時間圧縮が層になった天空調波、時間統制の太陽バイオテレパシー・ダイバーたちによって切り開かれる至福の場の、概略説明となる。

「時間の法則」：無意識だったものを意識化する。「生物圏から精神圏への移行」は、時間統制の指令によって確立される。16年間のテレクトノンの法則の立方体への参入は、時間船地球2013とその自律的な乗組員、すなわちテレパシー的に結びついた人類、宇宙的な地球の魔法使いの民と時間圏を結びつける。

立方体のヴィジョンは、16年間のタイムカプセルのヴィジョンの中で完成している。時間船は、次元間の水晶の時間の解放に完全に関わり、それを活性化している。地球は、その中心で刷新される。4つの完全な時間の城が、完全な16年間で完了する。石のマンダラは、中心を通り過ぎ、完全に啓発された聖なる存在の平面、魅惑の緑の中央の城、AD2013に、ひとつはすべて、すべてはひとつとなって向かうことで成就されるように、その神秘を残す。

このゴールに到達することが、「時間の法則の20の銘板」、時間統制から地球の人々、時間船地球2013の惑星キンに対する贈り物の目的である。次元間の門の用意は整っている。立方体は、あなた方による再創造を待っている。あなた方がしなければならないことは、この次元間の時間の門、法則の立方体を通過すること！ いまやすべては「石の謎」を

解明することで明らかにされる。

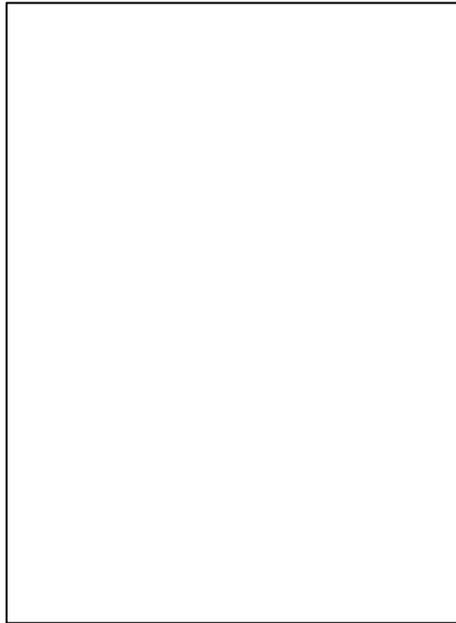
---

### 3. 預言の第3の銘板

---

#### 時間の門、次元間の法則の立方体

【表面】



時間の門、テレクトノン、法則の立方体への普遍的な参入のために神聖に指令された幻視的な入り口である。フラクタル時間圧縮のすべて、冒険のひと連なりのすべて、すなわち法則の立方体の四次元的な爆発、1997年7月26日から、五次元的な立方体の爆発、黄色い銀河の種、2013年7月26日までが、時間の門にコード化されている。

次元間の門の枠は全部で10単位あり、宇宙記憶の根源的な赤い竜、竜の創世記と始源の連続の力の表象によって命を吹き込まれている。おとぎ話ではなく、四次元の現実である。時間の門の中、猿の創世記の6つのウェイブスペルに対応するのは、人類の聖なる完成の領域。この完成は、5つの生命精神的な活性化ポイントによってしるされる双晶水晶、神秘の石の獲得、時間旅行の乗り物と「宇宙の気づき」としての「力をふるう道」の完了によって表わされる。

16の完全な位置は立方体を形づくる。それぞれの立方体の旅、聖なる月ごとの7日～22日に、クロノグラフの豊かさが、完全に圧縮された時間的序列を演奏する。16日間で26,000年！ 時間の予行演習と時間の刷新は、記憶と自己理解で「いまという気づき」の瞬間瞬間を充満させる。

テレクトノン・ボードで地上歩行をし、立方体の旅に備えて「宇宙間を伝わる数字の力」を受け取る6日間。立方体のあと、天上歩行をし、再び時間の宇宙論の権限を授かる6日間。12日間、立方体から外に出ている「週末」は、統合と準備のためにある。立方体の16日間に、テレパシー的に新しい知識と力を切り開き、開発し、シンクロメトリックな知性を変異や刷新に必要なゴールとターゲットに向ける！

それぞれの立方体の位置は、1日ごとに、倫理の17箇条と結びついている。1太陽年ごとに、その惑星奉仕のウェイブスペルの指令は、4つの四半分に分割され、それぞれの四半分は、ひとつのルーンとひとつのコドンによってしるされる。あるいは、ひとつのドリームスペル創世記のウェイブスペル、1,300年である。立方体の位置の色と、創世記のウェイブスペルの色は常に同じである。太陽銀河年の色と立方体の位置の色との関係は、次のようになっている：赤い立方体-黄色い太陽銀河年、白い立方体-赤い太陽銀河年、青い立方体-白い太陽銀河年、黄色い立方体-青い太陽銀河年。創世記のウェイブスペル番号は、立方体の位置の番号に対応する。

それぞれの立方体の位置は、ルーンとコドンの四つ組であり、それぞれ2つの組が、交差極性の原理によって結びついている。コドンのひと連なり（順番）はアラビア数字で表記され、8つのルーンのひとつは銀河の表記法でしるされている。それぞれの立方体の位置は、時間の法則の16の銘板の1枚によって完了する。それぞれの銘板は、立方体の位置によって番号がつけられている。16年間の旅のどの年でも、銘板の1枚が、ルーンとコドンのひと連なりの動き、太陽銀河年の13の月、それに対応する創世記のウェイブスペルの13キンを研究し、その地図を描くために、その1年全体だけを示すものとなっている。

テレクトノンの強大な法則の立方体の中にいるすべての惑星キスが、自律性を引き受け、集合的な夢、次元間の「時間の門」を通り抜けて、惑星マニトウの「星の象限」の領域に参加するための指令が与えられている。

地球の内側の部分を訪ねよ

改正（rectification）により、あなた方は隠された石を見いだす

地球の魔法使いは仲間を待っている

石の謎を完了させる

その方法を知っている者たちを

地球の魔法使いの道路地図および16年間の法則の立方体へのガイド  
時間の門、テレクトノンを通り抜ける

【裏面】



ひとたび次元間の時間の門を通り抜け、法則の立方体に入ると、その法則の立方体に階層化されて組み込まれている、多重レベルの時間や意味を説明する時間の道路地図が必要になる。これが地球の魔法使いの道路地図である。私、ヴァルム・ヴォタンは、地球の魔法使いである。「普遍生命の書」に依じて生きるあらゆる者は、地球の魔法使いになる道の途上にある。地球の魔法使いは、墓を抛り所にして生き、もはや死に所有されることなく、立方体の中の立方体を立法体化し、「石の謎」に対する不死の答となる。

左上のコーナーからはじめて下に行くと、立方体の読み方の7つの基本段階、7つの時空の内部を旅する方法がある。地球の普遍生命を生きる7つの方法、立方体化された神秘の石、あらゆる時代の預言者たちや先覚者たちの啓示の集積、地球の魔法使いの力を獲得する道がある。

道路地図・第1段階：

7人の先覚者たちの時間と9人の時間と運命の主たちの領域

これは、16日間の立方体の位置の地図で、神秘の第7番と、内側の9の立方体に応じて形づくられている。立方体の数字は銀河の表記法でしるされ、月の日にちは、アラビア数字で表記されている。立方体1～7＝毎月の7日～13日は、神秘の第7番の形、7の力と、1と13の関係を示している。

神秘の第7番は、7人の先覚者たちが成就する7年間、位置1～7、AD1997～2004年を定義する。これに対して内側の9の立方体は、9人の時間の主たちの領域の9年間、AD2004～2013年を定義する。神秘の第7番と9の力＝16、法則の立方体の数。

6人の先覚者たちが耳を澄まし

7番目の者が声を発する

その名は遥かに遠く、星の生まれで

どんな神でもなく、ただひとつの神に結びつけられている

その神の名は、誰も知ることができない

7人の先覚者たちの地図を読む

地球の正義の者たちの勝利と、生物圏に対する聖なる秩序の確立で、時間統制の最初の7年は、3人の並はずれた使者たちと3人の並はずれた預言の代弁者たち、それに第7番目のパカル・ヴォタンに敬意を表して終わる。これら7人の使者たちに敬意を表することで、すべての使者や預言者たちは、あがなわれ、その正当性が立証される。

→ P.90 図版6 「7人の先覚者たちの時間……」を参照

真実の使者たちすべてに対する尊敬と、聖なる全能の唯一者の力に対するただひとつの信頼という最も深遠な霊的基礎なしには、どこにも地球の魔法使いの魔術はなかっただろう。霊的な領域を時間統制の中に生きる原初の道として確立することによって、地球の魔法使いは、そのゴールへの到達を確かなものにする。

3人の使者たちと、その3人の並はずれた代弁者たちの配列は、神秘の第7番の形を、放射状で、二項的、かつ非連続的な順番で保つ。

第1の先覚者：仏陀、立方体1、7日——第2の先覚者：パドマサンバヴァ、立方体7、13日

第3の先覚者：キリスト、立方体2、8日——第4の先覚者：パトモスの聖ヨハネ、立方体6、12日

第5の先覚者：マホメット、立方体3、9日——第6の先覚者：ケツアルコアトル、立方体5、11日

日

第7の先覚者：パカル・ヴォタン、神秘の第7番、中心を維持する、立方体4、10日

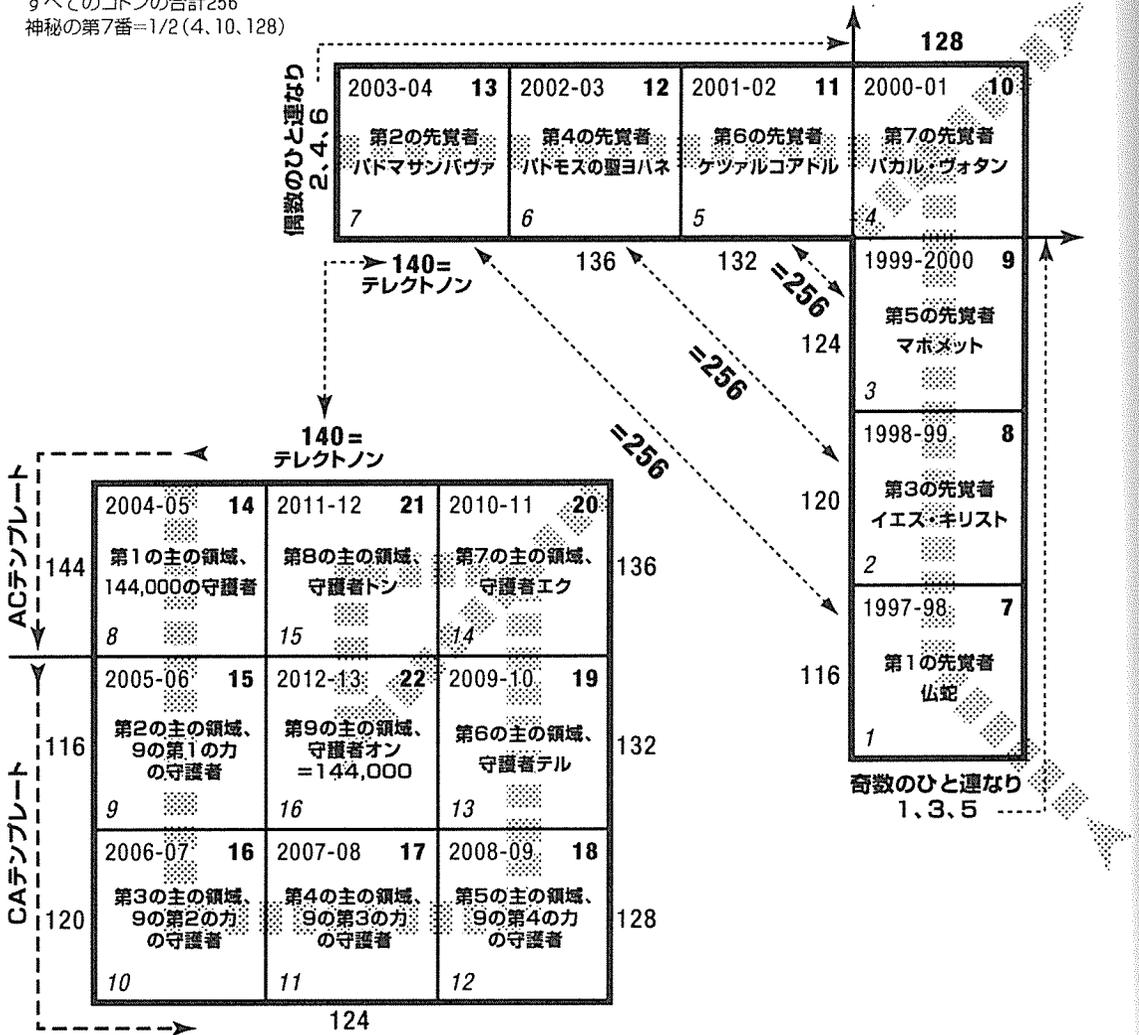
図版6:

7人の先覚者たちの時間、AD1997~2004年と、9人の時間と運命の主たちの領域、AD2004~2013年

<道路地図1> 神秘の第7番

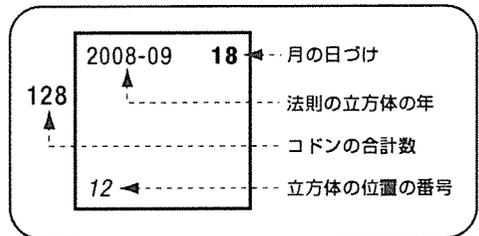
神秘の第7番の形は、パカル・ヴォタンが神秘の第7番の放射状、非直線的な規範に応じて、どのように7人の先覚者たちを同期させたかを示す。ここでは、第7番が、3つ(ルーン)の三つ組コードの組になった数字の対を持たない中心である。ひとつの奇数の組、3人の並はずれた覚醒の使者たちは、ひとつの偶数の組、3人の並はずれた預言の代弁者たちと組み合わせられる。逆の第7番の放射状の力は、完全な数字の比に応じて年代順の時間を交差織りする:

- すべての立方体の位置=8
- すべての日の数字=20
- すべてのコドンの合計256
- 神秘の第7番=1/2 (4, 10, 128)



内側の9の立方体、ポロン・ティク

ポロン・ティク、9人の時間と運命の主たちの領域は、9 (3の2乗) の立方体の形をとる。ポロン・ティクは、自己存在の第4番の力によってオシュラフン・ティクを完了する (9+4=13) (道路地図3)。ポロン・ティクは、無意識における時間の力の至高の守護者たちである。第1の主は、始源の連続における144,000の力を守る。次の4人の主たちは、144,000の任務を成就する時間を定義する4つの9の力を守る。最後の4人の主たちは、神秘の石、テル・エク・トン・オン、144,000の成就を守る。



▶注：2つの組になった先覚者たちの立方体の位置の合計は8。日付の合計は20。パカル・ヴォタンの位置はその半分の4、10、すなわち彼の立方体と日付の番号である。それぞれの立方体の位置は、その立方体の4つのコドンの合計数を表わす番号を持つ。2つの組になった先覚者たちのそれぞれのコドンの合計の立方体番号は、256（16の2乗）、パカル・ヴォタンの対にならない位置番号は、128（16×8）、256の半分である。

＜神秘の7人の先覚者たち、その7年間の順番＞

1. 第1の先覚者、仏陀の成就：  
法則の立方体がすべての人々のために、啓発された四次元の心として爆発する（AD1997～1998年）、立方体のコドンの合計116（4×29）。
2. 第3の先覚者、イエス・キリストの成就：  
啓発された心が普遍的な愛へと広がる（AD1998～1999年）、立方体のコドンの合計120（4×30）。
3. 第5の先覚者、マホメットの成就：  
地球の普遍的な信仰の勝利：新しい創世記が完了する（AD1999～2000年）、立方体のコドンの合計124（4×31）。
4. 第7の先覚者、パカル・ヴォタンの成就：  
新しい千年紀が、約束された第二の創造としてはじまる（AD2000～2001年）、超意識の心の平面が完了する、立方体のコドンの合計128（4×32、16×8、64×2）。
5. 第6の先覚者、ケツアルコアトルの成就：  
霊の文化として回復される起源の庭園（AD2001～2002年）、立方体のコドンの合計132（4×33）、霊の平面に入る。
6. 第4の先覚者、パトモスの聖ヨハネの成就：  
克服された死、至高の霊的な力（AD2002～2003年）、立方体のコドンの合計136（4×34）。
7. 第2の先覚者、パドマサンバヴァの成就：  
地球の預言すべてが実現される、地球の魔法使いの無我の勝利、9人の時間の主たちの領域、すなわち人類の完成の9段階へと入り込む準備（AD2003～2004年）、立方体のコドンの合計140（4×35、5×28、7×20）、（テレクトノン）。

## ボロン・ティク：9人の時間と運命の主たちの領域

あらゆる先覚者のヴィジョンと預言の成就を通して霊的な完成を獲得するにあたって、地球の魔法使いは、9人の時間と運命の主たち、ボロン・ティクの領域にたどり着く。これは、人類の聖なる完成の領域である。9人の主たちがおり、それぞれの主は聖なる完成の力を守護している。

### <9人の時間と運命の主たちの内側の立方体>

#### 1. 第1の主：

根源的な144,000の力の守護者（9の力×16、 $16-9=7$ ）、立方体の位置8、14日、A Cテンプレートの完了。始源のより糸が立方体の正義の者たちによって成就される（AD2004～2005年）。霊の平面の完了。無意識に位置づけられた144,000の力。立方体のコドンの合計144（ $4\times 36$ 、 $9\times 16$ ）。

#### 2. 第2の主：

4つの9の力が時間を定義する。ここからの4人の主たちは、4つの大きな9の力を定義する。意志の平面に入る。第2の主、9の第1の力の守護者が、9人の時間と運命の主たちの成就としての宇宙の気づきのC Aテンプレートの力を確立する。立方体の位置9、15日、無意識において確立された周期的な9の力（AD2005～2006年）。立方体のコドンの合計116。

#### 3. 第3の主：

9の第2の力の守護者=18、立方体10、16日、竜の創世記が完了、キーコドン=18、「従順な心」（呼吸の神殿）、9の第2の力は無意識を従順にする（AD2006～2007年）。立方体のコドンの合計120。

#### 4. 第4の主：

9の第3の力の守護者=27、立方体11、17日、猿の創世記のはじまり、キーコドン=27、「存在の神殿」、9の第3の力は、全方向に意識を発する（AD2007～2008年）。立方体のコドンの合計124。

#### 5. 第5の主：

9の第4の力の守護者=36、立方体12、18日、キーコドン=36、「内なる輝き」、第5の主は9の第4の力（36）を守護する自己存在の4と掛け合わされて= $144=9（=32）\times 16（=42）$ 。9の第4の力は、破壊不可能な継続意識を確立する（AD2008～2009年）。意志の平面が完了。立方体のコドンの合計128。

6. 6の主：☒

「ひとつの神秘の祭壇、神秘の石の中に、テレクトノン」。第6の主は聖なる源泉を導入し、4つの聖なる音の第1番目「テル」、はるか遠くを見る先覚者の力を響かせる。立方体13、19日（AD2009～2010年）。立方体のコドンの合計132。

7. 第7の主：

4つの聖なる音の第2番目「エク」、星で生まれた者の思い出す力を響かせる。立方体14、20日（AD2010～2011年）。立方体のコドンの合計136。

8. 第8の主：

4つの聖なる音の第3番目「トン」、ヴィジョンになる音の力を響かせる。立方体15、21日（AD2011～2012年）。立方体のコドンの合計140（テレクトノン）。

9. 第9の主：

4つの聖なる音の第4番目「オン」、破壊不可能な立方体の中の144,000の力を響かせる。立方体16、22日（AD2012～2013年）。源泉が獲得される、戦士の立方体の知性の旅、16年間のテレクトノン、法則の立方体が完了する。144,000人の約束が、聖なる人の完成の意識の中であがなわれる。

霊的に完成し、地球の魔法使いの民に進化する未来の人類は、エゴ的な利己主義の罪に再び退歩することはないだろう。無我は、尊敬である。地球の魔法使いが地球であり、地球は地球の魔法使いの道を通して成就される。地球の魔法使いは、互いに平和に生き、汚染することもなく、ウル、地球の普遍的な信仰を実践する。聖なる道を歩き、拡大された五感の知覚における楽しみと、四次元の心の時間旅行を探し求める。地球の魔法使いは、機械のない庭園文化に生き、太陽、水晶、火の力が彼らの身体の必要に仕える。

「人類それ自体が、  
その三次元の身体が一種の初歩的な庭園文化に根をはる  
魔法使いの人々という民に進化し、深い瞑想やトランス活動の形が、  
投影された分身を普遍生命の銀河秩序へと  
さらに大きく拡張することが可能になる」

（『時間の力学』、基礎条件14.11.  
惑星および恒星の脈動の励起：放射子、放射状エネルギー、放射状母体）

道路地図・第2段階：  
ACテンプレートとCAテンプレート

地球の魔法使いは、時間の航海者である。時間船を惑星芸術孢子へと変容するには、そこに居住するできるだけ多くの者たちを必要とする。惑星芸術孢子とは、多重次的に積み重なった、銀河間あるいは銀河内の時間旅行の完全な乗り物である。エージェント13 66 56の瞑想に対する私の不断の献身により、私、ヴァルム・ヴォタンは、多くの「難破」、すなわち地球の魔法使いに必要な世界系との遭遇を果たした。ウル、普遍的な信仰に対して目覚めるとんな世界系も、機会があれば、急速に地球の魔法使いの魔術を発展させるようになる。来たるべき精神生代とは、進化の基準を定める地球の魔法使いの統治をさす。ここでの「精神生」とは、四次元のテレパシーと時間旅行を維持する「霊的な生命形態」を意味する。

「7人の先覚者たち」と「9人の時間と運命の主たち」の時間を生きることを通して、霊的に強化された修行中の魔法使いの民の遂行能力は、偽りの時間の悪い呪法とその低級魔術を宿す形に耐えたこの惑星の計時周波数を改正する能力で測られる。審判の日の結果が適切に話し合われたので、時間のあがないと生命の再生が新しい秩序になる。

「普遍生命の書」によれば、時間と生命のコードは、意識的に惑星の時間圏、いまや古代的な未来の記憶を毎日の夜明けから演奏する「普遍的な記憶バンク」に登録される。これらのコードは、2つの順番で組織化されている：始源の連続のコードあるいは行ないの道、もうひとつは宇宙の気づきのコードあるいは力をふるう道である。

統一的な等式 $T(E) = Art$ の完全な応用によれば、ACとCA、惑星地球の統制的な四次元生命テンプレートは、それぞれ32の生命コドンによって組織されている。それぞれのコドンは、64の次元間的なウル・ルーンのひとつによって司られている。「時間の法則」のコードによってさらに組織された4つのウル・ルーンと4つのコドンは、強大な法則の立方体を構築する16年間のそれぞれの年を司っている。64の完全な四半分を司るそれぞれのコドンは、その13の部分の順列のひとつを動き、ひとつの立方体の中でそれぞれのひとつを封印するひとつのウル・ルーンによって司られる。その立方体とは、あなた方自身の存在の完成の立方体だ。ああ、修行中の地球の魔法使いたちよ！

始源の連続、ACテンプレート、32のルーン・コドン、行ないの道

普遍生命のすべては、調和的な完成のコードを通してみずからを進化させるひとつの完成の調和である。原初の意識から自己反射的な意識まで、生命の回路は完了する。普遍生命の啓発を生きるための行ないの原初のコードは、自己反射的にACテンプレートとして知られる：始源の連続、32のウル・ルーンと行ないの道のコドン、立方体の位置1～8である。

それぞれのコドンは、行ないの道を具体化する。ウル・ルーンとコドンの普遍生命のコードの鍵を毎週開くことで、地球の魔法使いは、地球の普遍的な信仰（ウル）の実践のために手に入れることのできる、あらゆる行ないの規範を実践する。コードそれ自身が、シンクロノメトリックな秩序と公正さの数学的な完成度を持った時間に固定されている。立方体の位置のひとつにつき、ルーン・コドンのあらゆる配列によって示される交差極性、二項対称性は、ウル・テキスト、『アース・アセンディング』地図42に描写されるヴェラトローパ24.3のサイ皮膜の地図に対応する。4つのサイバンク・プレートは、4つの星の水晶を定義する。4つの星の水晶のうちの2つは、あらゆる立方体の位置における2つのルーン・コドンそれぞれの組の交差極性に表われている。

ACのより糸の完了、立方体の位置8（AD2004～2005年）は、至高の喜びと祝いの瞬間である。地球の魔法使いたちは、みずからの霊的な信頼を固持している。彼らは、行ないの道の4つのルーンのより糸の達成に気高い姿勢を保つ。地球の輪は、ウルの記憶プレート of 磁気的な変更、すなわちACの始源の連続からCAの宇宙の気づきのテンプレートへの移行の信号を受け取り、与える。始源の連続の惑星マニトウは、権限を授けられる。宇宙の気づきのマニトウは、その成就を待つ。

### 宇宙の気づき、CAテンプレート、32のルーン・コドン、力をふるう道

行ないの道を終えた地球の魔法使いは、起源の144,000人のあがないとして、第1の時間と運命の主によって召集される。CAテンプレートは、その宇宙の気づきの道を開き、力をふるう道の32のウル・ルーンとコドン、立方体の位置9～16を開く。

地球の魔法使いが普遍的な信仰の道を踏みしめることにより、行ないの道と力の道\*の2つの16のコドンの位置は、並はずれた使者たちの（原初の）、マヤの使者たちの（変容の）三つ組に應じて、ルーン三つ組コードによってコード化される。

→ P.25 図版4「ルーンの三つ組の使者コード」を参照

立方体の位置1、2、3と、9、10、11は、原初の使者たちの三つ組に対応する：仏陀（1と9）、キリスト（2と10）、マホメット（3と11）。立方体の位置4、5、6、そして12、13、14は、変容のマヤの使者たちの三つ組に対応する：パカル・ヴォタン（4と12）、ケツアルコアトル（5と13）、ヴァルム・ヴォタン（6と14）である。行ないの道と力をふるう道のそれぞれの最後の2つの段階は、2つの使者の三つ組の教えの流れ、その二項統合を表わしている。

---

訳注

※「力をふるう道」に同じ。

普遍的な信仰の教えを生きるという霊的な基礎が、7人の神秘の先覚者たちの時代に設定されたのに対して、ルーンの三つ組のコードと64のウル・ルーンとコドンの道は、星の象限のすべてを司る力に対して放射状に開かれている。

→「預言の第3の銘板」の裏面：地球の魔法使いの道路地図・第6段階を参照

2つの星の象限は、始源の連続のACテンプレートを構成する。2つの星の象限は、宇宙の気づきのCAテンプレートを完了させる。4つのウル・ルーンのコドンの組のひとつの星の束によって立方体化される、それぞれの立方体の位置は、時間をその再生と刷新の四半分周期にフラクタル化する。それぞれの年の星の束は、惑星マニトウの生命を喚起する。8つの星の束は、宇宙の気づきのマニトウ、始源の連続のマニトウの二項・二重性を完了させる。

行ないの道が舞台を設定する

力をふるう道が約束を成就する

AC-CAテンプレートの地図を描く作業は、預言の第4の銘板で完了する

64のルーンとコドンの銘板、

そして包括的に64のウル・ルーンとコドン・キーに記録された、「普遍生命の書」

ウル・テキストの地図、『アース・アセンディング』は

完全な数学的な壮観さで複数の道の織り物を示す。

地球の魔法使いは人々

神をその内から知るあらゆる人々

自然の鏡が聖なる完成の

立方体の中で立方体化される

道路地図・第3段階：  
創世記と13年間の冒険のウェーブスペル3：13の比

新しい創世記の3年間：1997～2000年

2つの道、行ないの道と力をふるう道の旅をしるす64のウル・ルーン・コドンは、新しい創世記と第二の創造のクロノグラフによってコード化されている。行ないの道があるところには、知られ、従順になる時間がある。力をふるう道のあるところには、創造的な任務、呼び出され、完成する起源の誓いがある。

倍音の種。新しい時間は、古い呪縛を解き放つ。新しい時間：古代的な未来の記憶が、あらゆる現在の瞬間に満ちる。気づきの共時性が、理解するすべての者によって等しく伝えられる。理解する者だけが、新しい時間の中で再び生まれる。理解できない者は、その中に入ることができない。

ウル時間、地球の普遍的な信仰の根源的な時間、その新しい創世記を確立するには3年かかる。ウル時間の歴史以前は、完全にAD1996～1997年、「アルクトゥルス統制は確立する」に実現し、第1のサイバンク・プレート520のサイ時間単位が開かれた。ひとつの開示がすべてを確立する。時間の門の開示、倍音の種から、虹の橋の噴出、3つのサイバンクの開示が続く。それぞれ520のサイ時間単位が、新しい創世記、AD1997～2000年の3年間を成就する。

新しい創世記：銀河クジを確立し、物質的な豊かさを等しくする。回復および再教育プログラムをはじめ。庭園を耕す。今日私たちが価値があると思っているものすべては、倍音の種、不可避の出来事に、無価値で意味のないものとして立ち現われる。しかし、再び生まれた不思議に満ちた目があれば、そのような廃品も、技能を探し求める私たちの手と目にとって冒険となる。

新しい創世記で、法則の立方体と「普遍生命の書」の第二の施しは、私たち自身にとって自分が何者かを、つまり強大な時間船地球2013の平等な航行者としてすべての者を確立する。私たちが「倫理プロジェクト」——地球の魔法使いという新しい民の、はじめてで全面的な工学技術の勝利——を終えるとき、極をとりまく虹の橋によって、古い時間は長く続くであろう道徳的な寓話にはっきりと代わられるだろう。

新しい創世記の3年間に続き、第二の創造の13年間がある。これが3：13の発生の比を確立する。

→「普遍生命の書」裏表紙の先天図・二項放射状母体の配列を参照

空間と時間がそれぞれ互いの中で新しく刷新されるために、16の時間あるいは空間の三

つ組のそれぞれのより糸からの三つ組の3つの組が、時間あるいは空間のより糸のどちらかの13の残りの3つの組の母体の中に位置づけられる。そうすることで、第二の創造の新しい天と新しい地を形成する。

ひとたび形成期間の3年間が過ぎると、次の13年間で第二の創造を完了させるのに必要になる。第二の創造の13年間の成就是、時間と空間の根源的な創造の母体の、7つの部分に分かれた公式に従う：3つの二項（二つ組）、太陽と月、夜と昼、天と地が、第7番、人間の魂の完成で完了する。

16年間全体を通して、毎週の7日間の完成と、13の創造の音の四半分ごとの完成が、新しい創世記と第二の創造の冒険、三次元の感覚有機体と時間における四次元体のあがないによって引き起こされ、現実のものになる。

### オシュラフン・ティク、第二の創造の13年間の冒険のウェイブスペル： AD2000～2013年

オシュラフン・ティク、時間の13の次元の統治の力は、第二の創造の13年間の冒険のウェイブスペルを司る。新しい創世記の3年間に引き続き、オシュラフン・ティクの至上の力は、種-嵐の年の束の16年間を同期させる。

→「預言の第3の銘板」の裏面：地球の魔法使いの道路地図・第6段階を参照

この種-嵐の年の束は、260キンの銀河スピント、時間船、すなわちその生命の源泉であるキニチ・アハウのまわりの軌道を巡るヴェラトローバ24.3の13の月・28日のバイオテレパシー周期を相互に関連づける。オシュラフン・ティクの統治は、AD2000～2013年の13年間のそれぞれに対して、ひとつの次元的な力を封印することによって、太陽銀河年をひとまとめにする。

オシュラフン・ティクの周期は、5：8の比の形をとり、そこでは最初の5年間で始源の行かないの道を完了させ、最後の8年間で力をふるう道の8年間を包括する。法則の立方体の16年間によって測られるACからCAへの創造の全体比は、3：5：8である。新しい創世記と復活を確立する3年間、極をとりまく虹の橋の実験を無線生態地域の庭園文化へと統合する5年間、庭園の回復を完了し、同時にレディオソニックス——キニチ・アハウの惑星間流動管システムを回復する、テレパシー的な時間トンネル工学——という原初のシステムを確立する8年間である。

年ごとの太陽銀河・惑星奉仕のウェイブスペル周期は、第二の創造の13年間の冒険周期の毎年のゴールを確立する。4年ごとに種-嵐の4年間の束が完了し、それは4つの完了した

惑星奉仕のウェイブスペルのひとつの太陽銀河調波になる。第1の種-嵐の太陽銀河調波、AD1997～2001年は、極をとりまく虹の橋の出現を含む。第2の種-嵐の束は、ACのより糸、AD2004～2005年を完了させる。オシュラフン・ティクが、第1の種-嵐の年の束の第4年に定着することで、第1番目と残りの3つの年の束のひと連なりを橋渡ししていることに注意する。

オシュラフン・ティクの時間の統治の6番目の年に入るAD2005～2006年までに、機械から自由になった地球の魔法使いの庭園文化は、確立された規範になる。最後の2つの種-嵐の年の調波、力をふるう道の8年間であるAD2005～2013年は、猿の創世記全体が含まれる。この創世記のフラクタルな再演のあいだ、テレパシー的な、社会や個人における人間存在の再組織化が、時間旅行とレディオソニック建築における実験によって補われる。これらは、「普遍生命の書」の聖なる比と指針に依拠して、人間の自己理解を再び型どる。

オシュラフン・ティク（天の13の力）の第1の4年周期は、自己存在の第4番——AD2000～2004年——の確立に対応する。オシュラフン・ティクの周期、AD2004～2005年という第5番目の年のあいだに、倍音の第5の力へと橋渡しするのは、自己存在の第4番の力であり、それが9人の時間と運命の主たちの力を生じる。オシュラフン・ティクによって生じる内側の9の立方体は、13の中にある9（=22）の例証となる。パカル・ヴォタン9.13、ケツアルコアトルの預言、9つの地獄と13の天国の数字コードは、毎月の22日に立方体の16番目の力、源泉に到達する戦士の知性、オシュラフン・ティクの13番目の段階として、ヴァルム・ヴォタンによって実現した。

→ P.92「ボロン・ティク：9人の時間と運命の主たちの領域」を参照

法則の立方体の中でボロン・ティクを生み出すオシュラフン・ティクは、歴史と時間における過ちによって損なわれた共時性秩序の調和的な再配列としての新しい創世記と第二の創造の必要性を満たす。このようにして、人類の聖なる完成の最終的なドラマ、キャメロットのひと連なり、AD2009～2013年、テレクトノンの勝利、石の神秘の中の自己存在的な秩序のための舞台が設定される。

道路地図・第4段階：  
竜の創世記と猿の創世記、次元間の門

レディオソニック的に庭園の管理をすることが冒険周期のテーマとなっているものの、普遍的なクロノグラフは、16年の太陽銀河年（4つの種-嵐の年の束）と完全にフラクタルになる、より深い次元的なドラマを演じる。これは、竜と猿の創世記、最初の4つの時間の城の創造のクロノグラフである。これら4つの時間の城が正確に完了すると、それが5番目の城を魔術的な存在——AD2013、放射状の時間旅行の壮観さの中にある時間船地球2013——として呼び起こす。

16年周期の208（16×13）の月が、4つの時間の城の創世記を構成する208キンの完全なフラクタルになっているために、16年間の法則の立方体は、時間のあがないの完全な尺度になる。ひとつの立方体の位置が1,300年、すなわちひとつの創世記のウェーブスペルに等しく、16の創世記のウェーブスペルが第二の創造の周期、新しい天と新しい地を完了させる。その起源の庭園から、来たるべき歴史周期までの20,800年の進化のひと連なりを16年間で意識的に体験する。

竜の創世記、ウェーブスペル-立方体の位置1～10

立方体の位置1～10に対応する竜の創世記の10のウェーブスペルが、次元間の時間の門をつくり出す。竜の創世記は、門そのものであり、人間の形と本質の完成を望むすべての人が通らなければならない記憶の枠組みである。記憶を正しい場所に保っておく惑星間の周期がある。銀河のカルマ的な海王星、赤い竜、ウェーブスペル1、立方体1から、太陽の預言的な海王星、メムノシスの白い鏡、ウェーブスペル10、立方体10までの竜の創世記は、人類のテレパシー知の始源の母体を数く13,000年間のひと連なりである。それぞれの太陽銀河年で、1,300年のドリームスペル創世記の惑星間記憶ノードは、探索のために開かれる。

「私の時間の身体の中で、真実の日のために、

13の星の歴史がみずからをくり返し語る」

（「バカル・ウォタンのテレクトノン」5：31）

竜の創世記の最初の3つのウェーブスペルは、新しい創世記の時間として生じるので、星の歴史が真に開かれ、探索されるのは、極をとりまく虹の橋の実験のあとだけである。これらの歴史の7つは竜の創世記に生じ、残りの6つは猿の創世記に生じる。この13の星の歴史は、至上の宝であり、13の時間の力、オシュラフン・ティクを見いだすことのできる者に自由に手に入る。

## 猿の創世記、ウェイブスベル-立方体の位置11~16 キャメロットのひと連なり

竜の創世記が13,000年の時間の門であり、宇宙の記憶を正しい場所に保つ次元間の法則の立方体の枠組みであるとすれば、7,800年の猿の創世記は、門の向こう側へと入る実際の空間である。

猿の創世記のあいだ、CAテンプレートは同時にキャメロット以後のあがないの周期全体にも及んでいる。猿の創世記のあいだに、「失われた」歴史以前の周期に墮落が生じ、パピロンの偽りの時間が結果として生まれた。CAの歴史の5,200年周期と、同時にその前の歴史以前の7,800年周期を演じることで、時間のあがないは完了し、緑の中央の城、AD2013の準備が完全に達成される。

キャメロットのひと連なりとは、猿の創世記の最後の4つのウェイブスベル（=5,200年、立方体の単位ひとつにつき1,300年）、およびCAの最後の4つのひと連なり（=2,600年、立方体の単位ひとつにつき650年）を指している（2,600+5,200=猿の創世記全体の7,800年）。これらのひと連なりは、4番目の南の黄色い時間の城、南の星の象限、聖なる源泉テル・エク・トン・オンを完了させる。

キャメロットとは、銀河文化を受け入れる目的のために復帰する中央王国の宮廷である。アーサー王の宮廷、円卓、マーリンと関連づけられる魔術、シャンバラの失われた王国、シャバツ（Shabazz）の失われた13の部族、楽園の4つの河の虹の領域、これらすべては、テレパシー的な構築と冒険の叙事的な形で開花する。あらゆるものは知られ、思い出される。神秘の石は獲得される。

→「16年間のクロノグラフの16の銘板」、『テレクトノン』、『ドリームスベル』の創世記の記述と「自由意志に基づく銀河の叙事詩」、そしてドリームスベルの時間のジャーニーボード（旅程盤）を参照

道路地図・第5段階：  
心のヘプタゴノンのひと連なり

預言の7年の7つの封印は、心のヘプタゴノンの目に見えない構造とつながっている。心のヘプタゴノンが、立方体の神秘を完全な形に保っている。パカル・ヴォタンの預言、テレクトノンが、時間の創造としての心のヘプタゴノンを再び目覚めさせる。心のヘプタゴノンは、意識的に入手可能になった根源的な創造思考の瞬間である。「倫理プロジェクト」を通して、心のヘプタゴノンは、根源立方体部分子、すなわち起源の創造の電子テレパシー的な形の誘導力の発生と同一視される。

新しい創世記の前の歴史の4年間、AD1993～1997年のあいだ、心のヘプタゴノン-根源立方体部分子の基礎母体は、テレパシー的に確立された。青い自己存在の嵐、この第1の種-嵐の年の束の最終年は、新しい創世記と時間圏の活性化の基礎に立ち会った。預言の第4年は、立方体の二次元的な母体を完了させ、それを四次元的な法則の立方体の基礎としての、三次元のホログラフィー形態へと爆発させる。時間におけるこの瞬間、黄色い倍音の種はまた、「時間の法則」が、時間圏を押して動かすことにより、無意識を意識化するポイントでもある。これ自体、第1のサイバンク・プレート<sup>ハイパーアトム</sup>をテレパシー的に開いたことにより現実になったひとつの可能性、「倫理プロジェクト」の第1年の勝利である。

「ほかの誰でもなく私が、7は立方体の方向、心のヘプタゴノンであると、  
あなた方に教えることができる。12は門、16は（複数の）力。

時間の9つの力によって動かされるこれら16の力は、  
立方体の選ばれた数、144になる」

（「パカル・ヴォタンのテレクトノン」8：51）

16年間の法則の立方体で、新しい創世記の3年間（AD1997～2000年）は、心のヘプタゴノンの最初の創造、預言の勝利、「聖なる<一なるもの>の法則の立方体の勝利として統一された惑星規模の精神圏の到来となる集会的な心、意志、霊の回復」（『テレクトノン』、インストラクション・マニュアル、42ページ）を完了させる。この最初のテレパシー工学の試みの結果には、次のものが含まれる：2080サイ時間単位すべてと、惑星サイバンクの4つのプレートすべての開示、極をとりまく虹の橋の活性化、地球のサイ皮膜と同一の広がりを持つ創造の根源立方体超原子<sup>ハイパーアトム</sup>の確立。これが104,000年ほど前に、パカル・ヴォタン、エージェント13 66 56が最初に入り込んだ普遍的な回想のサマーティを成就する。

→ P.24 図版3「パカル・ヴォタンのサマーティ：ウル、地球の普遍的な信仰の回想」を参照

第二の創造の基礎がAD2000年に完全に確立され、心のヘプタゴノンの第二の創造が、最初の「9人の時間と運命の主たち」の到来と共に、ACのより糸の終わり、2004～2005年にはじまる。最初の7人の時間の主たちは、第2の心のヘプタゴノンの創造を監督する。

第1のヘプタゴノンと根源立方体部分子が、サイ皮膜あるいは外側の保護的な惑星の覆い（sheath）を定義するのに対して、第2のものは、八面体の水晶の核、パカル・ヴォタンの天王星の石の聖櫃のまわりの地球の中心に位置づけられる。

「心のヘプタゴノンをコード化する預言の7つの封印は、神秘の7の力を表わす。  
パカル・ヴォタンはみずからの自由意志により、6番目のバクトゥンの頃、  
イスラエル人のバビロン捕囚の時代に、地球の中心における天王星の聖櫃の中に  
これらの7つの封印を保存した」

（『テレトノン』、インストラクション・マニュアル、42ページ）

地球の核のまわりに第2の心のヘプタゴノンをつくり出し、外側の「天」のサイ皮膜と同一視される第1の立方体を反響させ、反映することによって、7つの封印、7つの放射状プラズマに対するテレパシー的な錠が地球に取り戻される。この第2の7年間のテレパシー訓練は、「石の神秘の完成」として知られる。2011年までに、完全な共振場が上と下、内側と外側、天の立方体と地の立方体のあいだに確立される。天の7つの次元は、意識的に地の中に確立される。その努力により、人々、いまや銀河の地球の魔法使いの民となった人々は、個人的かつ集合的に、毎週の立方体の訓練を通して、第3の立方体部分子、「新しいエルサレム」を構成し、天の立方体と地の立方体のあいだの周波数を調和させる。

16年間のテレトノンの中で、心のヘプタゴノンの7年間、「石の神秘の完成」、AD2004～2011年は、大きな「U」の形、創世記の時間の門の逆の形（道路地図・第4段階）を形づくる。7つの封印と、最初の7人の時間の主たちは、大きな「U」の形を維持する。この「U」の中からの最後の2つの立方体の位置、すなわち15と16と、7つの封印に対する関係は、猿の創世記に対する竜の創世記という関係に等しい。最後の2人の時間と運命の主たちの位置は、「地上の天の都市」の勝利、新しいエルサレム（AD2011～2012年）、そしてバクトゥン周期の終わり、立方体の完了（AD2012～2013年）を表わしている。

▶注：預言の年の最後の3年の封印、新しい創世記、立方体の位置1～3は、第2の心のヘプタゴノン、地球の立方体の最後の3つの封印に対応し、正確にその隣に来ている：勝利は解き放つ、勝利は清める、勝利は放出する、立方体の位置1と12、2と13、3と14。

＜心のヘプタゴノン、地球の立方体＞  
石の神秘の完成

- ⊕ 2004～2005年 勝利は石の神秘を目指す
- ☉ 2005～2006年 勝利は石の神秘を流す
- ⊖ 2006～2007年 勝利は石の神秘を鎮める
- ⊕ 2007～2008年 勝利は石の神秘を確立する
- ⊖ 2008～2009年 勝利は石の神秘を解き放つ
- ☉ 2009～2010年 勝利は石の神秘を清める
- ⊕ 2010～2011年 勝利は石の神秘を放出する

＜新しい天、新しい地、新しいエルサレム＞  
石の神秘の完成

二重の心のヘプタゴノンの新しい天-新しい地の再構築の結果、「生物圏から精神圏への移行」は、取り消し不可能なものになる。レディオソニック工学は、遺伝的な特徴となる。人類の完成は「魅惑の緑の中央の城」の26,000年のひと連なりへと正常化される。聖なる知性の精神生代が、地上の天国の自己生成的な霊形態を通して開花する。

*地球の魔法使い、内なる時間と空間の航行者たちよ  
心のヘプタゴノンを再構築せよ  
根源的な知の光を、神秘の柱とつなぐのだ。*

⇒ 「バカル・ヴォタンのテレトノン」 P.17～18 第8項・第46～51節「心のヘプタゴノン」、および『テレトノン』インストラクション・マニュアル P.42、そして「倫理プロジェクト」 P.39～42を参照

道路地図・第6段階：  
4×4：立方体のマスター調波

地球の魔法使いよ、心のヘプタゴノンは、聖なる創造の力のマスターコードだ。それは、立方体の卓越した宇宙論の完全な開花。地球の魔法使いの民よ、心のヘプタゴノン、根源立方体部分子、16年間の法則の立方体とあなた方自身はひとつだ！

この地図の伝説を読み、あなた方の知識を確かなものにせよ。聖なる力は、あなた方の元に取り戻される！

この道路地図は、立方体の「連結するマスター・シーケンス」を提示する。4の4つの組、 $4 \times 4 = 16$ 、立方体化された立方体の基礎=64 ( $4 \times 4 \times 4$ )。これら4つのマスターの組には4つの異なった意味のレベルがある：

### 3つの平面と聖なる源泉、日ごとの立方体

立方体の宇宙論は自己存在的である。3つの平面は、第4、次元間の中心、あるいは聖なる創造の自己存在的な立方体の源泉から発せられる。この3つの平面と源泉は、創造のあらゆるものを満たし、最もシンプルなレベルでは16日間のひと連なり、聖なる毎月の7日～22日に再現される。

超意識の心の平面は、完全に開花した立方体の中で水平面として想像され、立方体の位置1～4を構成する。霊の平面は、心の平面に対して垂直で直角な平面として想像され、完全に開花した立方体の中で両側に広がり、立方体の位置5～8を構成する。意志の平面は、霊の平面を逆対称性において反映し、霊の平面に対して垂直で、直角の関係になるものと想像され、立方体の前後に広がり、立方体の位置9～12を構成する。3つのポイントが立方体の中心（第7の方向）で交差する聖なる源泉テレクトノンは、立方体の位置13～16を構成する。聖なる源泉の最初と最後の位置の番号が、法則の立方体の2つの鍵となる倍数要素、すなわち $16 \times 13 = 208$ 、すなわち16年間における聖なる月数であることに注意する。その総体により、この3つの平面と聖なる源泉は、16年間の法則の立方体のその他の3つのレベルを満たす、4つの自己存在的なマスター調波の背後にある基礎となる。マスター調波は、意識の複数の平面と惑星間回路を調整する。

## 4つの種-嵐の年の束、年ごとの立方体

4つの種-嵐の年の束は、3つの平面と聖なる源泉と同じ母体に従う。そこで、5・種-8・嵐の年の束は、心の平面に対応する。9・種-12・嵐の年の束は、霊の平面に対応する。13・種-3・嵐の年の束は、意志の平面に対応する。そして、4・種-7・嵐の年の束は、聖なる源泉、テレクトノンに対応する。年の束は、それみずからの太陽銀河調波の形を構成し、それみずからのフラクタル秩序——種-月-魔法使い-嵐の自己魔術を維持しているのに対して、その色の順番は、マスター調波の色の順番と同じではない。2つの挿入された調波の色の順番の変動は、16年間の法則の立方体の成り立ちの16の段階にさらなる意味をつけ加える次元間の色の振動あるいは色彩の組をつくり出す。調波の立方体の位置と、太陽銀河年の色の関係は、次のようになる：赤い立方体の位置＝黄色い太陽銀河年、神秘の色の関係、白い立方体の位置＝赤い太陽銀河年、類似の色の関係、青い立方体の位置＝白い太陽銀河年、神秘の色の関係、黄色い立方体の位置＝青い太陽銀河年、類似の色の関係、である。時間の根源立方体原子の2つの類似と2つの神秘の関係が、16年間の順番に表われているという事実は、深遠な聖なる導きと、常に成長するそれ自体を知らせる神秘的な存在のしるしである。

## 4つの時間の城、1300年のウェイブスペルの立方体

「ちょうど隼が旋回に入るとき、以後、戻ることのない回転が生じるように、ひとたび惑星キンが回転の城の、磁気の竜の門に入ると、もはや戻ることなく、強大な時間船地球2013のはてしなくかぎりない城の尖塔を通る回転、さらなる回転があるだけである」と、『ドリームスペル』の「創世記」のテキストははじまる。これに対して、私たちの時間では、黄色い倍音の種の日、預言の第5年の磁気の月全体が、第1の創世記の磁気の竜の門を構成する。ひとたび次元間の竜の時間の門を通り過ぎると、4つの時間の城があり、それらの城が四次元の時間のトンネルと遊歩道を通るそのシンクロメトリック建築の尖塔を回転させる。4つの城が完了し、第5のそれが私たちの聖なる完成が為されることを待っている。4つの時間の城、それぞれ4つのウェイブスペルは、3つの平面と聖なる源泉のマスター調波に対する色の順番と母体に対応している。赤い東の城、心の平面。白い北の城、霊の平面。青い西の城、意志の平面。黄色い南の城、聖なる源泉テレクトノン。

ひとつの太陽銀河年につき、ひとつのウェイブスペルがあり、それがひとつの立方体の位置に対応する。比は、1：1,300年である。全部で208キンあり、ひとつのキンが208の聖なる月のそれぞれを試演する。時間船地球2013の舵取りの塔への208段がある。時間船上では、私たちは皆、地球の魔法使いとなる。舵取りが、私たちの行ないであり、私たちのゴールとなる。前進しよう。その呼びかけに真の魂が励まされるべく、放射状の流れはいまや燃え立っている！

## 4つの星の象限

4つの星の象限の領域は、時間の宇宙論の外部的な限界、すなわち起源、終わり、運命の場所を表わす。私たちの惑星上の時空ベクトル点からだと、4つの星の象限の領域はサイ皮膜の外側周辺の中に見つかり、それは太陽銀河共振、および水晶の核の奥深くと共に震えている。4つの星の象限は、惑星地球の全生命を司るコードで惑星記憶バンクを満たす原型的な結晶構造である。どのようにだろうか？「時間の法則」により、かつて無意識だったことを意識化することによってである：審判の日の法廷の完了は、生きた普遍生命のコードの解放の信号を発し、星の象限の活性化を新しくはじめる。

星の象限は、時間圏で演じられるクロノグラフに、一種の総譜をもたらす。その総譜は、全生命のDNAを司る64コドンの周波数コードで成り立っており、64のウル・ルーン、すなわちテレパシーの普遍言語によって調整される。地球の普遍的な信仰の、最も高次で最も霊的なレベルは、総譜、すなわち創造の13の音の7日間を通して達成される。星の象限は、マスター調波の順番に従い、4つの城、4つの年の束、そしてさまざまな冒険のひと連なり（新しい創世記、第二の創造など）を包括し、それを満たす。東の星の象限＝心の平面。北の星の象限＝霊の平面。西の星の象限＝意志の平面。南の星の象限＝聖なる源泉、テル・エク・トン・オン。それぞれの星の象限は、4つの方向を持った四半分、すなわちそれぞれの太陽銀河年の4つの四半分に一致する期間によって構成されている。星の象限の星の束は、13：20計時周波数に対してコード化され、そうすることにより64のコドン（×13）の832の可能な順列＝16年間のテレトノンの法則の立方体、その208の聖なる月の完全な832週間がある。第4番目の星の象限の完了は、第二の創造、新しい天と新しい地、人類の聖なる完成を確約する。

→「預言の第4の銘板：64のルーンとコドンの銘板」を参照

道路地図・第7段階：  
第5の力によって爆発する立方体

石の神秘と謎は、そこに神秘が認められるかぎり存続してきた：アブラハムの「カルデア人のウル」、カアバにある立方体の中の石、メッカの古代の家、惑星の霊の天然磁石、石の中にあるマーリンと剣、ヘルメス・トリスメギストゥスのエメラルド・タブレット、賢者の石、イエス・キリストの墓から転がった石、フランシス・ベーコンの明るみに出た土台、パカル・ヴォタンの墓の預言を語る石。

テレクトノン、時間の門はいまや誰もが入れるように開かれている  
旅の完了は時間のはじまり、  
そこで立方体が再びみずから生じる。  
AD2013年・第5の力の法則の立方体：聖なる恩寵としての美德の完成。

## 4. 預言の第4の銘板

---

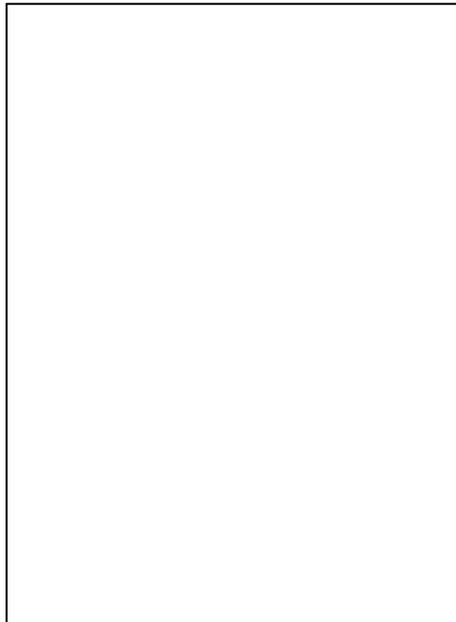
### 64のウル・ルーンとコドンの銘板、惑星マニトウを呼び出す

ああ、地球の魔法使いよ、私たちは新しい民、第二の創世記。私たちは、新しい時間の創造者。私たちの創造は、法則の立方体の創造。私たちの建築と工学は、四次元の霊と聖なる心のそれ。したがって、これら私たちの新しい創造は、歴史のはるか昔の時代の石の神殿よりも長持ちする。

これにより、私たちは、創造の言語、「普遍生命の書」の64のウル・ルーンとコドンを与えられる。それは、13：20計時周波数の太陽バイオテレパシー的な規範と、その果てしない共時性伝説のタブロー※に依拠して生きるためである。預言の第4の銘板は、ルーンとコドンの銘板、聖なる創造と自己完成に対する行ないのコードと生きた鍵の啓示。

### 64のウル・ルーン：法則の立方体の配列と4つの星の水晶のテンプレート

【表面】



この惑星上で、64のコドンは知られていたが、その完成した形としてではなかった。そ

---

訳注

※ フランス語で、「絵、絵画的描写」の意。転じて劇的な場面を指すこともある。

の完成は、普遍的なテレパシーの64のウル・ルーンと「時間の法則」の知識の中にある。コドンのそれぞれの自己完成的な順列周期を司っているのは、ウル・ルーンである。ウル・ルーンとは、それみずからを開く立方体の根源言語のこと：1、2、3と続き、そして再び3によって変容され、2つの三つ組の組が、2つの二項の組へと統合される。8がそれぞれ変化し、8つのルーンのひと連なり、全部で64のルーンが、時間における「7×13」の行程で、13のコドンをテレパシー的に刻印している。16年間の法則の立方体は、唯一、この期間の中だけに、普遍的なテレパシーの法則と言語によって刻印されている。

4つのルーンのより糸の組は、行ないの道と聖なる創造に対する鍵を持っている。別な4つのルーンのより糸の組は、力をふるう道と自己完成への鍵を持っている。64のルーン、16の星の束、立方体の位置ひとつにつきそれぞれ4つのルーンでひとつの星の束。ひとつのルーンの組は、それぞれの年に4回集められ、時間をはずした日ごとに惑星マニトウの星の束として整理され、瞑想され、投影される。4年ごとに、ひとつの星の象限が完了する。8つの星の束が、始源の連続の惑星マニトウを呼び出す。さらに8つの星の束が宇宙の気づきの惑星マニトウを呼び出す。32のルーンが、サイバンクの中のACテンプレートの4つの星の水晶を生き返らせる。32のルーンが、CAテンプレートの4つの星の水晶を完全なホロノミックな回想へと活気づける！ 地球の銀河脳の保護機能が確立される。あらゆるものが知られるようになり、神秘はさらに深まるだろう！

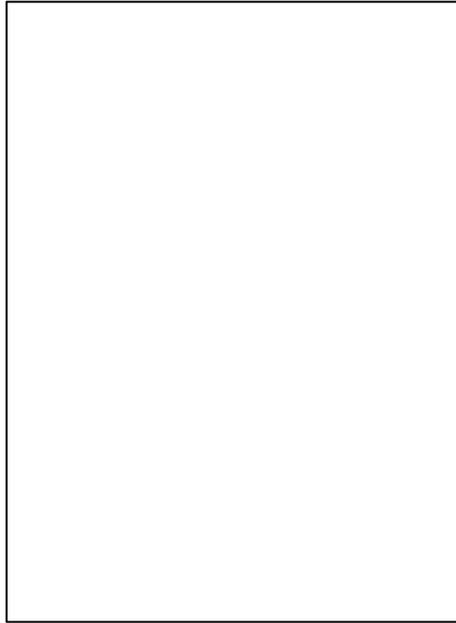
星の束の神秘は、キニチ・アハウのテレパシー領域の惑星間周波数コードへと織り込まれる。64のルーンによって司られる64のコドンの組のそれぞれの中で、惑星間周波数コードが2つのレベルで登録されている。立方体の位置がひとつの惑星周波数を保持している。創世記のウェーブスペルがもうひとつを保持している。惑星周波数の2つの組が1、6、11、16の基本家族コードの位置で統一される。16年間は、銀河のカルマ的な海王星、果てしないはじまりの竜の門の二重の登録ではじまる。そして、太陽の預言的な土星、果てしない冒険の戦士の知性の二重の登録で終わる。種-嵐の年の束の惑星コードは、3番目の軌道周波数の順番をつけ加える：種、銀河のカルマ的な木星。月、銀河のカルマ的な水星（オメガ）。魔法使い、太陽の預言的なマルテク。嵐、太陽の預言的な冥王星（オメガ）。ルーンの束が司るコドンの組と共になって、それぞれのルーンの束は、ひとつの対の組になり、それぞれの組が星の水晶の中の2つの結びついたルーンを表わし、どの組もその2つが、4つの星の水晶の2つを表わす。

4つの星の水晶は、惑星のサイバンクに重ね合わされ、『アース・アセンディング』の地図42に応じてコード化されている。惑星マニトウの織物の活性化が、預言の第5年の、第1の4つの星の束の召集ではじまるのに対して、サイバンクの開示は、それとは別に、ただし関連したテレパシー訓練として継続する。サイバンク・プレートの開示スケジュールは、星の水晶の上に表示されている。最後のプレートが完了するとき、虹の橋が噴出し、新しい創世記が完了する：208の完全な月のフラクタルと、4つの時間の城の20,800年のフラクタ

ルである2080のサイ時間単位が活性化される。

64のコードン：8つのルーンのより糸、惑星マニトウを呼び出す

【裏面】



8本のより糸に織りなされているのは、普遍生命の64のウル・ルーンと64のコードンの順番で、それは4つの星の象限における連結する星の束として提示されている。8つのルーンのそれぞれの組は、2つの三つ組の律動の組、および二重（2つ）の二項のクライマックスの組によって成り立っている。第1の三つ組は、原初のひと連なりで、第2番目は変容である。それぞれの三つ組の組の中で、第1のルーンは発生ルーン、第2は橋渡しルーン、第3はクライマックス・ルーンである。この同じ構造が、8つのコードンの順番にも同様に当てはまる：第1の2つのコードンは発生コードン、第2の2つは橋渡し、第3の2つはクライマックスである。コードンの最後の組はまた、8つのコードンとルーンの組全体の二項統合にも対応する。

64のコードンは、もともと数学的に完全なコードの組として意図され、歴史を通じて古代中国から『易経』として伝わった。しかし、中国の伝統も、西半球の外側の世界の伝統と同様に、「時間の法則」の知識を欠いていた。父権制に条件づけられた観点による不完全な知識と逸脱によって歪められた『易経』は、数学的には完全でも、本質的にはときに曖昧な道徳的な格言、教訓、訓練の善意の集積で、その鍵となる価値は共時性の理解を永続させることにあった。16年間のテレクトノンの啓示は、そのすべてを変え、浄化された『易経』は、

いまや普遍生命の64のルーンとコドン・キーに組み込まれた。

→ P.135～「普遍生命の書のウル・ルーンとコドン・キー」を参照

ウル・テキスト『アース・アセンディング』は、『易経』のコドンを、13：20の計時周波数に統合する基礎を敷いたが、いまやそれは、新しい『易経』の理解と、普遍生命の行ないのコードをさらにより深く解き明かすツールとなっている。

この順番は、64のコドンを提示する文王の「後天図」に基づいている。すなわち、法則の立方体をコード化する変容の順番である。コドンのそれぞれの組は、二項の（2つの）二つ組で、純粋に逆の対称性（例：コドン1と2の組）か、反対方向の対称性を持つ2つ組（コドン3と4）のどちらかである。この配列は、64のコドンのそれぞれが、8つの可能なコドンの三つ組※の二つ組で成り立っていることを示す（ $8 \times 8 = 64$ ）。ウル・ルーンと組み合わせられて、コドンは、テレパシー言語、およびレディオソニック工学の建築要素を構成する。

ウル・ルーンの8つのひと連なりとそのコドンそれぞれは、ひとつの「道」を構成する。全体で16年周期になる、8年の2つのひと連なりのそれぞれをコード化する2つの主要な道、すなわち「行ないの道」と「力をふるう道」は、それぞれ4つの小さな道によって構成されている。8は、銀河の調和の音である。8は、オクターブの音。8は、存在と知の道、聖なる創造と自己完成の道筋である。8は、普遍生命のコドンのそれぞれの8つを司るウル・ルーンのより糸、それぞれのより糸が創造的に開かれるテレパシー的な「物語」である。その意味は、ウル・ルーンが視覚的なテレパシー投影におけるハートに刻まれるとき、すなわち

16年間の法則の立方体の832週間のそれぞれが終わるときにやってくる知の中にある。

#### < 普遍生命のウルの道筋の8つの道、魔法使いのお告げ >

##### ☑ 木の道（宇宙の創造）：

コドン1～8。木の道は、根源的な創造のしるし。

8年間で一本の宇宙の木を成長させる。8つの異なった星の束に、8つの異なった段階がある。あなた方は、それを見つけることができるだろうか？

木の道の8つのウル・ルーンによってつくり出される一本の宇宙の木、ひとつの庭園、ひとつの宇宙の民、ひとつの宇宙の創造。

訳注

※ この場合の「三つ組」とは、三本線（三爻）によって成り立つ卦のこと。

② 行ないの道：

コドン9～16。行ないの道は、始源の道で、はじまり以前からの道。  
8年間で、行ないが聖なる計画に一致する道であることを学ぶ。8つの異なった星の束に、8つの異なった段階がある。あなた方は、それを見つけることができるだろうか？  
行ないの道の8つのルーンのカの中に保存されている、始源の道をコード化するひとつの行ないの道。

② 力をふるう道：

コドン17～24。力をふるう道は、宇宙の気づきの道。  
8年間で、力をふるう道が聖なる自己完成の道であることを学ぶ。8つの異なった星の束に、8つの異なった段階がある。あなた方は、それを見つけることができるだろうか？  
力をふるう道の8つのウル・ルーンに保存されている、ひとつの力をふるう道、その力におけるひとつの人々、ひとつの聖なる完成。

② 超越的な第4の道：

コドン25～32。超越的な第4の道は、力をふるう道としての宇宙の気づきの純化。  
8年間で、超越的な第4の道が時間における聖なる心の完成であることを学ぶ。8つの異なった星の束に、8つの異なった段階がある。あなた方は、それを見つけることができるだろうか？  
超越的な第4の道、宇宙の気づきの道の、8つのウル・ルーンに実現された、ひとつの心のひとつの完成、あなた方の中にある神の心を知るひとつの超越的な第4の道。

② 抑えきれない第5の道：

コドン33～40。抑えきれない第5の道は、宇宙秩序の完成による力をふるう。  
8年間で、あなた方の献身を通して宇宙秩序を学ぶ。8つの異なった星の束に、8つの異なった段階がある。あなた方は、それを見つけることができるだろうか？  
抑えきれない第5の道の8つのウル・ルーンで完成される、ひとつの宇宙秩序、ひとつの抑えきれない第5の力、ひとつの聖なる創造の力をふるう道。

② 動的な構築の道：

コドン41～48。動的な構築の道は、創造的な投影による力をふるう道。  
8年間で、あなた方を源泉へと連れていく創造的な投影の力を学ぶ。8つの異なった星の束に、8つの異なった段階がある。あなた方は、それを見つけることができるだろうか？  
動的な構築の道の8つのウル・ルーンにすべて包まれた、ひとつの源泉、時間の構築をつくるひとつの動的な構築の道。

② テレパスの道：

コドン49～56。テレパスの道は、始源の行ないの道が未来の知を通してみずからを完了させる方法。

8年間でテレパスの道を学び、神殿の基礎を確立する。8つの異なった星の束に、8つの異なった段階がある。あなた方は、それを見つけることができるだろうか？

テレパスの道の8つのウル・ルーンで完了する、ひとつの真実を共有する人々、未来の道へと古代を結びつける、ひとつの神殿。

② 銀河オクターブの道：

コドン57～64。銀河オクターブの道は、すべてに浸透する「今に共振する」時間の成就。

8年間で、銀河オクターブの道がすべてに広がる行為としての芸術の行ないであることを学ぶ。8つの異なった星の束に、8つの異なった段階がある。あなた方は、それを見つけることができるだろうか？

銀河オクターブの道の8つのウル・ルーンの完成として鳴り響く、ひとつの完璧な今に共振する無限を響かせる、ひとつの銀河オクターブ。

地球の魔法使いよ、16年間のテレトノンは、時間のあがない。8つの小さな道は、2つの継続する大きな道につながり、一元的な道筋をつくり出す。原初の道は、古代の時間の2つのウル・ルーンのより系1と2、そして未来の時間の2つのウル・ルーンのより系7と8で語られる。「時間の法則」に応じた時間のあがないとは、16年間の法則の立方体の最初の8年間、始源の行ないの道を通して古代の道と未来の道を統一すること。原初の道における開示が、聖なる創造の秘密。行ないの道で承認される者たちだけが、力をふるう道に入ることができる。

「時間は常に現在」の変容の道は、ウル・ルーンのより系、3、4、5、6の中間の組を通して語られる。「時間は常に現在」は、その周辺に古代の道と未来の道を持っている。これら2つの時間のあいだの中心で、4つのウル・ルーンのより系が、永遠の現在を決して離れないことにより、力をふるう道としての宇宙の気づきの道を定義する。この道で明らかにされるのは、自己創造——聖なるものの自己生成——を通じた聖なる自己完成の建設的な規則。原初の道に連続する変容の道の4つのウルのより系を語ることで、墮落の時間の周期のあがないが完了する。

その全体で、ウル・ルーンの8つのより系は、魔法使いのお告げを構成する。魔法使いのお告げに、パカル・ヴォタンの石の謎に対する答がある。魔法使いのお告げは、非排他的である。より多くの地球の魔法使いが真実の取り引きに精を出せば出すほど、立方体の立方体化に参加するよという源泉の果てしない呼びかけもまた聖化される。1年に4回、その旅は4つの大きな星の象限のひとつの4つの四半分に対して為される。星の束を集める収集

が4回生じる。最初の3回は、太陽バイオテレパシー周期の失われた周波数を完了させるため、4回目は第4番目を集め、その他3つと共に、それを聖なる計画を受け入れる惑星マニトウとしてひとつの星の束にまとめるためである。16年間、16の星の束、ひとつの魔法使いの宇宙の民。

星の束の収集の日付：4.7、7.14、10.21、13.28。時間をはずした日、4つ全部の捧げ物の収集。 → P.116 図版7「太陽バイオテレパシー周波数周期」を参照

図版7:  
太陽バイオテレパシー周波数周期:  
23年の太陽黒点周期をフラクタル化する23日のバイオリズムの万年暦、それぞれの四半分

より糸#	日付#	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
赤い東の四半分 第1週~13週	1	01.01 07.26	01.02 07.27	01.03 07.28	01.04 07.29	01.05 07.30	01.06 07.31	01.07 08.01	01.08 08.02	01.09 08.03	01.10 08.04	01.11 08.05	01.12 08.06
	2	01.24 08.18	01.25 08.19	01.26 08.20	01.27 08.21	01.28 08.22	02.01 08.23	02.02 08.24	02.03 08.25	02.04 08.26	02.05 08.27	02.06 08.28	02.07 08.29
	3	02.19 09.10	02.20 09.11	02.21 09.12	02.22 09.13	02.23 09.14	02.24 09.15	02.25 09.16	02.26 09.17	02.27 09.18	02.28 09.19	03.01 09.20	03.02 09.21
	4	03.14 10.03	03.15 10.04	03.16 10.05	03.17 10.06	03.18 10.07	03.19 10.08	03.20 10.09	03.21 10.10	03.22 10.11	03.23 10.12	03.24 10.13	03.25 10.14
白い北の四半分 第14週~26週	5	04.08 10.25	04.09 10.26	04.10 10.27	04.11 10.28	04.12 10.29	04.13 10.30	04.14 10.31	04.15 11.01	04.16 11.02	04.17 11.03	04.18 11.04	04.19 11.05
	6	05.03 11.17	05.04 11.18	05.05 11.19	05.06 11.20	05.07 11.21	05.08 11.22	05.09 11.23	05.10 11.24	05.11 11.25	05.12 11.26	05.13 11.27	05.14 11.28
	7	05.26 12.10	05.27 12.11	05.28 12.12	06.01 12.13	06.02 12.14	06.03 12.15	06.04 12.16	06.05 12.17	06.06 12.18	06.07 12.19	06.08 12.20	06.09 12.21
	8	06.21 01.02	06.22 01.03	06.23 01.04	06.24 01.05	06.25 01.06	06.26 01.07	06.27 01.08	06.28 01.09	07.01 01.10	07.02 01.11	07.03 01.12	07.04 01.13
青い西の四半分 第27週~39週	9	07.15 01.24	07.16 01.25	07.17 01.26	07.18 01.27	07.19 01.28	07.20 01.29	07.21 01.30	07.22 01.31	07.23 02.01	07.24 02.02	07.25 02.03	07.26 02.04
	10	08.10 02.16	08.11 02.17	08.12 02.18	08.13 02.19	08.14 02.20	08.15 02.21	08.16 02.22	08.17 02.23	08.18 02.24	08.19 02.25	08.20 02.26	08.21 02.27
	11	09.05 03.11	09.06 03.12	09.07 03.13	09.08 03.14	09.09 03.15	09.10 03.16	09.11 03.17	09.12 03.18	09.13 03.19	09.14 03.20	09.15 03.21	09.16 03.22
	12	09.28 04.03	10.01 04.04	10.02 04.05	10.03 04.06	10.04 04.07	10.05 04.08	10.06 04.09	10.07 04.10	10.08 04.11	10.09 04.12	10.10 04.13	10.11 04.14
黄色い南の四半分 第40週~52週	13	10.22 04.25	10.23 04.26	10.24 04.27	10.25 04.28	10.26 04.29	10.27 04.30	10.28 05.01	11.01 05.02	11.02 05.03	11.03 05.04	11.04 05.05	11.05 05.06
	14	11.17 05.18	11.18 05.19	11.19 05.20	11.20 05.21	11.21 05.22	11.22 05.23	11.23 05.24	11.24 05.25	11.25 05.26	11.26 05.27	11.27 05.28	11.28 05.29
	15	12.12 06.10	12.13 06.11	12.14 06.12	12.15 06.13	12.16 06.14	12.17 06.15	12.18 06.16	12.19 06.17	12.20 06.18	12.21 06.19	12.22 06.20	12.23 06.21
	16	13.07 07.03	13.08 07.04	13.09 07.05	13.10 07.06	13.11 07.07	13.12 07.08	13.13 07.09	13.14 07.10	13.15 07.11	13.16 07.12	13.17 07.13	13.18 07.14

16年間のテレクトノン、1年につき16の太陽バイオテレパシーのより糸=自己完成と聖なる創造を調和させる256の太陽バイオテレパシーのより糸。キャメロットのひと連なり=最後のノ

=3つの23日のより糸、1つの22日のより糸、四半分ごとに4つのより糸、1年で16のより糸。

13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
01.13 08.07	01.14 08.08	01.15 08.09	01.16 08.10	01.17 08.11	01.18 08.12	01.19 08.13	01.20 08.14	01.21 08.15	01.22 08.16	01.23 08.17
02.08 08.30	02.09 08.31	02.10 09.01	02.11 09.02	02.12 09.03	02.13 09.04	02.14 09.05	02.15 09.06	02.16 09.07	02.17 09.08	02.18 09.09
03.03 09.22	03.04 09.23	03.05 09.24	03.06 09.25	03.07 09.26	03.08 09.27	03.09 09.28	03.10 09.29	03.11 09.30	03.12 10.01	03.13 10.02
03.26 10.15	03.27 10.16	03.28 10.17	04.01 10.18	04.02 10.19	04.03 10.20	04.04 10.21	04.05 10.22	04.06 10.23	04.07 10.24	 第1の四半分の星の束を集める
04.20 11.06	04.21 11.07	04.22 11.08	04.23 11.09	04.24 11.10	04.25 11.11	04.26 11.12	04.27 11.13	04.28 11.14	05.01 11.15	05.02 11.16
05.15 11.29	05.16 11.30	05.17 12.01	05.18 12.02	05.19 12.03	05.20 12.04	05.21 12.05	05.22 12.06	05.23 12.07	05.24 12.08	05.25 12.09
06.10 12.22	06.11 12.23	06.12 12.24	06.13 12.25	06.14 12.26	06.15 12.27	06.16 12.28	06.17 12.29	06.18 12.30	06.19 12.31	06.20 01.01
07.05 01.14	07.06 01.15	07.07 01.16	07.08 01.17	07.09 01.18	07.10 01.19	07.11 01.20	07.12 01.21	07.13 01.22	07.14 01.23	 第2の四半分の星の束を集める
07.27 02.05	07.28 02.06	08.01 02.07	08.02 02.08	08.03 02.09	08.04 02.10	08.05 02.11	08.06 02.12	08.07 02.13	08.08 02.14	08.09 02.15
08.22 02.28	08.23 03.01	08.24 03.02	08.25 03.03	08.26 03.04	08.27 03.05	08.28 03.06	09.01 03.07	09.02 03.08	09.03 03.09	09.04 03.10
09.17 03.23	09.18 03.24	09.19 03.25	09.20 03.26	09.21 03.27	09.22 03.28	09.23 03.29	09.24 03.30	09.25 03.31	09.26 04.01	09.27 04.02
10.12 04.15	10.13 04.16	10.14 04.17	10.15 04.18	10.16 04.19	10.17 04.20	10.18 04.21	10.19 04.22	10.20 04.23	10.21 04.24	 第3の四半分の星の束を集める
11.06 05.07	11.07 05.08	11.08 05.09	11.09 05.10	11.10 05.11	11.11 05.12	11.12 05.13	11.13 05.14	11.14 05.15	11.15 05.16	11.16 05.17
12.01 05.30	12.02 05.31	12.03 06.01	12.04 06.02	12.05 06.03	12.06 06.04	12.07 06.05	12.08 06.06	12.09 06.07	12.10 06.08	12.11 06.09
12.24 06.22	12.25 06.23	12.26 06.24	12.27 06.25	12.28 06.26	13.01 06.27	13.02 06.28	13.03 06.29	13.04 06.30	13.05 07.01	13.06 07.02
13.19 07.15	13.20 07.16	13.21 07.17	13.22 07.18	13.23 07.19	13.24 07.20	13.25 07.21	13.26 07.22	13.27 07.23	13.28 07.24	時間をはずした日 07.25

64の太陽バイオテレパシーのより糸は、16の完全なベアになったコドンと調和する=テル・イク・トン・オン

第4の四半分の星の束を集める   その年の星の束の奉獻

2つの道をひとつの道筋にする、地球の魔法使いの指針：  
「私たちが生きる生活は、私たちが探し求める儀式」  
惑星マニトウを呼び出す

魔法使いのお告げが石の謎に対する答を持っているように、惑星マニトウは、魔法使いのお告げに対する解決法を持っている。惑星マニトウは、サイバークの出現で成就される「時間の法則」である。サイバークとは、ヴェラトローパー24.3のような惑星の生物圏の進化する意識において可能になる銀河秩序のエーテル的な建築である。惑星マニトウは、精神圏の高次の集合的な声、身体であり、キニチ・アハウの軌道系の中で惑星共振を連結する4つの星の水晶の中でテレパシー的に形成される。

サイバークの中に無意識に登録されている惑星間周波数は、惑星マニトウの覚醒を通して意識的になり、形成的になる。「惑星マニトウを呼び出す」は、3つの惑星場：電磁場、重力場、生命精神場——の三重秩序のテレパシー的な結びつきを完了させる。この活動が、太陽バイオテレパシー周波数を、非退行的な宇宙意識の状態へと標準化する。それ以降、この宇宙意識は、惑星マニトウ、すなわち地球の銀河脳によって瞑想され、導かれる。

惑星マニトウの覚醒は、2つの段階で生じる。ACの始源の連続、AD1997～2005年、そしてCAの宇宙の気づき、AD2005～2013年である。時間はずした日の星の束の捧げ物を含む1年に4回の星の束の収集は、太陽バイオテレパシー周期を安定させる。

至高の唯一者の意志に仕えるというまさにその目的のために、惑星マニトウは年ごとに織りなされる。始源の32の古代的な未来のルーンのマニトウは、根源水晶の類似である。その根源水晶の二重の32の形成力が、生命コードの64の形の周波数を生み出すのだ。始源のマニトウというテレパシー的な存在が生じたあと、2005年に、第2のマニトウが第1のそれと同じパターンで発生する。これは現実の根源秩序からの二次的で自己反射的な意識の立ち上げを再現する。

惑星マニトウの出現は、極をとりまく虹の橋と切り離すことができない。そして実際に、それは惑星マニトウの形を発生させ、心を導く構造と力への進化を表わす。CAの惑星マニトウの自己反射的な鏡の二重性の完了、AD2013年は、地球の人々が長い偽りの時間の圧制の中にいるかぎりにはまったく不可能だった、銀河意識と宇宙秩序の前代未聞の安定化を表わす。

2つの道の統一的な道筋を開くのと平行して、8つのウル・ルーンのより糸の道筋を通る惑星マニトウの織物が、太陽バイオテレパシー周波数の意識的な結束（凝集）性を確立する。太陽バイオテレパシー周波数とは、23日のバイオリズム周期が喚起され、3つの惑星場——電磁場、重力場、生命精神場——の三重秩序と意識的に共振することである。これは、

地球の魔法使いが、みずからの中に時間におけるみずからの身体、すなわち「惑星ホロン」と同一視される「人のホロン」として、この三重秩序を実現するという焦点化した試みを通して達成される。

23日のバイオリズム周期の四半分のスケジュールに応じて星の束を収集することにより、3つの惑星場はテレパシー的に結びつく。四半分ごとに、1日少ない4つの23日周期があり、その周期が1年で16ある。規則正しく行なわれる星の束の収集活動は、新しい心的周波数の規範、太陽バイオテレパシー周期の規範をつくり出す。これまでになくまったりはじめてシステムティックな形で、人間の意識が太陽周波数周期と結びつき、その結果、意識の太陽バイオテレパシー周波数を生じる。ACマニトウの覚醒のあと、太陽バイオテレパシー周波数の加速と増大が生じる。

最後の4年間、AD2009~2013年——4つの時間の城、聖なる源泉、テル・イク・トン・オン、キャメロットのひと連なりへの参入——は、第4の星の象限の太陽バイオテレパシー的な飽和として表われる。この第4の星の象限は、その合計がすべて69、 $23 \times 3$ （共振場の三重秩序）になる8つの完全なコドンの二つ組によって交差織りされる。コドン23は、15番目の立方体の位置の中心点にある。14番目の位置にあるその隣りは、コドン46（ $23 \times 2$ ）（ $23 + 46 = 69$ ）で、16年間の法則の立方体の最後の4年間の太陽バイオテレパシー的な飽和のパターンを固定する。この周波数の飽和の結果は、聖なる自己完成の獲得である。

→「預言の第4の銘板」の表側の第4の星の象限で、4つの内側の垂直のより糸と、4つの外側の垂直のより糸を見つけ、二つ組の総計を数える。また、P.116 図版7「太陽バイオテレパシー周波数周期」を併せて参照

AD2013年の「惑星マニトウを呼び出す」は、人間の胸中にこれまで保たれていたあらゆる深い熱望を輝くばかりに成就するだろう。現在の想像力の範囲を越えた驚異、二重のマニトウのエーテル的な視覚形態、すなわち2つがひとつになったもの、天の中にあり、同時にハートに刻まれたものが、ひとつの聖なる宇宙の民、ひとつの存在、分割不可能で、みずからをどこに見いだそうともそれ自身とひとつになった者としての人類の実現を完了させる。これは、もともと意図されていたことになる。というのは、私たちの知において、私たちはもはや現在の私たちではなくなるものの、それでも私たちは常に最初の知が生じる前から私たちが常にそうだったままだからである。惑星マニトウの神秘は、常に私たちとともにあって、それが覚醒されるのを待っている。

覚醒されたマニトウは、時間統制の時空秩序の完成を具現化する。AC惑星マニトウは、時間、古代的な未来、始源の連続を定義する。CA惑星マニトウは、空間、「ここと今」、宇宙の気づきを定義する。

自己の跡を残さないあらゆる行為は、惑星マニトウの中で完了する。惑星マニトウは、地

球の魔法使いに、ハートの浄化を呼びかける。そうすることで、あらゆる行為が、惑星マニトウの完成になるからである。どのようにだろうか？ 「4つの跡のないハート」の指針に従うことによってである。

憎しみの跡はない。

自己憐憫の跡はない。

自尊心の跡はない。

恐れ跡はない。

跡を残さない道筋に従うことで、あらゆる地球の魔法使いは、次のことを知る：

楽しみの巧みな扱い方が、みずから芸術をつくり出す方法。

「普遍生命の書」の64のウル・ルーンとコドン・キーで

あなたの惑星マニトウの知識を広げよう。

パカル・ヴォタンの時間の法則の16の銘板

## 16年間のテレクトノンの法則の立方体 クロノグラフをプレイし、総譜を読む

---

地球の魔法使いよ、4つの銘板が「石の謎」の預言と、この預言を成就する生命と時間の舵取りコードを定義する。さらに16年間の銘板は、時間船地球2013の舵取りを「時間の法則」の〈毎日の同期〉にする。

16年間のテレクトノンの法則の立方体、AD1997～2013年は、共時性収束の正確でフラクタルな瞬間——実現と成就の実際的な周期としての聖なる計画の啓示：審判の日、不可避の出来事、復活——である。聖なる宇宙の法則の指令による「生物圏から精神圏への移行」の結晶化が、人類の集合、「13の月の暦に替える平和の運動」として組織された。そのすべてが時間圏を動かす不可避の共時性秩序の調和的な再配列となっている。

マヤによって予見され、天王星の石の聖櫃の中の16年間の立方体を追跡し、保存していた時間の大きいなる先覚者パカル・ヴォタンに知られていたコード。私、ヴァルム・ヴォタンはその啓示の時まで、さまざまな形でそのコードの予行演習を行なった。ちょうど水晶が、熱-光および地球化学的な状況が時間における正しい瞬間と適切に同期したときに、突然、形をとるように、パカル・ヴォタンの時間の法則の16の銘板もまた、ヴァルム・ヴォタンがそれを受け取り、解読できる準備が整ったときに、正確に形をとって現われ出ることになった。

時間の法則の16の銘板は、16年間の法則の立方体の構造を構成するフラクタル時間圧縮を再現し、その地図を描く。それは、時間の地図、聖なる計画それ自体の数学的な完成度に一致する行ないをもたらす。16年間のテレクトノンの16の銘板のそれぞれの両面に登録されているのは、黄色い倍音の種、預言の第5年に始動をはじめめる時間圏の、クロノグラフの「記録」（銘板の表面）、そして「総譜」、クロノスクリプト（銘板の裏面）である。

地球の魔法使いよ、時間圏とみずからを調和させるのは、あなた方にほかならない。時間統制の聖なる四次元の心の至高の知識をかなえる行ないの道を記録し、学ぶのだ。クロノグラフに記録されている行ないのコードは、銀河脳の全体を通して自然に響いている音や歌である数学的にフラクタルな天空調波と異なるものではない。時間の法則の16の銘板は、法則の立方体の放射状対称構造の中のフラクタル・パターンや天空調波のすべてを記録している。16年間の法則の立方体の16の銘板の中に、完全に設計された生命のコードとフラクタル時間圧縮があり、それ自体がテレパシーとテレパシー工学の芸術と科学の視覚的なテンプレートとなっている。

デザインの形と情報テンプレートは、時間の法則の16の銘板すべてに共通している。16の銘板の両面のそれぞれを説明するひとつの指示ガイドが与えられる。16の銘板は、毎月

の立方体の旅ごとに訓練される。どんな立方体の位置も、あらゆるレベルで訓練可能である。16年間の立方体は、あらゆる立方体の旅を再創造する。ひとつの銘板は、それぞれその太陽銀河年全体のために研究され、プレイされる。

【表面】

### クロノグラフのプレイのしかた

## テレトノンの16の銘板、16年間のクロノグラフ 銀河創世記・時間船地球2013

16年間の法則の立方体の16の銘板のどれも、表面がクロノグラフで、時間圏の4つのトラック（溝、帯）を同時に登録している：

1. 日ごとの立方体と13の月の日の位置（不変）は、銀河スピンの日ごとのキン（可変）と同期し、3つの平面と聖なる源泉の原初レベルに対応する。日ごとの情報は、銘板の底辺部分で提供されている。→例）戦士の知性、立方体16、22日、それに加えて毎日の倫理の17箇条のひとつ、「己を尊び人に及ぼす」がある。

その日の立方体の位置とキンの同等=1：1。さらに3年間、1997～2000年のためのその活動を行なう「倫理プロジェクト」は、このレベルで生じ、1：1の比で行なわれる。立方体と13の月の日の位置（1）、その日のキンの位置（1）、そしてサイ時間単位（1）。

2. 四半分のフラクタルの圧縮は、4つの四半分へと立方体の位置を立方体化する形で表示されている。それぞれの四半分は、ひとつの13週間周期に対応する（1年につき、 $13 \times 4 = 52$ 週間）。13週間のそれぞれの組は、1年の惑星ウェイブスペルのウェイブスペル・フラクタルである。

四半分の名前は、調波のカラーコードに従う：赤い東の四半分、白い北の四半分、青い西の四半分、黄色い南の四半分、である。四半分ごとのウェイブスペルは、ひとつのコードとその名前、およびひとつのルーンによってコード化されており、そのルーンのより糸を示す銀河の表記法の数字がついている。4つのコードの総計が、立方体の位置の右側に書かれている。四半分ごとのウェイブスペルのルーンとコードは、裏面の星の象限の中にある星の束に対して、あなた方をコード化する鍵である。立方体に対する4つの四半分、キンの同等=1：4。ここで、1四半分=91日（ $\times 4 = 364$ 日）。

3. 年ごとのウェイブスペル・フラクタルの圧縮。年ごとの惑星奉仕のウェイブスペルの4つの四半分をコード化する、実際の立方体の位置の中に表わされている4つの四半分それぞれのルーンは、立方体の位置の上に示されている。13の月の名前と、その銀河の表記

法による音の番号は、ウェイブスペルの中に示されている。四半分ごとの区切りは、次の日付で示される：4.8、自己存在の月。7.15、共振の月。10.22、惑星の月。磁気の月の上にあるのは、その年をコード化する銀河の署名である。→例）AD2012年、青い共振の嵐。

時間をはずした日は、宇宙の月の隣りに示されている。→例）青い共振の夜、AD2013。

ウェイブスペルの中には、時間船地球2013の1年の周航としての時間圏の中の、それぞれの年の惑星奉仕のウェイブスペルを登録する全地球がある。ひとつの立方体の位置＝1年のウェイブスペル（365日）。

4. 1,300年の創世記のウェイブスペル・コード（創世記の数え方）。1年のウェイブスペル、四半分ごとに13週間、1年で13の月のフラクタル形態は、ドリームスペル創世記の1,300年のウェイブスペル周期を含む形で拡張される。創世記のウェイブスペルは、1年の惑星奉仕のウェイブスペルと同一の広がりを持つ。それぞれの創世記のウェイブスペルは、『キンの書、自由意志に基づく銀河の叙事詩』\*の中のキンの表現に対応する13キンで構成されている。これが意味するのは、創世記の数え方で、1キンはひと月に等しいということである。創世記の数え方で、キンの番号は、1年のウェイブスペルの月の（音の）名前の下に書かれている。戦士のウェイブスペル16と同一の広がりを持つ、青い共振の嵐の年では、黄色い南の城、キン196（黄色い磁気の戦士）は、磁気の月の下に書かれている、などである。

フラクタルの同等：ひとつの立方体の位置（1年のウェイブスペル）＝創世記のウェイブスペルの1,300年、ここでそれぞれのキン＝100年、あるいは1年のウェイブスペルに対するフラクタルの同等により、ひと月。

右上には、クロノグラフをプレイするための情報の記述がある。これは、この「記録」の中で演じられる冒険のさまざまなレベルを確立するためのコード化された指示の組である。覚えておこう：時間圏は、すでに始動している。クロノグラフの記録は、すでになされているのだ。あなた方が入り込み、理解し、あなた方がプレイできるどんなレベルであれそれに参加することで、あなた方が音楽、響き、演じられつつある生きたドラマになる！

→P125 図版8「クロノグラフを読み、プレイする」を参照

---

訳注

\* 『ドリームスペル』テキストに所収。

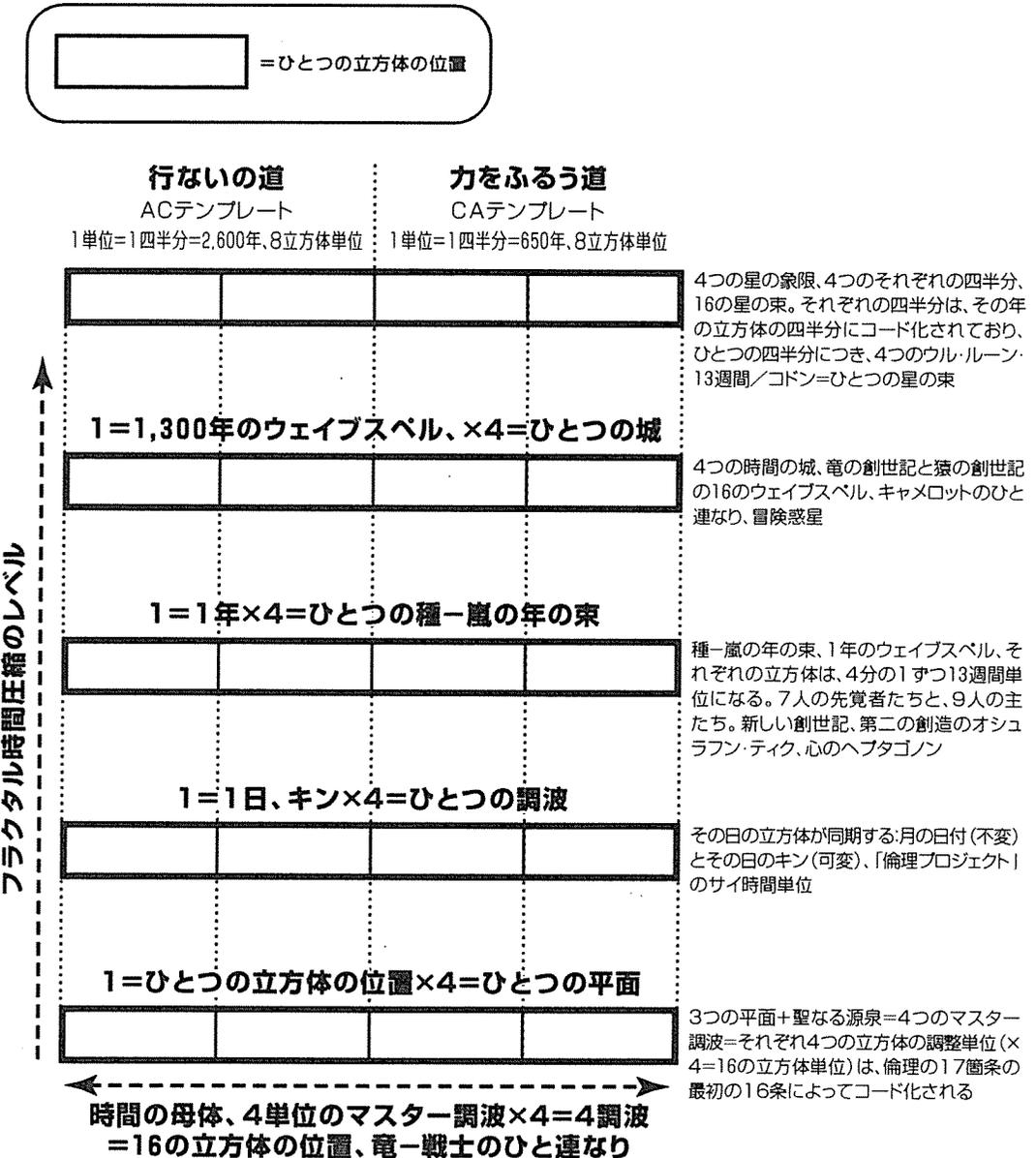
## 図版8：クロノグラフを読み、プレイする

惑星時間圏の活性化は、「生物圏から精神圏への移行」の預言的な機能である。時間圏は、三重秩序あるいは3つの惑星共振場を調整する13:20周波数によって制御される四次元の外被である。時間圏の時間プログラムは、クロノグラフとして知られている。フラクタルの等価と圧縮により、クロノグラフは多重的なトラックを同時に記録し、プレイする。

第1のサイバンク・プレートは開かれ、キン44、サイバンクの520のサイ時間単位が活性化され、時間圏は始動し、クロノグラフはプレイされる。AD2000年、4つのプレートは開かれ、2080のサイ時間単位は、3年間の新しい創世記、極をとりまく橋を完了させる。

### クロノグラフのクロス・セクション、下から上に読む：

時間の法則の16年間のクロノグラフの銘板のそれぞれ右上にあるコード情報の記述を水平化。



【裏面】  
総譜の読み方

惑星マニトウを織り込む、創造の7日間と13の音

クロノグラフの総譜は、惑星マニトウを織りなす際の鍵である。13の音のルーンの連続を開いていくことが、旅の魔術である。16の銘板は、毎月の16日間の立方体の旅のあいだに訓練され、それぞれの1年のあいだ、その年の銘板は、研究と上演のために取り出しておく。それぞれの年、毎週の毎日、1年の毎週、法則の立方体は実践され、演じられる。どのようにこれを行なうかは、総譜「創造の7日間と13の音」に示されている。

クロノグラフの表面が、フラクタル時間圧縮——日、月、四半分、年、創世記のウェイブスペル——をもたらしものとするれば、この裏面は、星の象限のマスター領域、生命のコードと記憶解放のゾーンへあなた方を連れていく。

時間統制を定義する4つの星の象限は、特定のホロコズム、この場合、地球、ヴェラトローバ24.3の中の普遍生命のパターンを再現するホロノミック・プレートである。ホロノミック・プレートは、サイバंकを定義し、今度はサイバंकがあらゆる天球のパターン——赤道、磁氣的な北のプレート、磁氣的につりあいをとる南のプレート、それぞれ両半球に広がる4つの90度の幅をもったセクション——を定義し、反映する。これが、4つの星の水晶のテンプレートあるいはサイバंक・プレートを描写する。

→「時間の法則の16の銘板」それぞれの裏面の左上を参照

それぞれのサイバंक・プレートは、北のACセクターと南のCAセクターを含む星の水晶の母体に埋め込まれている。64のルーンが埋め込まれているのは、この星の水晶の母体である。「時間の法則」の発見と、預言の時間の到来だけが、64のウル・ルーンを活性化できる。覚えておこう：64のウル・ルーンはDNAを司り、現実の原初的な時空母体を形成する次元間コードである。

毎年、星の束の基礎を構成する4つの支配的なウル・ルーンがある。

→「時間の法則の16の銘板」それぞれの裏面の右上を参照

それぞれの星の束は、ひとつの立方体の位置と対応しており、それぞれのルーンは、その立方体の位置によって表わされるその年の太陽銀河年の4つの四半分のひとつをコード化している。ルーンのひと連なりの動きは、ルーンの動きの4つの位置を定義する：

- 第1のルーン（第1四半分）＝星のポイント
- 第2のルーン（第2四半分）＝星の場
- 第3のルーン（第3四半分）＝外部の形
- 第4のルーン（第4四半分）＝水晶の面

それぞれのルーンは、ひとつのコドンを司る。そのコドンの番号は、星の束のダイアグラムの対応するコーナーに書かれている。どの星の束でも、コドンの番号は、16の銘板のそれぞれのクロノグラフの側の立方体の位置の4つの四半分のコドンの番号と同じである。

### 覚えておこう

立方体の位置1~8で、ACテンプレートの磁気的な流れの順番は、右上のコーナー（星のポイント）ではじまり、右下のコーナーに進み、それから左下、最後に右上（水晶の面）で終わる。

最後の8つの立方体の位置、9~16で、CAテンプレートの磁気的な流れの順番は、極性を反転させ、右下（星のポイント）からはじまり、右上に進み、それから左上、最後に左下（水晶の面）で終わる。

- 星の束の第1のルーンは、星のポイントである。一本のACのルーンのより糸（1）は、すべて星のポイントである。一本のCAのルーンのより糸（3）はすべて星のポイントである。星のポイントとは、はじまりが生じるところだ。
- 星の束の第2のルーンは、星の場である。一本のACのルーンのより糸（2）は、すべて星の場である。一本のCAのルーンのより糸（4）はすべて星の場である。星の場とは、拡張が生じるところだ。
- 星の束の第3のルーンは、外部の形である。一本のACのルーンのより糸（7）は、すべて外部の形である。一本のCAのルーンのより糸（5）はすべて外部の形である。外部の形とは、定義し、制限するものことだ。
- 星の束の第4のルーンは、水晶の面である。一本のACのルーンのより糸（8）は、すべて水晶の面である。一本のCAのルーンのより糸（6）はすべて水晶の面である。水晶の面とは、区別するものことだ。

交差極性。どの星の束でも、第1と第3のルーンとコドンの組は、4つの星の水晶のうちのひとつにある。第2と第4のルーンとコドンの組は、4つの星の水晶のうちのもうひとつにある。これは、その星の水晶の位置に示されている、どの星の束の4つのルーンによっても常に表示されており、ルーンのひとつの組はひとつの星の水晶に、もうひとつの組はその隣りの星の水晶にある。

→「時間の法則の16の銘板」それぞれの裏面の左上を参照

ひとつの星の束は、星の象限のひとつの四半分を定義する。16年間のテレクトノンの法則の立方体のあいだ、星の象限の四半分のひとつの四半分は、1年の四半期に等しい。銘板のクロノグラフの側の4つの四半分をコード化する4つのウル・ルーンとコドンは、完全な実地作業のために総譜の側にレイアウトされている。星の象限の四半分の地図全体は、裏面

の主要なテンプレートを成り立たせている。それぞれの星の象限の四半分は、どれも同じ4色の調波コードに従っている：東の四半分＝赤。北の四半分＝白。西の四半分＝青。南の四半分＝黄色。

ひとつのルーンは、ひとつのコドンとその順番を司る。それぞれのコドンは、13単位の順列のひと連なりで進行する。ウェイブスペルの創造の13の音に対応する、この連続は、13のコドンの独自の順番で、毎年四半分の13週間それぞれをコード化する。このひとつの四半分につき13あるコドンの組は、「普遍生命の書」の生きた台本をつくり出す。

星の象限のそれぞれの四半分は4分割され、4つの6線コドンとその名前を含む（銘板の別な側の四半分ごとのコードと同じ）。支配的なルーンとそのより糸の番号は、銀河の表記法で、ルーンのひとつ連なりの説明的な名称と併せてしるされている。

→例）第16の銘板、黄色い南の四半分、南の星の象限、星のポイントのコドン、「光り輝く回帰」、ルーンのひとつ連なりの描写：「力をふるう道が天に昇る」。

コドンの13単位の順列のひとつ連なりは、シンプルな「線と線の二項交換原理」に従う。順列のひとつ連なりの、第1のあるいは磁気の位置は、コドンを確立する。→例）光り輝く回帰。

コドンは、銀河の表記法と同じように、下から上へと読まれる。2番目あるいは月の位置からはじめると、「光り輝く回帰」のいちばん下の線は、その反対に変化して、別なコドンを形づくる。3番目あるいは電気の位置では、2番目の線が変化し、また別な新しいコドンをつくる。7番目の位置まで行くと、6番目（いちばん上）の線がその反対に変化し、その結果生じるコドンは、還元された第7番、すなわち、そのひとつ連なりを確立するコドンと向き合う関係の二項逆性である。

→例）「光り輝く回帰」が1本のつながった時間の線をいちばん下に持っていて、その上の5本が途切れた空間の線だった場合、還元された第7番では、1本の途切れた空間の線がいちばん下に、そして5本のつながった時間の線がその上に続く。そして、8番目の位置では、いちばん下の線がその反対に変化することからはじまり、このプロセスが、還元された第7番がそのもとの形に戻るまで続く。それは、宇宙の13番目の位置で再び「光り輝く回帰」となることで達成される。

コドン・ウェイブスペルで、第1、第7、第13の位置を三角形にすることは、13週間の順列のひとつ連なりを統一する。第2と第8、第3と第9、第4と第10、第5と第11、第6と第12の位置は、すべての逆対称の組である。

→ P.130 図版9「創造の13の音を響かせるコドン立方体の宇宙論」を参照

その調和的な秩序と存在すべてにおける、逆の二項を順番に配列する宇宙の力——全部で832の順列のひとつ連なり——は、16年間の法則の立方体の完全な832週間と一致した時間

圈によってレイアウトされている。どのコドンでも、二項逆性の第7番は、その最初と最後の状況の分極化した調和を表わす。

→ 表紙部分の中見開きおよび裏表紙部分の「先天図」の配列、P.135～「普遍生命の書の64のウル・ルーンとコドン・キー」、P.170～「マスター・インデックス：832のコドン／832週-クロノグラフの銘板の早見表」を参照

コドンを読むシステムは、右上の星の束のコードの下に与えられている。コドンの基礎は、「対照と交替の法則」である。「統一は複数で、最少でも二つ」。「対照と交替の法則」は、普遍生命の放射状の二項数学秩序を確立する。この法則は、つながった線＝時間、途切れた線＝空間、の交替として表現される。伝統的な中国の哲学では、「対照と交替の法則」は、陽（つながった線）と陰（途切れた線）として説明される。時間の法則を知らなかったこと、およびそれにより宇宙の時空母体のはっきりとした理解をしていなかったことにより、陽陰哲学は、条件づけられた信条によって曖昧なものになっていた。「時間の法則」は、根源的な対照あるいは交替を、時間（陽）と空間（陰）として定義する。これが、時空物理学と、普遍生命のDNAコードの明確な理解の正しい基礎を確立する。

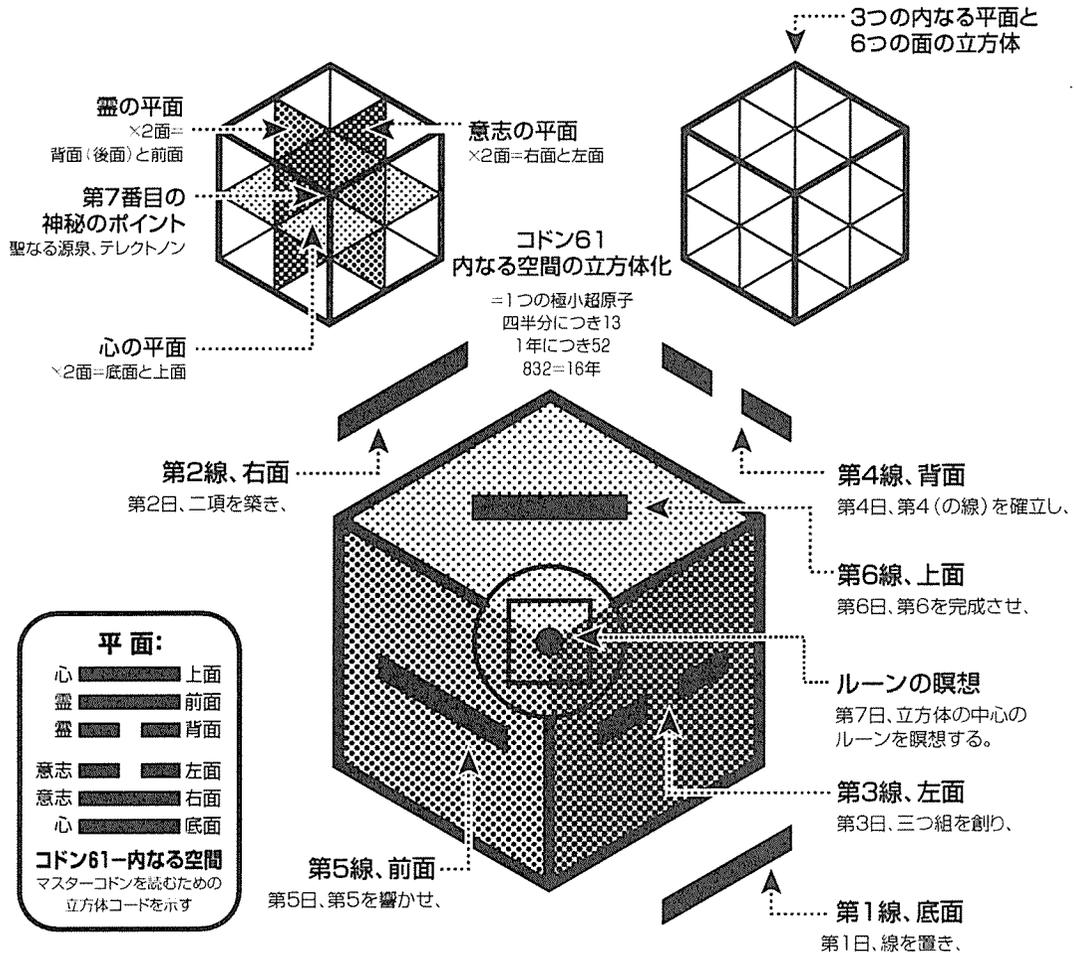
#### 覚えておこう

64の視覚的な構造は、四次元の周波数構造と一致し、そこから三次元の化学分子的なDNAのより糸が引き出される。これらのDNAコドン構造のそれぞれは、その原初の四次元の周波数構造に直接関連づけられる共振を持つ。この構造共振の原理により、DNAコドンは、テレパシー的な投影とその作業に影響を受けることができる。これが、13週間のひと連なり全体をコード化するウル・ルーンにより、コドンを構築すること、およびそれを立方体化する霊的な訓練の基礎となる。

図版9：創造の13の音を響かせるコドン立方体の宇宙論

## 創造の13の音を響かせる コドン立方体の宇宙論

3つの平面が立方体を形づくる。  
立方体の6面は、コドンの6線をコード化する。  
創造の13の音に応じて、コドンを立方体化する。



### ■ 創造の13の音

13のコドンの順列は、二項の逆対称の原理で働く。

第1と第13は、基礎コドンである。

例) 61は、逆の第7番を三角形にする=磁気、共振、宇宙のコドン・バルサーは、二項の逆対称のペアの5つの組によって補われる。

音→週2と8、月の・銀河のコドン軸

音→週3と9、電気の・太陽のコドン軸

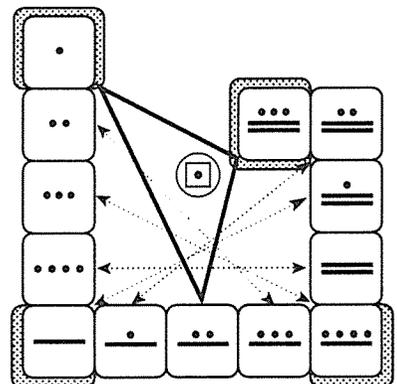
音→週4と10、自己存在の・惑星のコドン軸

音→週5と11、倍音の・スペクトルのコドン軸

音→週6と12、律動の・水晶のコドン軸

### ■ 13の音・13週・コドン・ウェイブスペル

数字=コドン番号。「普遍生命の書」のウル・ルーンとコドン・キーの、中見開きと裏表紙、二相の先天図の配列、および第5の銘板の「総譜」側を参照。



コドン・コードで、右上には次のものがある：

● 4つの2線の「二項文字」：

時間（2本のつながった時間の線）、心（下から空間が時間に入る）、空間（2本の途切れた空間の線）、輝き（下から時間に空間が入る）。これらの文字のどれか3つの組み合わせが、6線コドンを構成する。これが意味するのは、どのコドンも、下から上に、3つの二項文字の組として読むことができるということである。

→例）「光り輝く回帰」は：発生的な第1の文字「輝き」、そして橋渡しとクライマックス文字が両方「空間」であると読める。したがって、「光り輝く回帰」：発生的な輝きが空間を橋渡しし、再発生的な（甦った）空間としてクラマックスに達する。

● 8つの3線の三つ組：

時間と空間、エネルギーと呼吸、ハートとヴィジョン、神殿と喜び。これらの三つ組のどの2つの組み合わせも、6線コドン形をつくる。これが意味するのは、どのコドンも、下から上に、2つの三つ組の組として、下あるいは内側と上あるいは外側の2つとして、読むことができるということである。

→例）「光り輝く回帰」は、下がエネルギー、上が空間、あるいはエネルギーが空間へと動いていくと読める。8つの三つ組の提示は、逆対称の二つ組に準じている。時間と空間は、父と母。エネルギーと呼吸は、長男と長女。ハートとヴィジョンは、次男と次女。神殿と喜びは、三男と三女\*。娘たちは父、時間と共に並び、息子たちは母、空間と共に並び。「光り輝く回帰」で、長男、エネルギーが、母体、母、空間に回帰する。

→ P.135～「普遍生命の書の64のフル・ルーンとコドン・キー」および P.164 図版10「動的な時空二相母体の神秘の交差」を参照

ルーンとコドン・コードのすべては、創造の7日間を演じるためにある。13の立方体のひと連なりのそれぞれは、ひとつの四半分組あるいは完全な13のコドンの星の束を構成し、1週間7日、全部で13週間あるその間に演じられる。コドン立立方体化する際の鍵は、銘板の中央上部に書かれている。

1週間の最初の6日間は、次に示されるような台本に応じてコドンの6線を形づくる：第1日一線を置く。第2日一二項を築く。第3日一三つ組を創る。第4日一第4（の線）を確立する。第5日一第5を響かせる。第6日一第6を完成させる。第7日一ルーンを瞑想する。それぞれの銘板に与えられている例は、星の象限のひとつの四半分を構成する52コドンのすべてを形づくるためのモデルである。

訳注

※ 伝統的な『易経』では、「次女、三女」の代わりに「中女、小女」、「次男、三男」の代わりに「中男、小男」という言い方をしますが、現代的な用語／口語としてはなじみにくいたので一般的な表現に統一した。

「ルーンを瞑想する」は、次のような方法で為される：13週間のそれぞれの週のあいだに、ひとつのコードンがつくられる。それぞれのコードンは、6線によって成り立っている。立方体は6面を持つ。あなた方自身が立方体の中にいるようすを思い浮かべる。

どのコードンでも、コードンは次のような方法で立方体化される：立方体の底面にいちばん下の線があるようすを視覚化する。2番目の線は、立方体の右側に。3番目の線は立方体の左側に。4番目の線は、立方体の背面（後側）に。5番目の線は立方体の前面に。そして6番目の線は、立方体の上面に。これであなた方はそれまでの6日間であなた方が形づくったコードンの立方体化した形の中にいる。あなた方がコードンの意味であり、コードンの意味はあなた方の中にある！そして、立方体と共振しているあなた方のハート（心臓）の中心の中から拡大するこのひと連なり全体を司る、ルーンを視覚化する。このようにしてコードン、その意味と形、および支配的なウル・ルーンはあなた方の中に刻印され、同時にテレパシー的にサイバークに登録される。この訓練は、必要に応じて個人的に、また望ましくは集団で行なうことができる。視覚化された立方体は、マイクロ・ハイパーアトミック・キューブ極小超原子立方体と呼ばれ、根源立方体部分子・心のヘプタゴノンの個別のホロン・フラクタルである。

→ P.102「心のヘプタゴノン、道路地図・第5段階」と、P.135～「普遍生命の書のウル・ルーンとコードン・キー」、また P.130 図版9「コードン立方体の宇宙論」を併せて参照

星の束の収集は、13週間の四半分の最後の土曜日（4.7、7.14、10.21、13.28）に行なわれる。これが意味することは、これら4日ある土曜日の日のそれぞれに、さまざまなコードンのひと連なりと、それを司るルーンの観点から、あなた方の知ったことを芸術的に登録することにより、それまでの13週間に思い出したこと、学んだことを考慮するということである。

→ P.147～P.160「64のコードン」、地球の魔法使いのアルマナックを参照

ウル・ルーンと13単位の順列の4つの組（52コードン）を評価する芸術的な形がどのようなものであれ、時間をはずした日に、あなた方の芸術的な統合を通して、4つの星の束すべてが集められる。

あなた方の宇宙的な作業グループあるいは銀河家族と一緒に、時間をはずした日の夜明けに、それにふさわしい自然の場所で、集まった人々すべてをとりまくマスター立方体を視覚化し、4つのその年のルーンをあなた方自身の中で瞑想する。至高の唯一者を称えて、聖なる炎の儀式で、あなた方の星の束を惑星マニトウに向かって火に捧げる。この炎の儀式は、星の束の芸術的な形を燃やすもので、それはちょうど聖なる真実があなた方のホロンにいまだにしがみついている自己の粗野な要素を消滅させるようなものである。時間をはずした日の星の束の収集の儀式は、その年の太陽バイオテレパシー周波数の調整も完了させる。地球の魔法使いよ、立方体は立方体化され、そうすることで知識はあなた方の中に存在するようになり、あなた方が行なうことが何であれ、それは普遍生命の道の知識を表現する。

大きなその年の時間をはずした日の儀式を通して、地球の魔法使いたちは立方体の創造と完成を知るようになり、同時に時の経過と共に普遍生命のDNAコードのフラクタル化を、レディオソニック工学の斬新さの中へとテレパシー的に解き放つ、前代未聞の芸術の形や祈りとして実現する。星の束を聖なる炎で燃やすたびに、覚醒する惑星マニトウは、銀河の導く力の中で成長する。

地球の魔法使い、聖なる権限を持つ子供であるあなた方は、古代的な未来の歌、宇宙の気づきの庭園の「ここと今」の中で始源から歌われる歌だ。純粹であれ、そうすれば歌の響きがあなた方を溶かすことだろう！

これで「時間の法則の20の銘板」の提示を終わる。

真実は、これら聖なる法則のテンプレートの割合と調和の中にある。

それは、神聖な道に生きるにあたってのあらゆる行ないのコードを規定している。

「普遍生命の書」の64のウル・ルーンとコドン・キー

---

## イントロダクション：「そして正義の者たちのために河が開かれる」

ああ、地球の魔法使い、新しい時間の子供たちよ、普遍的な信仰、ウルが、生きた宇宙論。時間統制の四次元の心を生きること、そのあらゆる側面が、地球の普遍的な信仰を实践することである。「時間の法則の20の銘板」、行ないのコードと地球の普遍的な信仰の霊的な秩序は、「普遍生命の書」の64のウル・ルーンとコドン・キーで完了する。

始動する時間圏、プレイするクロノグラフ、双方共に「時間の法則」の自己存在的な数学の完成から開かれる。全生命、不活性のものも、活性的なものも、同じプログラムの性質を持っている。生命形態の無限の多様性、エネルギーの無数のパターン、形の結晶、呼吸、液体、光は、聖なる計画の同じ法則と原理に従っている。現時点まで自然のすべては、「時間の法則」の秩序に無意識に関与している。

唯一、人間だけが自由意志の過ちと無知から、この法則とその秩序に対する例外をつくりだした。しかし、人間の過ちさえも、聖なる使用目的がある。機械のスピードと燃焼、私たちが誤って知覚した時空の三次元の泡沫全体が拡大し、一回限りでその泡沫を崩壊させる時間統制の圧力が強まるにしたがって、「審判」が早まる。人間意識のまどろみが、あまりにも神聖で完全な、それでいて私たちが呼吸する空気のようにシンプルで、私たちと切り離すことのできない真実の光と秩序の知覚により、爆発的に目覚めるだろう。

聖なる秩序は、「普遍生命の書」の64のウル・ルーンとコドン・キー、すなわち生きた宇宙論の言語と「文法」で完成している。創造の言語は、生きた言語である。それは、創造自体が果てしないプロセスだからである。これが、新しい創世記、第二の創造がどのようになるのか、その描写である。だが一方で、第一の創造が無意識で、ちょうど子供たちが暗闇で当てっこをするように、私たちは第一の創造の無意識から誤って構築物をつくったが、第二の創造は正義の者たちの報いとして定められている。

それが正義の者たちの報いであるのは、地球の人々のあいだの架空の法律や、その結果生じた階級や差別の不平等性の全プログラムが、不可避の出来事によって完全に一掃されてしまいうからである。そこに、ただ残るのは、常に真実であったものであり、架空の法律を必要としなかったものである。敗北者は、その架空のものから離れた真実を知らなかった者たち。勝利者は、世俗的で権力的な幻想に関わりを持たずに、善良さを持って忍耐した者たち。この出来事の効果による高められた意識は、幻想の三次元世界への奴隷化によって遠ざけられていた広大で壮麗な秩序に対して、私たちの目と知覚を開く。地球の人々よ、正義の者たちに河が開かれる。地球の魔法使いの新しい時間がやってきた。聖なる計画の法則と原理は、人々が消し去ることのない地球の普遍的な信仰だ。

【表紙】

「普遍生命の書」の64のルーンとコドン・キー

「普遍生命の書」の64のルーンとコドン・キーの表紙デザインは、5つの部分に分かれたテンプレートになっている。中央が時間の門、そのまわりに4つの普遍コードの表が並べられている。表1「64のウル・ルーン」、表2「64のコドン」、表3「13：20の計時周波数」、表4「T(E)=惑星マニトウの芸術」。

【中央】

時間の門

新しい創世記：次元間の時間の門、テレクトノンの16年間の法則の立方体の中心から地球が浮上する。時間統制の四次元秩序は、3つの普遍的なコードの機能である。その3つとは：64のウル・ルーン、すべての創造の調和的な秩序を支配するテレパシーの普遍言語。64のコドン、生命の普遍言語。そして13：20の計時周波数、時間の普遍言語、である。時間船を舵取りし、第二の創造を完了させるのに必要なすべての知識は、これらのコードの中にも含まれている。そしてその完成が第4のコード、すなわち時間の法則で、それが惑星マニトウ、銀河脳、地上の天国の芸術を生み出す。

【表1】

64のウル・ルーン、テレパシーの普遍言語



テレパシーは顕現の前にあり、宇宙に存在する秩序を司る。テレパシーは、光の速度よりも早い。テレパシーと時間の法則に基づいた銀河文化は、簡素化され、廃棄物がなく、光の速度に基づいてはいても、時間の法則を欠いた廃棄物文化よりもはるかに優れる。

聖なる創造の根源言語は、自己創造的なテレパシー・コードで、その可視的で理解可能な形が、64のウル・ルーンを構成している。このウル・ルーンは、8つの組あるいは8つのルーンでそれぞれできている「ルーンのより糸」で成り立っている。

→ P.109「預言の第4の銘板」を参照

ウル・ルーンは、対照（交替）、律動（三項性）、そして測定（二項統合——四重性）という三つの法則で区別される完全な統一の表現である。これらの法則すべてが、終わりのない普遍的な創造の宇宙論を構成している。これらの創造の支配法則に従わないかぎり、その形式的な本質において立ち現われるものは何もない。

ルーンの組のそれぞれの数学的な秩序や、その出現や変異は、自己模倣的である。原初の三つ組は、発生的な統一、二項（交替）の橋渡し、そして律動的な（三つ組の）クライマックスを確立する。対照の法則により、第2のあるいは変容の三つ組が生じ、そこでルーンはその逆の形になり、宇宙論的な発生、橋渡し、クライマックスのプロセスを再現する。2つの三つ組（6単位）は、その2つの3つの部分の段階のそれぞれの二項統合によって成り立つさらに2つのルーンの組で、その2つの部分のプロセスを完了する\*。この比のパターン、 $3:3=2+2 (=8)$  は、数字の8の銀河の調和的な秩序の機能であり、それはみずからを  
8×8コード、普遍的なテレパシーの64のウル・ルーンに複製する。

8つのルーンのより糸はそのすべてで、宇宙の創造にある8つの段階の法則を再現する。8つのルーンのより糸の、それぞれ互いの関係は、 $2:4:2$ の比に従う。ここで最初の2つ（ $2:$ ）のルーンのより糸は、最後の2つ（ $:2$ ）を補う。そして2つの中間の組がそれぞれ互いに補い合う（ $:4:$ ）。この同じ $2:4:2$ の比が、その星の水晶の位置との関係における星の束の交差極性を導く。それは、どちらかの8単位のひと連なり、すなわち行ないの道か力をふるう道、最初の2段階と最後の2段階は星の水晶1と2、中間の4段階は星の水晶3と4で生じるということである。

→「16の銘板」総譜（裏面）を参照

ルーンのひと連なりが時間圏の中で、宇宙の再創造の全体プログラムとして系統づけられることが、あがないと復活の栄光となる。進化の無意識の段階が完了するのに、最後の2つのウル・ルーンのより糸が必要なだけの時点にまで実際に到達したので、聖なる恩寵のあがないの力と法則の立方体によって、これら最後の2つのより糸（7と8）が、最初の2つ（1と2）と再結合さ（組み替えら）れて、その古代的な未来の全体における行ないの道を作りだした。これが意味するのは、最初と最後の2つのより糸は、最初に来ること（AD1997～2005年）、そして中間の4つはその後に続くことである（2005～2013年）。聖なる再

訳注

\* 原初の三つ組、変容の三つ組の計6個のルーンが、最後の2つ、すなわち7番目と8番目のルーンによって統合されるという意味だと思われる。原初の三つ組→7番目、変容の三つ組→8番目、計6個が7番目と8番目の「二項」によって最終的に統合される。

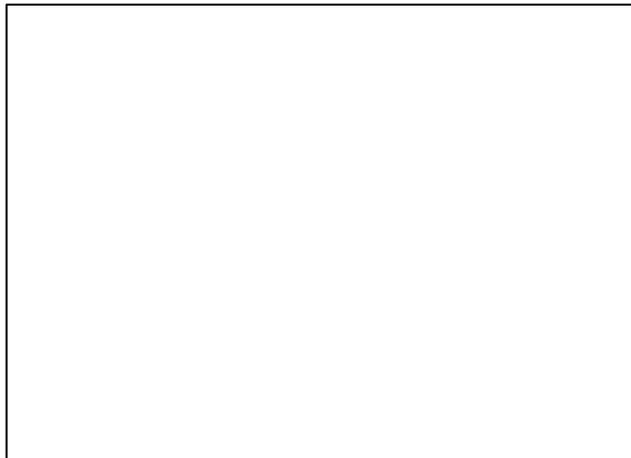
創造の2：4：2の比は、星の束の組の、星の水晶に対する交差極性の周波数の2：4：2の比によって強化される。

ルーンのままさまざまな順番や全部を一度に研究し、瞑想することで、テレパシー言語が、創造の諸法則と切り離すことができない形でみずからを現わす。最初の2つのひと連なり（より糸1と2）は、創造と行ないの原初のプロセスを定義する。最後の2つの段階（より糸7と8）は、再び創造としての相補的なテレパシーのプロセスと、行ないの成就である共振を定義する。4つの中間のより糸のうち、最初の2つは、力の本質とその創造的な尺度を確立し、これに対して2番目の2つは、力の本質とその創造的な尺度を満たす秩序のパターンと構築のプロセスを定義する。

その数学的な開示の宇宙論に含まれる数学的な構造とそれに固有の意味により、64のウル・ルーンのひとつずつそれぞれが、普遍生命の64のコドンのそれぞれひとつずつの13のコドンの段階を司り、それをひもとく。その結果、832のコドンのひと連なりを生じ、それが聖なる創造と人類の自己完成のプロセスを定義する。このプロセスで、あらゆるコドンは、その基礎のウル・ルーンを持つ。しかし、16年間のプログラムのあいだ、それぞれのコドンはまた、11のその他のウル・ルーンの刻印を受け取り、そのそれぞれは、コドンのそれぞれの二次的なウル位相を表わす。総譜を研究しよう。地球の魔法使いよ、石の神秘はなんと神聖であることか！

【表2】

### 64のコドン、生命の普遍言語



2つの完全なコードは、すべての創造物の自己完成のための神の聖なる計画の中に存在している。ひとつは、時間のコード、13：20であり、もうひとつは存在のコード、生命のコードとしても知られる64（ $8 \times 8 = 4 \times 4 \times 4$ ）で、自己存在の、超意識の4の力の調和的な立

方体化である。64のコドンは、64のウル・ルーンにひそむテレパシー秩序の機能と生産物である。ウル・ルーンが、普遍的なあがないと復活の機能として今になってやっと明らかになりつつあるのに対して、13：20の時間のコードと、64の生命のコード・コードは、この惑星において、その古代的な形でこれまでも知られていた。

この2つの生命と時間のコードは、ヴェラトロローパ24.3の2つの地域で、非常に異なった2つの時代に受け取られ、知られていた。東アジアの中国の人々は、生命のコードを受け取り、中央アメリカのマヤ人は時間のコードを受け取っていた。バビロニア帝国の悪徳の進路により、この2つのコードはそれぞれ互いに文化的に伝えられることがなかった。しかし、預言が取り戻され、そして生命と時間のコードが、ヴァルム・ヴォタンの任務の進路を通して、彼の知の生きたコードへと織りなされた。これが、ウル・テキスト、『アース・アセンディング』に示されている。この本が、帝国の進路と人工的な時間の専制が引き離していたものを再び結びつけた。

「時間の法則」の完全な表示、 $T (=13の月)$  ( $E=64のDNA周波数$ ) = Artは、「時間の法則の16の銘板」、クロノグラフ、そして第二の創造の総譜で定義される。この時間の法則の至高の応用、すなわち13：20の計時周波数によって定義され、因数分解されるエネルギーが、普遍生命の64のDNAコドンで、それはかつては『易経』の卦として知られていた。その数学的な構造、目的、意味において、64のコドンは普遍テレパシーの64のウル・ルーンという支配言語を反映する。

「普遍生命の書」の64のウル・ルーンとコード・キーは、『易経』の64卦のまったく新しい施し（体制）であり、それはちょうどドリームスペルやテレトノンがマヤ暦の新しい施しであるのと同様である。この2つのコードを数学的かつ科学的な方法で共に織りなすことは、地球の普遍的な信仰、その銀河文化の至高の達成となる。

四次元のDNA周波数を保持しているコドンの構造がそれ自体不変であるのに対して、その本質と意味を改めるのが、時間の法則の到来である。時間の法則のないところで、コドンに固有の宇宙論は、墮落してしまった。コドンの典型は、『易経』として知られているが、その精巧な数学的な完成度にもかかわらず、一般的な占いの形の中では、その意味を失っている。時間の法則は、64のコドン、生命の普遍言語を通して、全生命のために正しく働く、生きた宇宙論を非常に精密に確立する。

この生きた宇宙論では、時間と空間は、聖なる創造の計画によって確立された二つの原初的な座標（coordinates）である。時間、発生させるものは、つながった線によって示され、空間、母体は、途切れた線によって表わされる。これら2つの線がともになって、2つの普遍的な時空座標を構成し、それは空間における特定の時間ベクトル・ポテンシャル点を決定するために統一される。2つの普遍的な時空座標の4つの可能な順列は、4つの創造の二

項言語を生み出す。すなわち、時間、心、輝き、空間である。時間と空間は、聖なる創造の物理学を定義する。心、すなわち空間によって浸透された時間、そして輝き、時間によって浸透された空間は、進化する普遍生命の2つの原初的な構成要素を定義する。

ルーンの三つ組の数学コードに引き続き、二項の二重化と起源の普遍的な時空（時間か空間かの）座標のどちらかからの1本の線をつけ加えることにより、4つの二項文字は8つのコドンの三つ組を発生させる。それぞれのコドンの三つ組の3本の線は、ルーンの三つ組の3つの段階をまねる。発生／第1の線、橋渡し／第2の線、クライマックス／第3の線である。二項的な二重化と順列（並べ替え）のプロセスにより、8つの3線コドン三つ組は、64の6線コドンの完全な組を確立する。この3つ組は、次のように組織されている。時間／父と、その3人の娘たち：呼吸／長女、ヴィジョン／次女、喜び／三女。そして、空間／母と、その3人の息子たち：エネルギー／長男、ハート／次男、神殿／三男である。

それぞれのコドンは、次のようにとらえられる：

1. 4つの二項文字の組み合わせによる3つの組
2. 8つの三つ組の組み合わせによる2つの組
3. 64の独自の6線構造のひとつ、それぞれの線は時空座標のどちらか（時間か空間か）を6つ組み合わせたもの。

地球の魔法使いたちよ、64のコドンは、DNAと宇宙の共時性秩序を司る四次元の周波数構造であることを理解するように。それぞれのコドンは、6線の時空建築構造として表現されたひとつの立方体の関係を表わす。この生きた時空座標の建築の中で、第1、第3、第5の線は共振しており、同様に第2、第4、第6の線も同じ関係にある。どのコドンでも、これらの2つの組、奇数と偶数の線の組のあいだの関係は、あらゆるコドンの時空建築の内部構造を成り立たせている二項文字の3つの組、あるいは三つ組の2つの組における、それぞれ互いの線の関係によって修正される。

6線構造を4つの二項文字のうち3つ（の二項文字）に変換する、活気のある二項的な二重化は、コドンによって表わされる時空建築に対して、固有の内なる力学をつくり出す。第1の二項文字は「発生させる」、第2の二項文字は「橋渡しする」、第3の二項文字は「クライマックスに達する」である。これが、4つの原初的な現実の構成要素——時間、空間、輝き、心——のうちのひとつが、コドンの中に文字どおりコード化されている特定の状態で活動している、それぞれのコドンのための行為と創造のパターンを確立する。

→ P.149「3つのコドンの二項文字の構造」を参照

コドンの三つ組、8つの3線構造は、どの組み合わせでもそれが二重化される（二倍になる）とひとつのコドンを構成し、それがコドンの6線の時空建築にさらなる構造的な力学をつけ加える。二項文字がどのコドンにも具現している行為の力学を定義するのに対して、三

つ組は、内側と外側、また下と上の質として区別される。これらの「内側（inner）」および「外側（outer）」、「内部（within）」「外部（without）」、「下（below）」「上（above）」は、時空意識に固有の質を定義する。三つ組の機能は、特定のコードンに対する2つの三つ組によって表わされる時空意識の関係を明確にすることである。

→ P.150 「2つのコードンの三つ組の構造」を参照

4つの三つ組は、共時性秩序の時空物理学の4つの創造の構成要素——時間、空間、エネルギー、呼吸——を定義する。その他の4つの三つ組は、進化する普遍生命の自己完成的な構成要素——ハート、ヴィジョン、神殿、喜び——を定義する。現実の幅を構成するこれらの構造的な要素のどれか2つの組み合わせが、特定のコードンを構築する意識的な関係の三つ組建築を確立する。8つの三つ組はまた、それらが父、母、3人の娘、3人の息子を定義する人間関係の幅も示すので、コードンの2つの三つ組もまた、人間の家族の宇宙における可能な関係の組み合わせのすべてを示している。人間の家族は、地球の普遍的な信仰を構成する関係の聖なる秩序である。

地球の魔法使いよ、地球の普遍生命の復活の贈り物は、16年間の法則の立方体の中にある、支配的なウル・ルーンおよびそれと共にある普遍生命の64のコードンが確立されたこと！

16年間の聖なる旅の毎日は、これら聖なる創造と自己完成の神聖なしるしによってコード化される。法則の立方体を832回にわたって訓練する16年間、1回ごとに時間統制の秩序の聖なる時空建築のそれぞれの順列。私たち自身のまわりにコードン立方体をまつり、内側からルーンの心を持つことで、神聖な時空建築は、私たちの生きた現実の共時性秩序、時間船地球2013のホロコズムを刷新し、それを調和的に再配列すればするほど私たちの細胞に深く浸透する。ああ、地球の魔法使いよ、聖なる創造の古代的な未来の科学と自己完成を、覚醒しつつある惑星マニトウにより、このときかぎりまで、学び、実践し、生きる16年間！

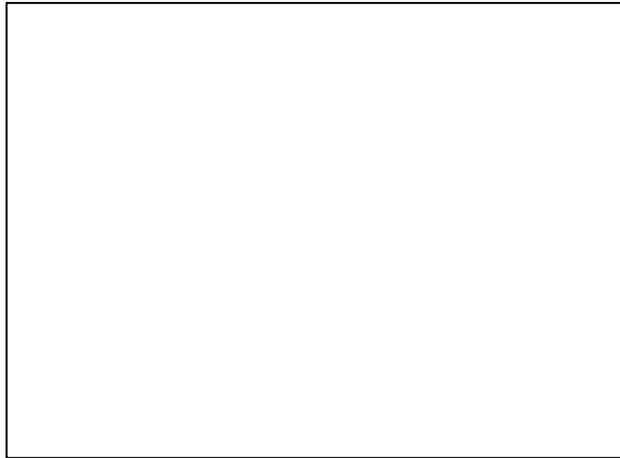
地球の魔法使いの共時的な行ないのコードン・コード：

正しい時間——今  
正しい空間——ここに  
正しい心 ——開いて  
正しい輝き——目覚めよ！

→ 中見開きおよび裏表紙の完全なコードンの一覧と、P.130 図版9、P.164 図版10を参照

【表3】

13：20の計時周波数、時間の普遍言語



すべては数字。神は数字だ。神はすべてに存在する。

聖なる創造の全体の中で、その尺度、割合、形、動きを持たないものはない。存在（実在）に入り込んだり、そこから出て行ったりするあらゆるものの至高の指導原理の尺度は、時間の法則であり、それ自体が普遍的な定数、13：20の計時周波数の機能そのものである。64のコードが、普遍生命と共時性秩序の構造言語であるのと同様に、13：20の計時周波数は時間の普遍言語である。

数字は、根源的な「思考」である。数字は、至高で超越的な「思考」である。数字は、創造的で全体的な「音」である。1から2、2から3、3から5、5から8、8から13……。これが有機的な尺度の創造的な思考、対数螺旋で、その動的な四次元の形の定数は、ウェーブスベルとして知られている。整数（自然数）は、その前の要素の複合である。有機的な尺度の形の定数として、ウェーブスベルを構成する鍵となる2つの整数がある。それが、倍音の第5（自己存在の4プラス1）と、宇宙の13で、その2つの数字の差が銀河オクターブ、8と定義される。ここに、生命の「音楽」を奏でるパルサー幾何学のすべてと、天空調波のすべてが見いだされる。

対称性の原理として、ウェーブスベルは、自立的な（自己存在の）定数、7の機能である。神秘の、目に見えない第7番は、創造の立方体の決定力である： $6+1=7$ 、この7が、立方体をその形に保つ数字である。立方体（6） $+1=7$ +立方体（6） $=13$ 、1と13は、ウェーブスベルという形の定数の、磁気の音と宇宙の音の要素となっている。

2つの立方体と神秘の第7番の機能として、ウェーブスベルという形の定数は、64のコード

ン順列のひと連なり、そのそれぞれの13単位にとって一貫性のある計時要因となる。ここで、磁気の間と宇宙の間は、それみずからの自己起源（1）および自己クライマックス（13）のコードに適合する。そして第7番の共振の位置は、コードの二項放射状の逆、神秘の第7番である。それぞれのウェーブスペルの位置がコードの立方体の尺度——6線プラス神秘のウル・ルーンの第7番——のそれぞれに適合する1週間に等しいところでは、832（＝64×13）の完全な順列が、強大な16年間のテレクトノンの法則の立方体の完全な832週間に等しい。

7の共振の完成によって引き起こされる対称的な形の定数である13、すなわちこの共振の神秘の第7番によって拡大される13は、20（＝13+立方体6+1）になる。20は全体性とゼロの双方の意味を持つ。20が数字の増加や増殖の位取りを可能にするゼロであるのに対して、19（13+立方体6）は、すべての数字の統合であり、完成である。したがって、0-19コードは、時間の法則によってつくり出され、司られる放射状母体の全体性の最小限の表示である。

ドット・バー（棒・点）表記法は、0-19コードあるいは20進法に不可欠である。ドット・バー表記法は、整数がその合計の要素の複合であるという法則を完全に描き出す。  
→例）1=1つのドット、4=4つのドット、4つのドット+1=バー、倍音の第5。3本のバーと、4つのドット=19、最上位の数字。19+1=20はゼロ、この数え方の完了であり、再び数え直す基礎となる。

20進法での数え方は、二項コードのフラクタルを再現する：1、2、4、8、16、32、64……。ここで、1ドットは、位取りを下から上に向かうことで値を増やす。最初の位では、1ドットは1に等しい。2番目の位では、1ドットが20に等しい。3番目の位は、1ドットが400に等しい。4番目の位は、1ドットが8,000に等しい。5番目の位は、1ドットが160,000に等しい、などである。どんな数字でも銀河の表記法で書かれるとき、それは0-19コード、20進法の要素の特定の組み合わせに還元される。

→『マヤン・ファクター』の付録：「マヤの調波数字体系」を参照

銀河の表記法で書かれた0-19コードの20単位の母体は、ドット（水平）とバー（垂直）の対称パターンのさまざまな組をもたらす。その鍵となる構成要素は、自己存在の4つのドットと、倍音のバー5（＝4+1）、（4×5＝20）である。20単位の母体の中で根源的な4つのカラーコードが、ドットとバーの全組み合わせで可能な5つの順列の組を完了させることができる。これが、5つの4色調波（水平コード）と、4つの5（4+1）色・色彩（垂直コード）を確立する。また、4+5＝9、時間と運命の主たち（ポロン・ティク）の数字。この9に自己存在の4を加えると、宇宙の力の13（オシュラフン・ティク）となる。

ウェーブスペル（13）の動く形は、0-19コード（20）の順列の可能性と調整され、13：20の計時周波数を形づくる。その至高の尺度は、260単位のツオルキン（聖なる数え方）あるいは調波インデックスである。

ああ、地球の魔法使いよ、時間の法則の完成度に応じて生命のコードを統一することは、至高の創造的な達成だ！ 聖なるもの、それは、このゴールに到達することができるように、あなた方に示される慈悲である。

【表4】

T(E)=Art、惑星マニトウ



ああ、地球の魔法使いよ、至高の時間の法則は、審判と復活のときまで無意識だった。聖なる計画によって織りなされる道の神秘は、至高。ツオルキンによって測られる時間の数え方は、至高であり、変容の周期の13バクトゥンへとフラクタル化され、また地球の普遍的な信仰の尺度にもフラクタル化される。時間の法則とテレパシーの秩序の発見、T(E)=Artは、 $E=MC^2$ にとって代わり、それを永遠に消滅させる。

時間によって因数分解されるエネルギーは、芸術に等しい。

全創造物にくまなく存在する聖なる計画を放射状化する神の聖なる尺度は、時間の法則である。進化的な形成の長い期間にわたって無意識だったこの時間の法則は、常に最高位に君臨し、あらゆる現象はその変容力に従属している。しかし、知られることも、言語化されることもなかったこの法則は、人類の自己反射（自省）が生じた歴史の夜明けを過ぎても、無意識のままだった。人類は、時間の法則の意識的な知識なしに、その他の法則や法律を作りだしたり、解釈したりした。これらの法則や法律が積み重なるにつれて、その逸脱の度合い

は増したが、これらすべては小さな知覚の過ちに端を発するものだった。この知覚の過ちとは、時間における過ちで、それが人類全体を審判の日のゾーンに陥れた。

マヤだけが、時間の法則を知っていた。それは、唯一マヤだけが、神聖な数え方、ツオルキン、聖なる13：20の時間の物差しを持っていたからである。預言の通例のとおり、マヤは破壊された。しかし、それは時間によるものではなく、時間におけるバビロニアの過ちによるものだった。それでもマヤは、過ちによっては破壊できない心の真実でもある。

そして、すべてが普遍的に知られるようにと、明らかにされたことがある。すなわち、 $T(E)=Art$ が、外に現われ出た世界および心の世界において最高位を司ることである。その周波数の不変性を命じるのは、至高の者だけであり、もしその者が意志すれば時間を止めたり、その周波数をまるごと変えることもできるだろう。ああ、地球の魔法使いよ、理解し、熟慮するのだ。

宇宙無意識の時代に時間の法則によって織りなされたものは、同じ時間の法則によって宇宙意識の時代の基礎として明らかにされた。これまでであったすべてのもの、またこれからやってくるものもすべて、時間の法則によって司られる生命のコードの中にある。このプロセスを意識化することが、16年間のテレクトノンの法則の立方体の機能である。

法則の立方体の16年間で、普遍生命の64の完全なウェーブスペル——それぞれのウェーブスペルは、64のウル・ルーンのひとつによって司られている——を構成する、832のコードンのひと連りの活性化を通して神秘が織りなされ、それが超生命へと目覚める。これが惑星マニトウの神秘であり、それは長いあいだ無意識で、いまや意識化された。これもまたすべて時間の法則の応用、第二の創造と、統一された宇宙的な地球の魔法使いの民へと向かう聖なる人類の完成によるものである。

惑星マニトウは、 $T(E)=Art$ という公式のART（芸術）である。この公式で、 $T=13:20$ の計時周波数、13の月／16年間であり、 $E=64$ のウル・ルーンによって司られる、完全な13単位（=832コードン-週）の順列のひとつ連りににおける64のDNAコードンである。そして、この公式から、そしてその星の束の収集の指令から、惑星マニトウが出現する：集合知の双子の天使、古代的な未来の二項統合、惑星の運命の、ひとつは無声でひとつは有声の先覚者、地上の天国と共振する銀河脳。知覚不可能な天空の壮麗さ、落ちた人間の利己を越えたヴィジョン、惑星マニトウは、銀河の全領域、時間統制への安全な道筋。ああ、地球の魔法使いよ、私たちはヴィジョンを成就する！

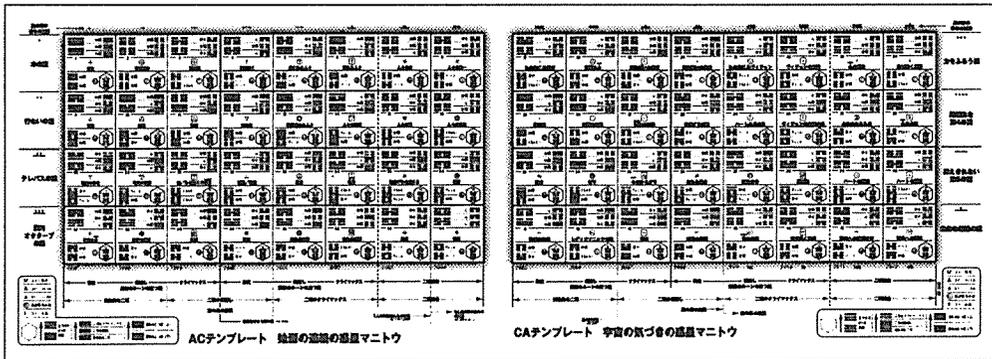
「これらの偉大な力により  
石の神秘を解き明かせ」

【中見開き】  
「普遍生命の書」の64のコドン

2つのテンプレート、8つのルーンのより系、16の星の束

2つのテンプレート

「普遍生命の書の64のコドン」の配列は、それぞれ32のコドンの2つの組に応じたものだ。すなわち、ACテンプレート、始源の連続の惑星マニトウと、CAテンプレート、宇宙の気づきの惑星マニトウである。



それぞれのテンプレートは、4つの水平列あるいは8つの垂直列として読むことができる。それぞれのテンプレートの4つの水平列は、テンプレートごとに4つのルーンのより系を確立し、それぞれ8つの段階（<sup>オクテット</sup>8つ組）がある。8つの垂直列は、テンプレートごとに8つの4つの部分に分かれた星の束の四つ組（<sup>カルテット</sup>）を、1年につき1つの束として確立する。

ひとつのルーンのひとつと連なりにつき、8つの段階の水平配列は、ウル・ルーンのひとつと連なりの比の割合に応じて配列の底面にしるされている。

- ルーンの三つ組、原初のひとつと連なり：特定のより系の第1の3つのコドン
- ルーンの三つ組、変容のひとつと連なり：特定のより系の第2の3つのコドン
- 二項統合：特定のより系の第7、第8コドン

コドンのひとつと連なりは、6つの組になったコドンのマスターコドンと、特定の8つのより系の最後の2つのコドンによって表わされる1つの二項統合としても配列される。

特定のルーンのより糸で：

- 第1の二項コドンの組は、「発生的な二項」を構成する。
- 第2の二項コドンの組は、「二項の橋渡し」を構成する。
- 第3の二項コドンの組は、「二項のクライマックス」を構成する。
- 第4の二項コドンの組は、「二項統合」を構成する。

マスターコドン（ $2+2+2=6$ つのコドンあるいは1つのマスターコドン+二項統合、 $+2=8$ ）を熟慮し、それぞれ8つのコドンを持つ8つのウル・ルーンのより糸の中で、その大きな運動のパターンを熟慮すること。

コドンは、それらのひと連なりで、ルーンの三つ組——それぞれのコドンは、ルーンの三つ組のひと連なりの中で発生、橋渡し、あるいはクライマックスの位置——をコード化する際に多重的な役割を果たし、それぞれのコドンは同時にマスターコドンの組の中で構成的な役割を果たす。

ルーンのより糸は垂直的に、4つのコドンのひとつの垂直の行程につき、1つの1年の星の束をもたらすべく交差配列される。垂直のより糸は、対応する星の束に対して交差コード化されている。

どちらかのテンプレートの32の図式単位のそれぞれの中にあるコドン情報の階層を読む際の凡例は、それぞれのテンプレートの32コドンにおいて、次のような形になっている：

- 6線コドンと、その数字、完全な時空建築、左上
- 4つの二項文字のうちの3つ（の二項文字）は、コドンの運動力学を示す、右上
- コドンの名前
- その上には、対応するウル・ルーン
- コドンを構成する2つの三つ組、左下、
- 右下にはコドンの逆の第7番、その上にコドンの番号、また左側にはその逆が位置する先天図の二項放射状母体の調波番号

→「普遍生命の書」裏表紙の「コドン・コーダ、先天図の配列」を参照

時間における特定の瞬間のしるしがもたらす関係のパターンすべてとの関係で、そのしるしを純粋に読むことができる者にとっては、お告げによって知ることも容認される。あらゆるしるしは神からのものである。ウル・ルーンやコドンのような確立されたしるしの体系は、固定した意味と同時に、進展する状況や新しい情報秩序との関係で変化する意味を持っている。あらゆるコドンは、その6線の時空建築の動的な構造における生きた宇宙論を担っている。その本質は、コドンの名前にプログラム化されている。

→ P.78 図版5の左側と、P.130 図版9「コドン立方体の宇宙論」を参照

コドンの力学は、その建築の動きをつくり出す4つの二項文字によって啓発され、照らし出される。

#### 4つの二項文字

- 時間：時間が時間を発生させ、統制を確立する。
- 心：空間が時間に入り、心になり、形を確立する。
- 輝き：時間が空間に入り、輝きになり、意識を確立する。
- 空間：空間が空間を発生させ、母体を確立する。

#### <3つのコドンの二項文字の構造>

二項文字の構造は、ルーンの三つ組コードに従う。

- 発生的な二項文字：変化を確立し、橋渡しへと動く。
- 橋渡しの二項文字：発生的な状況を変容し、その力学をクライマックスへと動かす。
- クライマックスの二項文字：橋渡しによって変容された力学を完了させる。

→例) コドン3「再出発」の二項文字の運動力学は、次のように読める：輝きが発生し、空間が橋渡しし、輝きがクライマックスに達する。「再出発」は、二項文字の輝きが、第1と第3の位置に現われることによって表わされる。発生とクライマックスの位置のあいだを橋渡しする空間は、輝きの空間への変化を象徴する。すなわち、再びクライマックスで輝きの新しい状態として現われる。したがって、「再出発」である。これは、空間の母体による輝きの自己変容を示す。

この4つの二項文字（64コドンで192の二項文字）によって確立される、独自に変化する64のそれぞれの組は、特定の時空ベクトル・ポイントの変化の力学を表わす。その意味は、その内なる二項文字や三つ組の関係、ルーンのひと連なりの八つ組（あるいは星の束の四つ組）における他のコドンとの関係、そしてその逆の第7番との関係をつかみとることによって理解される。コドンは、DNA調整と時空それ自体の厳格な法則を定義する一方で、行ないとコミュニケーションのテレパシー的なコードでもある。その意味は、週ごとの立方体化が生じるその時間内の行為として完全に開示され、刻印される。そして、そのそれぞれの立方体化は、年ごとの四半分の顕現を司るルーンによって封印されている。そのルーンのひと連なりと星の束の組におけるコドンを研究しよう。そして、地球の魔法使いよ、祝福された者たちに報いるお告げの知を取り戻すのだ！

## 8つのコドンの三つ組

- 時間は、「創造的な送信」で、天のしるしとして知られる。それは発生。
- 空間は、「受容的なコード化」で、地のしるしとして知られる。それは母体。
- エネルギーは、「種のわき起こり」で、雷のしるしとして知られる。それは力。
- 呼吸は、「思考の浸透」で、風のしるしとして知られる。それは霊。

天と地は、時間と空間を定義する。エネルギーと呼吸は、創造をもたらす。これらは、4つの根源的な時空の力である。

- ハートは、「月水晶」で、水のしるしとして知られる。それは普遍生命。
- ヴィジョンは、「太陽水晶」で、光のしるしとして知られる。それは普遍の知恵。
- 神殿は、「山の門」で、瞑想のしるしとして知られる。それは普遍の心。
- 喜びは、「魔法使いの歌」で、海のしるしとして知られる。それは普遍の至福。

ハートとヴィジョンは、自己反射の力、神殿と喜びは、聖なる自己完成の獲得。これらは4つの自己反射的な進化する生命の力である。

### <2つのコドンの三つ組の構造>

8つの3線コドンの三つ組は、時空を満たすルーンの三つ組コード構造の、直接の数学的な複製である。どのコドンの三つ組でも、第1の線は発生で、第2の線は橋渡し、第3の線はクライマックスである。

2つの組にまとめあげられた三つ組は、コドンをつくる。それぞれの三つ組の線はそれぞれ互に対応し、6線コドンの内なる無欠性の母体を形づくる：

- 第1（発生的な原初の三つ組）と第4（発生的な変容の三つ組）は対応する。
- 第2（橋渡しの原初の三つ組）と第5（橋渡しの変容の三つ組）は対応する。
- 第3（クライマックスの原初の三つ組）と第6（クライマックスの変容の三つ組）は対応する。

コドンを読む際に、2つの三つ組の橋渡しの線、第2と第5は、構造力学の中核で、第2の線によって支持される第5の線は、そのコドンに対して支配的な性質を持つ。第3と第4の線は、原初の三つ組のクライマックスである第3の線と、変容の三つ組の発生にあたる第4の線を結びつける、より大きなコドンの橋渡しを表わす。発生的な原初の第1の線とクライマックスの変容の第6の線は、特定のコドンの構造力学の入り口と出口のポイントである。

→ 線ごとの力学については、P.130 図版9「コドン立方体の宇宙論」を参照

それぞれのコドンで、下位の3線の三つ組は、下、内側、初期、発芽、形成、はじまりの質を定義する。上位の3線の三つ組は、上、外側、後期、成長結果、完了、向こう側の質を

定義する。

→ コドンの三つ組のそれぞれ互いの家族関係を知るためには、「普遍生命の書」の表紙、P.131「8つの3線の三つ組」、およびP.164 図版10を参照

これらの固有の質と構造秩序は、特定のコドンの2つの三つ組のあいだの関係を定義する。

→例) コドン3、「再出発」、エネルギーは下位の三つ組、ハートは上位の三つ組。これが意味するのは、エネルギー、すなわち根源的な電気力が、内側にあり、下から響き、発芽しているのに対して、ハート、水が上にあり、外側にあり、雨のように下降する用意が整っているので、「再出発」である。あるいは、この2つの三つ組は、長男のエネルギーが内側にあり、次男のエネルギーが外側にあってリードしている関係の観点から読むことができ、それが「再出発」を例示する。

### 覚えておこう

意味は、そのしるしそのものの固有の秩序と質の中にあり、敏感で受容的な心に対してテレパシー的に開かれている。

---

---

## 64のコードとウル・ルーンのインデックス：

(「時間の法則の16の銘板」における配置に基づく)

---

※訳注：以下のルーン・タイトルのうち、カッコ内の訳語は、銘板本体に記されているルーン・タイトルとは別に、マニュアルの方に特に記されているもの。カッコが無いものは、銘板とマニュアル双方に共通したルーン・タイトル。

### ACテンプレート：

4つのルーンにより系の三つ組コード・8つの星の束  
始源の連続の惑星マニトウ、行ないの道。

ルーンにより系1：木の道（宇宙の創造）。8つの星のポイント。  
第1四半分、コード1～8、立方体1～8

#### 1. 創生 Creative Genesis

発生的な原初のルーンの三つ組、時間が木を発生させる（木の発生）。

星の束1、AD1997～1998、第1の銘板。

#### 2. 根源母体 Primal Matrix

橋渡しの原初のルーンの三つ組、満たされた木。

星の束2、AD1998～1999、第2の銘板。

#### 3. 再出発 Fresh Start

クライマックスの原初のルーンの三つ組、木が空間の形を保つ（木が形づくる）。

星の束3、AD1999～2000、第3の銘板。

#### 4. 再び聴く Listen Again

発生的な変容のルーンの三つ組、木が空間を形づくる（木が教える）。

星の束4、AD2000～2001、第4の銘板。

#### 5. 共になる人々 People Together

橋渡しの変容のルーンの三つ組、木が空間を進化させる（木が進化する）。

星の束5、AD2001～2002、第5の銘板。

#### 6. 離れる人々 People Apart

クライマックスの変容のルーンの三つ組、木が生命を定義する（木が定義する）。

星の束6、AD2002～2003、第6の銘板。

#### 7. 人々の力 Power of the People

二項統合、第1のルーンの三つ組、時間の木が地を回転させる（木が地を動かす）。

星の束7、AD2003～2004、第7の銘板。

#### 8. 人々の統一 Unity of the People

二項統合、第2のルーンの三つ組、時間の木が天を回転させる（木が天を動かす）。

星の束8、AD2004～2005、第8の銘板。

ルーンのより糸2：行ないの道。8つの星の場。  
第2四半分、コドン9～16、立方体1～8

9. 修練 Discipline

発生的な原初のルーンの三つ組、行ないの発生。  
星の束1、AD1997～1998、第1の銘板。

10. 実践 Practice

橋渡しの原初のルーンの三つ組、行ないが道を踏み固める（行いが踏み固める）。  
星の束2、AD1998～1999、第2の銘板。

11. 発動 Dynamizing

クライマックスの原初のルーンの三つ組、行ないの道が空間を形づくる（行ないが形づくる）。  
星の束3、AD1999～2000、第3の銘板。

12. 安定化 Stabilizing

発生的な変容のルーンの三つ組、真実に満たされた行ないの道（満たされた行ない）。  
星の束4、AD2000～2001、第4の銘板。

13. 組織された人々 People Organized

橋渡しの変容のルーンの三つ組、真実が行ないの道を進化させる（行ないが進化する）。  
星の束5、AD2001～2002、第5の銘板。

14. 人々の知恵 Wisdom of the People

クライマックスの変容のルーンの三つ組、行ないが道を定義する（行ないが定義する）。  
星の束6、AD2002～2003、第6の銘板。

15. 人々の道 Way of the People

二項統合、第1のルーンの三つ組、すべての点が行ないに統一される。  
星の束7、AD2003～2004、第7の銘板。

16. 人々の凱旋 The People Triumph

二項統合、第2のルーンの三つ組、行ないが道を統一する。  
星の束8、AD2004～2005、第8の銘板。

ルーンのより糸7：テレパスの道。8つの外部の形の力。  
第3四半分、コドン49～56、立方体1～8

49. 時間の革命 Revolution of Time

発生的な原初のルーンの三つ組、テレパシーの革命。  
星の束1、AD1997～1998、第1の銘板。

50. 時間の変容 Transformation of Time

橋渡しの原初のルーンの三つ組、テレパシーが変容する。  
星の束2、AD1998～1999、第2の銘板。

51. 雷／わき起こる存在 Thunder/Arousing Being

クライマックスの原初のルーンの三つ組、テレパシーが空間のエネルギーをわき起こらせる（テレパシーがわき起こる）。  
星の束3、AD1999～2000、第3の銘板。

52. 瞑想／神殿 Meditation/The Temple

発生的な変容のルーンの三つ組、テレパシーが神殿を確立する。  
星の束4、AD2000～2001、第4の銘板。

53. 進化 Evolving

橋渡しの変容のルーンの三つ組、テレパシーが神殿を進化させる。  
星の束5、AD2001～2002、第5の銘板。

54. 超越 Transcending

クライマックスの変容のルーンの三つ組、神殿がテレパシーを組み入れる。  
星の束6、AD2002～2003、第6の銘板。

55. 知恵がわき起こる Wisdom Arousing

二項統合、第1のルーンの三つ組、テレパシーが時間旅行になる。  
星の束7、AD2003～2004、第7の銘板。

56. 航行 Voyaging

二項統合、第2のルーンの三つ組、時間旅行が心を統一する（時間旅行が統一する）。  
星の束8、AD2004～2005、第8の銘板。

ルーンのより糸8：銀河オクターブの道。8つの水晶の面。

第4四半分、コドン57～64、立方体1～8

57. 呼吸の心 Mind of Breath

発生的な原初のルーンの三つ組、銀河オクターブの浸透（銀河オクターブが浸透する）。  
星の束1、AD1997～1998、第1の銘板。

58. 喜びの輝き Radiance of Joy

橋渡しの原初のルーンの三つ組、銀河オクターブの歌。  
星の束2、AD1998～1999、第2の銘板。

59. 溶解 Dissolving

クライマックスの原初のルーンの三つ組、銀河オクターブが空間の心を響かせる（銀河オクターブが心を響かせる）。  
星の束3、AD1999～2000、第3の銘板。

60. 測定 Measuring

発生的な変容のルーンの三つ組、銀河オクターブが空間の限界を定める（銀河オクターブが限界を定める）。  
星の束4、AD2000～2001、第4の銘板。

61. 内なる空間 Inner Space

橋渡しの変容のルーンの三つ組、銀河オクターブが心として鳴り響く。  
星の束5、AD2001～2002、第5の銘板。

62. 内なる時間 Inner Time

クライマックスの変容のルーンの三つ組、銀河オクターブが進化を定義する（銀河オクターブが定義する）。  
星の束6、AD2002～2003、第6の銘板。

63. 達成 Accomplished

二項統合、第1のルーンの三つ組、銀河オクターブが空間を普遍化する（銀河オクターブが普遍化する）。  
星の束7、AD2003～2004、第7の銘板。

64. 準備 Prepared

二項統合、第2のルーンの三つ組、銀河オクターブが複数の次元を統一する（銀河オクターブが統一する）。  
星の束8、AD2004～2005、第8の銘板。

— ACテンプレートの完了 —

CAテンプレート：  
4つのルーンのより糸の三つ組コード・8つの星の束  
宇宙の気づきの惑星マニトウ、力をふるう道。

ルーンのより糸3：力をふるう道。8つの星のポイント。  
第1四半分、コドン17～24、立方体9～16

17. わき起こる喜び Arousing Joy  
発生的な原初のルーンの三つ組、時間が力をふるう道を進化させる。  
星の束9、AD2005～2006、第9の銘板。
18. 従順な心 Taming Mind  
橋渡しの原初のルーンの三つ組、力をふるう道が心を満たす（力をふるうことが心を満たす）。  
星の束10、AD2006～2007、第10の銘板。
19. 魔法使いの熱望 Wizard's Aspiration  
クライマックスの原初のルーンの三つ組、力をふるう道が空間を形づくる（力をふるうことが空間を形づくる）。  
星の束11、AD2007～2008、第11の銘板。
20. 魔法使いの熟慮 Wizard's Contemplation  
発生的な変容のルーンの三つ組、力をふるう道がみずからに従順にする（力をふるうことの自己従順化）。  
星の束12、AD2008～2009、第12の銘板。
21. わき起こるヴィジョン Arousing Vision  
橋渡しの変容のルーンの三つ組、力をふるう道が真実に順応する（力をふるうことが順応する）。  
星の束13、AD2009～2010、第13の銘板。
22. ヴィジョンの神殿 Temple of Vision  
クライマックスの変容のルーンの三つ組、力をふるう道が空間の輝きを定義する（力をふるうことが定義する）。  
星の束14、AD2010～2011、第14の銘板。
23. 心の解放 Mind's Release  
二項統合、第1のルーンの三つ組、力をふるう道が地に降りる（力をふるうことが地に降りる）。  
星の束15、AD2011～2012、第15の銘板。
24. 光り輝く回帰 Radiant Return  
二項統合、第2のルーンの三つ組、力をふるう道が天に昇る（力をふるうことが天に昇る）。  
星の束16、AD2012～2013、第16の銘板。

ルーンのより系4：超越的な第4の道（宇宙の気づき）。8つの星の場。  
第2四半分、コドン25～32、立方体9～16

25. 共時性 Synchronicity

発生的な原初のルーンの三つ組、時間が宇宙の気づきに集中する。  
星の束9、AD2005～2006、第9の銘板。

26. 時間の神殿 Temple of Time

橋渡しの原初のルーンの三つ組、満たされた宇宙の気づき。  
星の束10、AD2006～2007、第10の銘板。

27. 存在の神殿 Temple of Being

クライマックスの原初のルーンの三つ組、宇宙の気づきが空間に力を授ける。  
星の束11、AD2007～2008、第11の銘板。

28. 破裂する時間 Time of Bursting

発生的な変容のルーンの三つ組、宇宙の気づきが空間を越える。  
星の束12、AD2008～2009、第12の銘板。

29. ハートの月水晶 Heart Moon Crystal

橋渡しの変容のルーンの三つ組、空間が宇宙の気づきとして流れる（空間が宇宙の気づきを流す）。  
星の束13、AD2009～2010、第13の銘板。

30. ヴィジョンの太陽水晶 Vision Sun Crystal

クライマックスの変容のルーンの三つ組、空間の輝きが宇宙の気づきを定義する（輝きが宇宙の気づきを定義する）。  
星の束14、AD2010～2011、第14の銘板。

31. 心ひかれるもの Mind Attracting

二項統合、第1のルーンの三つ組、宇宙の気づきが二項秩序を確立する。  
星の束15、AD2011～2012、第15の銘板。

32. 心の永続 Mind Enduring

二項統合、第2のルーンの三つ組、二項秩序が空間の動きを定義する。  
星の束16、AD2012～2013、第16の銘板。

ルーンのより糸5：抑えきれない第5の道。8つの外部の形の力。  
第3四半分、コドン33～40、立方体9～16

33. 献身 Devotion

発生的な原初のルーンの三つ組、時間が宇宙秩序を瞑想する。  
星の束9、AD2005～2006、第9の銘板。

34. 祈り Prayer

橋渡しの原初のルーンの三つ組、宇宙秩序に満たされた心。  
星の束10、AD2006～2007、第10の銘板。

35. 心のひろがり Mind Expanding

クライマックスの原初のルーンの三つ組、宇宙秩序が空間を啓発する。  
星の束11、AD2007～2008、第11の銘板。

36. 内なる輝き Inner Radiance

発生的な変容のルーンの三つ組、宇宙秩序が自己啓発するものになる（自己啓発される宇宙秩序）。  
星の束12、AD2008～2009、第12の銘板。

37. 家庭の力 Power of the Home

橋渡しの変容のルーンの三つ組、宇宙秩序が時間を満たす。  
星の束13、AD2009～2010、第13の銘板。

38. 識別力 Discriminating

クライマックスの変容のルーンの三つ組、宇宙秩序が空間の輝きを保つ。  
星の束14、AD2010～2011、第14の銘板。

39. ハートの修練 Heart's Discipline

二項統合、第1のルーンの三つ組、宇宙秩序が天のハートに回帰する。  
星の束15、AD2011～2012、第15の銘板。

40. ハートの解放 Heart's Release

二項統合、第2のルーンの三つ組、宇宙秩序が地のハートに回帰する。  
星の束16、AD2012～2013、第16の銘板。

ルーンのより糸6：動的な構築の道。8つの水晶の面。

第4四半分、コドン41～48、立方体9～16

41. 喜びの神殿 Temple of Joy

発生的な原初のルーンの三つ組、動的な構築の原理。

星の束9、AD2005～2006、第9の銘板。

42. レディオソニックの道 Radiosonic Way

橋渡しの原初のルーンの三つ組、動的な構築の原理が心を進化させる（動的な構築が心を進化させる）。

星の束10、AD2006～2007、第10の銘板。

43. 不屈 Indomitable

クライマックスの原初のルーンの三つ組、動的な構築の原理が空間を進化させる（動的な構築が空間を進化させる）。

星の束11、AD2007～2008、第11の銘板。

44. 時間の浸透 Time Penetrating

発生的な変容のルーンの三つ組、動的な構築の原理が時間によって力を授けられる（動的な構築が時間によって力を授けられる）。

星の束12、AD2008～2009、第12の銘板。

45. 存在の海 Ocean of Presence

橋渡しの変容のルーンの三つ組、動的な構築の原理が時間へと解き放たれる（動的な構築が時間へと解き放たれる）。

星の束13、AD2009～2010、第13の銘板。

46. 光り輝く空虚 Radiant Emptiness

クライマックスの変容のルーンの三つ組、動的な構築が創造的な空間になる。

星の束14、AD2010～2011、第14の銘板。

47. 源泉への呼びかけ Calling the Source

二項統合、第1のルーンの三つ組、動的な過程が建築工学に還元される。

星の束15、AD2011～2012、第15の銘板。

48. 源泉への到達 Reaching the Source

二項統合、第2のルーンの三つ組、建築工学が全体の秩序を解き放つ（建築工学が解き放たれる）。

星の束16、AD2012～2013、第16の銘板。

「時間の法則の16の銘板」のそれぞれは、「クロノグラフ」の側のコドンの時間フラタクルの背景と、「総譜」の側のコドンの完全な13単位の順番でインデックス化されている。

ああ、地球の魔法使いよ、「地球の魔法使いのアルマナック」をつけることが、それぞれのコドンの意味を学び、自律的に表現する鍵だ！※

それぞれの年は、どんな芸術的表現手段によってであれ、52週間のコドンと4つの支配的なウル・ルーンの年間のひと連なりの記録を生じる。毎年「時間をはずした日」に、あなた方は4つのウル・ルーンと52のコドンの意味をあなた方の行ないと生活方法の中に有機的に組み込む。そうすれば、あなた方の芸術的なアルマナックを、惑星マニトウを呼び出す「星の束のセレモニー」の神聖な燃料として提供するのが容易になる。

---

訳注

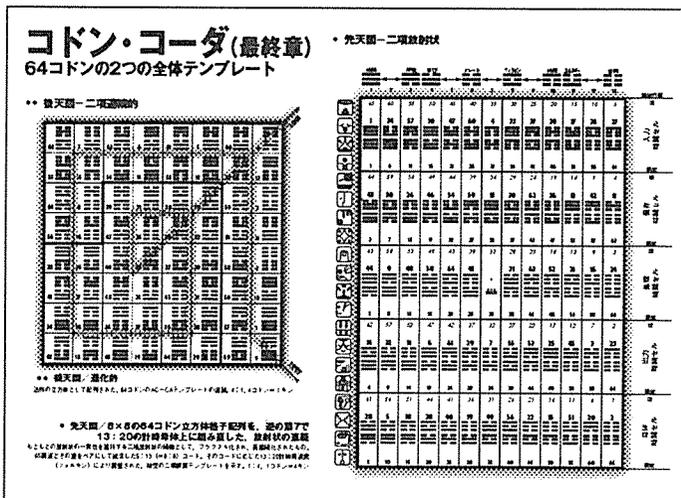
※ アルマナックの具体例やその付け方に関しては「補足資料」を併せて参照のこと。

**【裏表紙】**  
**コードン・コーダ<sup>※1</sup>**

**立方体の連続的な後天図と、二項放射状の先天図の配列**

魔法使いのお告げと石の謎の指令を完了させるために、64コードンの2つの全体配列が示される：

- 後天図、二項の組、8つのウル・ルーンの三つ組の組の立方体化された連続的な配列と、
- 先天図、二項放射状配列、13：20の調波インデックス-ツォルキンの260単位の計時母体に重ね合わされている。



**後天図の配列**

立方体のコードンのマスター・シーケンス<sup>※2</sup>の基礎は、二項の組の32組における文王の配列で、それぞれの二つ組がリバース（上下反対）あるいはインバース（逆）対称のどちらかを示す。後天図は、連続的なあるいは進化的な配列として知られ、それは人類の歴史の5,200年の変容周期を定義する。

対になった二項の組は、ウル・ルーンによって、さまざまに立方体化された四半分の織り込まれたパターンに放射状化される。64のコードンとウル・ルーンのインデックスとしては、4つのひと連なりの秩序の第1の8つの立方体位置、そして別な4つのひと連なりの秩序の第2の8つの立方体位置を示す。それぞれ4分の1の立方体位置の中で、4つの異なったひと連

訳注

※1 コーダとは音楽用語で、楽章、楽曲の最終部、最終楽章のこと。

※2 ひと連なりの列およびその順番のこと。

と連なりが同時に生じる。このひと連なりが立方体位置から別な立方体位置に前進するにしたがって、その順番はその4分の1の立方体位置を維持する。ただひとつのひと連なりだけが、8つの立方体位置の双方の組を通してその順番を維持する。それがACテンプレートとCAテンプレート、ケツアルコアトルの神秘の9～24のひと連なりを定義する。コドン9～24のひと連なりは、16の立方体位置全体を通して、立方体の右下の四半分（4分の1）にその順番を維持している。

コドンの時間における放射状化およびフラクタルの圧縮は、「時間の法則の発見」の進化的な帰結であり、それがかつて無意識だったものを意識化する。そしてそれにより周の文王、周公、孔子、その他千年にもわたって労力を注いだ者たちの試みを埋め合わせ、『易経』の64の卦としての形で、64のコドンの純粋性を維持する。

進化的なAC-CAテンプレートの64のコドンのひと連なりは、毎月の立方体の旅※のあいだ、1日に4つのコドンを研究する機会をもたらす。1年のあいだに、16のテンプレートのひとつが完全に活性化され、その1年につき4つのコドン（×13の順列のひと連なり）がある（＝星の束）。コドン対立方体の位置の比は、4：1。4つのコドン対1つの立方体の位置、である。

立方体化された配列の中には、数多くの魔術的な公式が含まれている。あなた方自身で応用し、学ぶことをためらわないように。私たちはただ、ここに絶対に必要不可欠なものだけを示している。パカル・ヴォタンは、立方体の中に私たちのための魔術を残した。立方体4の彼の位置から、立方体の位置10へ対角線を引いてみる。中心の位置を交差する対角線を見ると、対角線に位置する2つのコドンが、46番と32番で、その数字の合計は78番。また、この2つのコドンからさらにその対角線を両側に伸ばすと、そこにはコドン30と48があり、その合計は78。その外側の2つのコドンを見ると2つの鍵となるパカル・ヴォタンのコドン、52（13×4）と26（13×2）で、その合計は78（13×6）。その外側の2つのコドンは、4と42で、合計は46。これは、太陽バイオテレパシー周期23の2倍である。78は、パカル・ヴォタンの「死の知恵を伝える魔法使いの蓄え」の特別な番号である。

先の例で魔術的な対角線上で、対になったコドンの合計が同じ数（78）で3回、繰り返されるといえるのは、3人のマヤの使者たちに対応し、太陽バイオテレパシー周波数の数字の2倍の46は、外側の立方体を23でコード化し、その23は完全に南の黄色い星の象限におけるコドン、テル・エク・トン・オンの8つの<sup>ア</sup>組を交差コード化する。

---

訳注

※ 7日から22日までの16日間。

## 先天図の配列

伏羲（ふぎ／ふっき）、中国の5人の伝説上の皇帝の一人目（テレクトノン、第2日のカードを参照）は、『易経』を構成する八卦（三つ組）とコドンの6線配列を最初につくったとされている人物である。先天図の配列は、二項の逆（二項逆性）対称の原理に応じたコドンの放射状の配列に特徴づけられる。つまり、あらゆるコドンには、完全に向かい合わせのものがあり、この図で6線コドンのそれぞれは、それと向かい合うものへと変化している。これが意味するのは、コドンには32の対になる逆の組があるということである。逆のコドンは常に、コドンのそれぞれの13単位の順列のひと連なりにおける逆の第7番を表わす。

それぞれ互いに放射状に向かい合う逆コドンの32組の、もともとの立方体の格子あるいは円の配列は、調波インデックス（ツオルキン）の65調波の13：20計時母体における「時間の法則」によって組み立て直される。

そのもともとの放射状の一貫性を維持する、放射状二項の織物としてフラクタル化され、再組織化された先天図の配列は、二相時空母体を示す。これは、逆の二項\*の組によって整理された65調波の、同期のとれた5：13（=8：8）に応じた13：20の計時周波数（ツオルキン）によって調整される。コドン対キンの比は、1：4、1つのコドンに対して4つのキン（1調波）が対応する。この連続的な配列比の反対は4：1である。

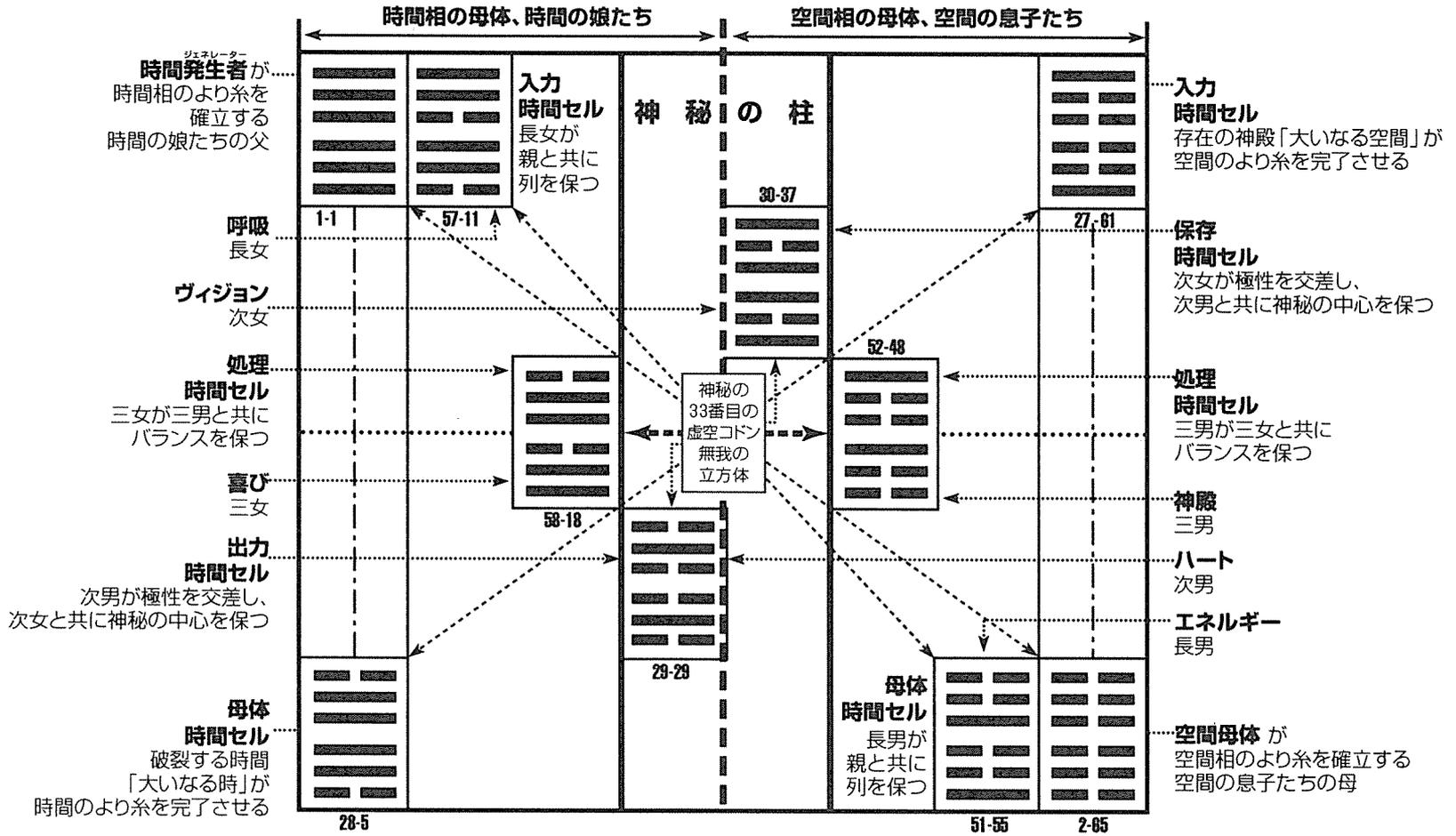
65調波の配列で、逆の秩序の放射状パターンは、次のようになる：1-65、2-64、3-63……。第7番目の神秘の柱はみずからが逆になり、33番目の調波はそれ自体以外に逆を持たない。これが意味するのは、実際には調波の逆の（関係になる）32組があるだけであり、それが正確にコドンの逆の組の数であるということである。33番目の調波は、それみずからが逆であり、時空母体の中心にある神秘の虚空ゼロ・エネルギー点である。それは、無我の虚空コドン立方体によって表わされる。調波とその逆の番号の合計は、常に66に等しい（ $13 \times 5 + 1$ あるいは $33 \times 2$ ）。

---

訳注

\* 前記の「二項の逆／二項逆性」と同じ意味。

図版10：動的な時空二相母体の神秘の交差



時間の娘たちと空間の息子たちの神秘の交差

数字の鍵: 第1の数字=コドン、第2の数字=調波。 例) 28-5=コドン28、調波5

調波1と調波65、左上と右下のコーナーはそれぞれ、64コドンの二相時空母体、あるいは先天図配列を決定づけている。調波32までの左側の柱1~6と第7番目の柱は、時間相の母体をなしている。第7番目の柱の調波34からはじまり、それを含む右側の柱8~13は、空間相の母体である。逆の調波番号は、時間セルの中にあるそれぞれのコドンの上にイタリック体で表記されている。これにより逆コドンを見いだすのが容易になる。

時間相の母体が上から下に、調波1-コドン1、創生（二重の時間の三つ組）からはじまる形で読まれるのに対して、空間相の母体は下から上に、右下のコーナーの調波65-コドン2、根源母体（二重の空間の三つ組）からはじまる形で読まれる。次の逆の組、調波2-コドン43と、調波64-コドン23は、それぞれ時間と空間の三つ組を下あるいは内側の三つ組として持っている。そこからは、時間と空間のひと連なりは、二項織物を確立し、そこでは以下、ひとつのおきの調波ごとに、時間か空間の三つ組を底（下部）の三つ組として持つコドンによって特徴づけられる。これは、それぞれ8つの可能なコドンが連なり、それが終わるまで続く。

時間の三つ組のひと連なりは、調波14-コドン11、「発動」で終わる。これは時間が下にあり、空間が上にある。そして空間の三つ組のひと連なりは、放射状の反対位置、調波52-コドン12、「安定化」で終わる。これは、空間の三つ組が下にあり、時間の三つ組が上にある。

第1調波行程が5つの時間の三つ組を持ち、第13調波行程が5つの空間の三つ組を持っていることに注意する。これら第1と第13の柱は、二相時空母体のどちら側かの力学を支配する、時間と空間のより糸を確立する。

左下と右上のコーナーにあるコドン、すなちコドン28-調波5と、コドン27-調波61は、それぞれそのコドンの中心に4つの時間の線あるいは空間の線を持っていることにも注意する。これは、「大いなる時間」（コドン28）あるいは「大いなる空間」（コドン27）のどちらかを表わす。また、この特徴ある時間と空間の柱の最初と最後は、それぞれ足し合わせると29（28+1）になることにも注意する：第1の柱——コドン1とコドン28、第13の柱——コドン2とコドン27。この2つの組を合わせると合計58（29×2）、ヴァルム・ヴォタンの自己実現（19+39）のしるしの数になる。58+58=116（29×4）は、第1と第9の立方体の位置のコドンの数の合計の数値で、三次元的なバイオテレパシー秩序（28）が、純粋に放射状の四次元的な太陽バイオテレパシー秩序（28+1=23+立方体6）へと増大することを意味する。

全部で13の時間の三つ組が母体の時間相側にあること、そして、13の空間の三つ組が母体の空間相側にあることに注意する。これが意味するのは、母体のどちら側もそれぞれそれ

みずからの三つ組を13持ち、それ以外に時間か空間のどちらかを3つ持つことである。これが3：13の時空創造の発生比を確立する。

→「預言の第3の銘板」裏面の「地球の魔法使いの道路地図・第3段階」を参照

調波3とその逆の調波63からの第2のひと連なりは、下の三つ組が調波ひとつおきに、それが終わる8つの先のコドンまで一定のままになるところからはじまる。第2の時間相のコドンの三つ組は、長女、呼吸である：調波3-呼吸が下、時間が上-コドン44、「時間の浸透」。そして第2の空間相のコドンの三つ組は、エネルギー※、調波63-エネルギーが下、空間が上-コドン24、「光り輝く回帰」。これらの逆のひと連なりで第8番目のコドンは、調波17-コドン46、呼吸が下、空間が上と、調波49-コドン25、エネルギーが下で時間が上、である。

第3のひと連なりは、再び下の三つ組によってコード化されており、調波16と、その逆の調波50からはじまる調波ひとつおきの織物で継続する。コドン10-調波16は、喜びの三つ組のひと連なりをはじめ、コドン55-調波50は、神殿の三つ組のひと連なりをはじめ。これら2つの三つ組は、三女と三男を表わす。これらのひと連なりの最後の8番目のコドンは、調波30-コドン19、喜びが下、空間が上、そして調波36-コドン33、神殿が下、時間が上で終了する。

逆の三つ組の第4番目で最後のひと連なりは、時間相側の調波19-コドン6と、逆の調波47-コドン36からはじまる。ここでハート、次男が時間相の側で、ヴィジョン、次女が空間相の側である。これらのひと連なりは、神秘の柱の上と下まで続く。そして、33番目の調波の上下でそれらはその秩序を飛び越える。そうすることで、8番目のハートのひと連なりは、調波34-コドン7、「人々の力」、神秘の33番目の空間相側で終わり、そしてヴィジョンのひと連なりは、調波32-コドン13、「組織された人々」、神秘の33番目の時間相側で終わる。

この二相時空母体のどちら側かでの4つの三つ組の組による、逆の放射状のひと連なりは、マスタープログラムのフラクタル構造、動的な二相時空の創造母体を確立する：

- 時間相母体：調波1～32

13の時間の三つ組と3つの空間の三つ組（調波14、17、30）

放射状の時間が、次のように流れるひと連なりを織りなす：

時間から長女と三女、呼吸と喜びが織られ、その二人が次男、ハートを奮い起こす。

---

訳注

※ 前記「長女」と対応させれば、「長男」のエネルギー。

- 空間相母体：調波65～34

13の空間の三つ組と3つの時間の三つ組（調波52、49、36）

放射状の空間が、次のように流れるひと連なりを織りなす：

空間から長男と三男、エネルギーと神殿が織られ、その二人が次女、ヴィジョンを奮い起こす。

- 二重三つ組調波が行程をコード化する

時間相母体は、4つの二重三つ組コドンを含み、それは左から右に順番に読まれる：

二重の時間、二重の呼吸、二重の喜び、そして二重のハート（調波1、11、18、29）

（コドン1-調波1と、コドン29-調波29は、コドンと調波の番号が一致する唯一のものである）。

空間相母体は、4つの二重三つ組コドンを含み、それは右から左に順番に読まれる：

二重の空間、二重のエネルギー、二重の神殿、二重のヴィジョン（調波65、55、48、37）。

- 二相テンプレートの神秘の交差

二相テンプレートは、神秘の交差、垂直の第7の神秘の柱と、水平の処理の時間セルによってひとつに保たれている。調波行程1～6と8～13は、それぞれ5つのコドンを持ち、唯一、第7の調波行程だけが4つのコドンを持つ。

時間セル1と2、そして4と5のそれぞれは、13のコドンを持つ。唯一、中間の処理の時間セルだけが12のコドンを持つ。神秘の第7番目の柱と中間の処理の時間セルは、無我の虚空コドン立方体である神秘の33番目の調波で重なる。

調波行程1～6と調波行程8～13は逆になり、時間セル1、2は時間セル4、5と逆になる。

神秘の第7の柱で、コドンはそれみずからを逆にし、処理の時間セルもそれみずからを逆にする。これが放射状母体の神秘の交差をつくり出す。

神秘の交差をする放射状母体の中で、二重三つ組調波は、動的な二相時空の創造パターンを確立する。 → P.164 図版10「動的な時空二相母体の神秘の交差」を参照

二重の時間、調波1-コドン1、入力の時間セルは、二重の空間、調波65-コドン2、母体の時間セルを放射状化する。

長女、呼吸のコドン57-調波11、入力の時間セルは、長男、エネルギーのコドン51-調波55、母体の時間セルの逆となる。同じ最初と最後の時間セル（入力と母体）の中にあるこ

とで、長女と長男は、時間と空間の列を支える。

三女、喜びのコドン58-調波18、処理の時間セルと、三男、神殿のコドン52-調波48、処理の時間セルは、神秘の交差の水平的なバーのバランスを保つ。

次男、ハートのコドン29-調波29が、極性を交差して、長女と三女と共にある時間相になるのに対して、次女、ヴィジョンのコドン30-調波37は、極性を交差して、長男と三男と共にある空間相になる。ハート、調波29と、ヴィジョン、調波37は共に、神秘の柱を支える——ハートは出力の時間セルのある下から、ヴィジョンは保存の時間セルのある上から支える。このようにしてハートとヴィジョンは、根源的なバランスにある神秘の交差を保ちながら、喜びと神殿に参加する。

『キンの書』の65調波に一致している先天図の二相時空母体のひと連なりは、260キンの銀河スピンのごとくにそれ全体で、調波ごとに1つのコドンという形で追いかけられる。先天図配列は、時間の法則に依じて時間ベクトル・ポテンシャルの普遍秩序にひそみ、それを満たす二相時空母体であり、四次元の時空物理の基礎である。

私の神聖な特権により、これで「普遍生命の書」の64のウル・ルーンとコドン・キー、すなわち「時間の法則の20の銘板」の完了と結論の提示を終える。

ヴァルム・ヴォタンにより、唯一者に対する感謝の気持ちを込めて、謙虚かつ忠実に差し出される本書は、「時間の法則の20の銘板」のテンプレートとコードに一致している。本書は、地球の普遍的な信仰（ウル）の銀河文化を確立するために、そしてマヤのアポカリプス、キリスト教のアポカリプスとイスラムの審判の日のあがない、時間の終わりの預言すべての成就、木の再生、ひとつに統一された人類という宇宙の民の到来、魔法使いたちの訪れのためである。

預言の第4年、アルクトゥルス統制が確立する

2013黄色い銀河の種、キン164

太陽の月2日、サイ時間単位、キン106、白い月の世界の橋渡し、

バカル・ヴォタンの墓に対する守護者と鍵

ボロン・イクの大いなる名誉と栄光のために

## あとがき：神秘を生きる

前述のテキスト、「時間の法則の20の銘板」の読み方のガイドは、「すべての地球の魔法使いのための実践小冊子」(Every Earth Wizard's Little Book of Practical Conduct)と呼ばれる。なぜなら、それが神の手仕事によって為されたパターンに対して忠実であるために、誰もがそこにみずからの聖なるものとの誓約を成就するのに必要なものを見いだすことができるからである。

未来は私たちが想像しうる以上に豊かである。道は、人々のハートとヴィジョンを通して進化する。天の立方体と地の立方体を結びつける神秘の第7番は、人々の立方体も統一する。地球の人々は、この「普遍生命の書」と「時間の法則の20の銘板」の生きた葉の一枚一枚である。新しい道とその法則は提示され、そうすることで新しい宇宙の民である調和の予知者たちは、かつてなかったものを純化し、想像できるようになり、神聖な道の途上にいるすべての人間存在は、地上の天国の神秘を生きるようになるだろう。

封印：太陽のジャガーの月7日、キン169 (13 : 13)、赤い宇宙の月、  
立方体1・竜、サイ時間単位、キン166、白い惑星の世界の橋渡し

至高の唯一者  
すべての唯一の源泉へ

マスター・インデックス：832のコードン／832週-クロノグラフの銘板の早見表

㊦ 竜：立方体1-黄色い倍音の種／赤い東の四半分・赤い東の星の象限

コードン・週 1～13：	赤い東の四半分：1	44 33 12 20 23	2	24 19 11 34 43	1
コードン・週14～26：	白い北の四半分：9	57 53 20 12 35	16	51 54 34 11 5	9
コードン・週27～39：	青い西の四半分：49	31 28 47 29 7	4	41 27 22 30 13	49
コードン・週40～52：	黄色い南の四半分：57	9 37 42 25 21	51	16 40 32 46 48	57

㊦ 風：立方体2-赤い律動の月／白い北の四半分・赤い東の星の象限

コードン・週 1～13：	赤い東の四半分：2	24 19 11 34 43	1	44 33 12 20 23	2
コードン・週14～26：	白い北の四半分：10	6 12 33 53 52	15	36 11 19 54 58	10
コードン・週27～39：	青い西の四半分：50	14 30 21 27 42	3	8 29 48 28 32	50
コードン・週40～52：	黄色い南の四半分：58	47 45 31 39 15	52	22 26 41 38 10	58

㊦ 夜：立方体3-白い共振の魔法使い／青い西の四半分・赤い東の星の象限

コードン・週 1～13：	赤い東の四半分：3	8 29 48 28 32	50	14 30 21 27 42	3
コードン・週14～26：	白い北の四半分：11	46 15 2 16 45	12	25 10 1 9 26	11
コードン・週27～39：	青い西の四半分：51	16 40 32 46 48	57	9 37 42 25 21	51
コードン・週40～52：	黄色い南の四半分：59	61 42 37 13 30	55	62 32 40 7 29	59

㊦ 種：立方体4-青い銀河の嵐／黄色い南の四半分・赤い東の星の象限

コードン・週 1～13：	赤い東の四半分：4	41 27 22 30 13	49	31 28 47 29 7	4
コードン・週14～26：	白い北の四半分：12	25 10 1 9 26	11	46 15 2 16 45	12
コードン・週27～39：	青い西の四半分：52	22 26 41 38 10	58	47 45 31 39 15	52
コードン・週40～52：	黄色い南の四半分：60	29 8 39 31 62	56	30 14 38 41 61	60

㊦ 蛇：立方体5-黄色い太陽の種／赤い東の四半分・白い北の星の象限

コードン・週 1～13：	赤い東の四半分：5	48 39 8 45 16	35	21 38 14 26 9	5
コードン・週14～26：	白い北の四半分：13	33 44 6 59 4	7	19 24 36 55 49	13
コードン・週27～39：	青い西の四半分：53	37 9 61 10 38	54	40 16 62 15 39	53
コードン・週40～52：	黄色い南の四半分：61	59 20 53 33 56	62	55 34 54 19 60	61

㊦ 世界の橋渡し：立方体6-赤い惑星の月／白い北の四半分・白い北の星の象限

コードン・週 1～13：	赤い東の四半分：6	10 25 13 37 22	36	15 46 7 40 47	6
コードン・週14～26：	白い北の四半分：14	50 56 35 23 20	8	3 60 5 43 34	14
コードン・週27～39：	青い西の四半分：54	40 16 62 15 39	53	37 9 61 10 38	54
コードン・週40～52：	黄色い南の四半分：62	55 34 54 19 60	61	59 20 53 33 56	62

⑦ 手：立方体7-白いスペクトルの魔法使い／青い西の四半分・白い北の星の象限

コドン・週 1～13：	赤い東の四半分：7	19	24	36	55	49	13	33	44	6	59	4	7
コドン・週14～26：	白い北の四半分：15	36	11	19	54	58	10	6	12	33	53	52	15
コドン・週27～39：	青い西の四半分：55	62	32	40	7	29	59	61	42	37	13	30	55
コドン・週40～52：	黄色い南の四半分：63	39	48	29	47	40	64	38	21	30	22	37	63

⑧ 星：立方体8-青い水晶の嵐／黄色い南の四半分・白い北の星の象限

コドン・週 1～13：	赤い東の四半分：8	3	60	5	43	34	14	50	56	35	23	20	8
コドン・週14～26：	白い北の四半分：16	51	54	34	11	5	9	57	53	20	12	35	16
コドン・週27～39：	青い西の四半分：56	30	14	38	41	61	60	29	8	39	31	62	56
コドン・週40～52：	黄色い南の四半分：64	38	21	30	22	37	63	39	48	29	47	40	64

⑨ 月：立方体9-黄色い宇宙の種／赤い東の四半分・青い西の星の象限

コドン・週 1～13：	赤い東の四半分：17	45	47	28	48	46	18	26	22	27	21	25	17
コドン・週14～26：	白い北の四半分：25	12	6	44	57	18	46	11	36	24	51	17	25
コドン・週27～39：	青い西の四半分：33	13	1	10	61	41	19	7	2	15	62	31	33
コドン・週40～52：	黄色い南の四半分：41	4	23	52	56	33	31	49	43	58	60	19	41

⑩ 犬：立方体10-赤い磁気の月／白い北の四半分・青い西の星の象限

コドン・週 1～13：	赤い東の四半分：18	26	22	27	21	25	17	45	47	28	48	46	18
コドン・週14～26：	白い北の四半分：26	18	52	23	35	12	45	17	58	43	5	11	26
コドン・週27～39：	青い西の四半分：34	32	62	16	2	8	20	42	61	9	1	14	34
コドン・週40～52：	黄色い南の四半分：42	20	59	57	44	50	32	34	55	51	24	3	42

⑪ 猿：立方体11-白い月の魔法使い／青い西の四半分・青い西の星の象限

コドン・週 1～13：	赤い東の四半分：19	7	2	15	62	31	33	13	1	10	61	41	19
コドン・週14～26：	白い北の四半分：27	23	4	18	50	44	28	43	49	17	3	24	27
コドン・週27～39：	青い西の四半分：35	21	38	14	26	9	5	48	39	8	45	16	35
コドン・週40～52：	黄色い南の四半分：43	28	31	45	8	2	23	27	41	26	14	1	43

⑫ 人：立方体12-青い電気の嵐／黄色い南の四半分・青い西の星の象限

コドン・週 1～13：	赤い東の四半分：20	42	61	9	1	14	34	32	62	16	2	8	20
コドン・週14～26：	白い北の四半分：28	43	49	17	3	24	27	23	4	18	50	44	28
コドン・週27～39：	青い西の四半分：36	15	46	7	40	47	6	10	25	13	37	22	36
コドン・週40～52：	黄色い南の四半分：44	1	13	25	42	27	24	2	7	46	32	28	44

⑦ 空歩く者：立方体13-黄色い自己存在の種／赤い東の四半分・黄色い南の星の象限

コドン・週 1~13：	赤い東の四半分：	21	35	64	50	18	57	48	5	63	3	17	51	21
コドン・週14~26：	白い北の四半分：	29	60	3	63	49	55	30	56	50	64	4	59	29
コドン・週27~39：	青い西の四半分：	37	53	57	59	6	64	40	54	51	55	36	63	37
コドン・週40~52：	黄色い南の四半分：	45	17	58	43	5	11	26	18	52	23	35	12	45

⑧ 魔法使い：立方体14-赤い倍音の月／白い北の四半分・黄色い南の星の象限

コドン・週 1~13：	赤い東の四半分：	22	52	18	4	64	6	47	58	17	49	63	36	22
コドン・週14~26：	白い北の四半分：	30	56	50	64	4	59	29	60	3	63	49	55	30
コドン・週27~39：	青い西の四半分：	38	64	35	56	52	53	39	63	5	60	58	54	38
コドン・週40~52：	黄色い南の四半分：	46	11	36	24	51	17	25	12	6	44	57	18	46

⑨ 鷲：立方体15-白い律動の魔法使い／青い西の四半分・黄色い南の星の象限

コドン・週 1~13：	赤い東の四半分：	23	27	41	26	14	1	43	28	31	45	8	2	23
コドン・週14~26：	白い北の四半分：	31	49	43	58	60	19	41	4	23	52	56	33	31
コドン・週27~39：	青い西の四半分：	39	63	5	60	58	54	38	64	35	56	52	53	39
コドン・週40~52：	黄色い南の四半分：	47	58	17	49	63	36	22	52	18	4	64	6	47

⑩ 戦士：立方体16-青い共振の嵐／黄色い南の四半分・黄色い南の星の象限

コドン・週 1~13：	赤い東の四半分：	24	2	7	46	32	28	44	1	13	25	42	27	24
コドン・週14~26：	白い北の四半分：	32	34	55	51	24	3	42	20	59	57	44	50	32
コドン・週27~39：	青い西の四半分：	40	54	51	55	36	63	37	53	57	59	6	64	40
コドン・週40~52：	黄色い南の四半分：	48	5	63	3	17	51	21	35	64	50	18	57	48

## 補足資料

以下は、〈黄色い倍音の種〉の年（1997.7.26～1998.7.25）にホゼ&ロイ  
ディーン・アグエイアス夫妻によって書かれた「倫理プロジェクト・ニュースレ  
ター」（Vol.2, No.1～No.3）から、「時間の法則の20の銘板」の実践に直接関  
わると思われる部分を抜粋したものです（参考フォーマットや訳語など、内容の一  
部を最新のものに改めてあります）。

各抜粋文の冒頭に、参照したニュースレターの号数を記載しました。

## 地球の魔法使いのアルマナック・ワークブック：はじめる

「時間の法則」の新しい修練のエッセンスは、「地球の魔法使いのアルマナック」です。それぞれの人各自の個人的な「地球の魔法使いのアルマナック」をつけることで、その人は「時間の法則」に弟子入りし、時間の法則の真の弟子、すなわち修行中の地球の魔法使いになります。

あなたの発達を促進するために、私たちはここにあなた自身の「地球の魔法使いのアルマナック」をつけるための推奨フォーマットの見本を再現します。このフォーマットとそれに関する教えを、あなたの「地球の魔法使いのアルマナック・ワークブック」のはじまりとして考えてみてください。

### 覚えておこう

「時間の法則」は、16年間の進化的なシフトあるいは生物圏から精神圏への移行の歩調を定めます。16年間のテレトノンの啓示の本質は、正しい計時周波数、すなわち「13の月の暦」にコード化されている13：20に依拠して、私たちのDNAをテレパシー的に組織化することです。「地球の魔法使いのアルマナック」は、生物圏から精神圏への移行を毎日の実践に着地させるという目的があります。自分の「地球の魔法使いのアルマナック」をつけるとき、あなた自身が宇宙無意識から宇宙意識へと向かう精神圏なのです。この活動の核心は、天空調波のさまざまなレベルを調整する心を広げる芸術にあります。

「地球の魔法使いのアルマナック」は、あなたがこのプロセスを体系化するのを手伝ってくれるのです。ただ指示に従って行なうだけで、あなたは自分の心に四次元の訓練用ハンドルを与えることとなります。それが何を意味するのかを考えようとするのをやめてください。ただやるのです。意味は、パターンのコーディネーションの中にあります。これらのパターンを研究すれば、あなたの知る必要のあることに依拠して、その意味は明らかになるでしょう。

フォーマット見本<sup>※1</sup>には、次のものが含まれます。

- a) 再び聴く、コドン4、段階1、第1週<sup>※2</sup>。
- b) ブランク・ページ<sup>※3</sup>、コピー、その他の方法で複製可。

---

#### 訳注

※1 本書巻末 (P.192) 参照。

※2 a) のフォーマット見本とその説明は、「13の月の暦」の青い銀河の嵐の年・磁気の月7日 (グレゴリオ暦2000年8月1日) の時点での例に変更しました。

※3 本書巻末 (P.193) 参照。

## ページの読み方と構成要素の一覧：

1. 13週のマスター・ルーン。13週間のコドンの順列すべてで一定、左上のコーナー。
2. 週のコドン、コドンの番号。コドンがそのマスター位置に来ている銘板と、その二相調波の位置。左上のマスター・ルーンの下。
3. 年のスローガンと預言の封印。コドン情報のすぐ下※。
4. ドリームスペル創世記のキン、ひと月につき1キン、208か月=16年につき208キン。年の情報の下の左側（「20の銘板」マニュアルの「クロノグラフ」の項を参照）。
5. コドン・タイトルとマスター・ルーン・タイトル。ページのトップ。コドン・タイトルは毎週変わる。マスター・ルーン・タイトルは、常に一定。タイトルの下には以下の情報がある：
6. コドン順列の段階：月と週のコード、週のルーン/コドン・タイトルと以下のa)とb)に応じた内訳。a) 2つの三つ組、b) 3つの二項文字。（週のコドンをそのマスターの銘板の位置に応じて「普遍生命の書」で見つけ、その部分を研究する。）  
コドン情報の下には、ページの上から下に5つの順番で、プレイと天空調波のレベルをコーディネートする情報がある：上から下に向かって、それらのレベルは以下の通り：
7. PCU。サイ時間単位（Psi Chrono Units）。人のホロンと惑星ホロンの対応関係を視覚化する、倍音色彩を追いかける、など。
8. 13の月に応じて調整される、260キンの銀河スピンのその日のキン。この情報については、あなたの今年の「13の月の暦」をチェックする。紋章と音を自分で書くこと！！！！
9. 太陽バイオテレパシーのより糸（Solar Biotelepathic Strand=SBTS）の情報。より糸の番号とその日の番号（「20の銘板」マニュアルのP.116 図版7「太陽バイオテレパシー周波数周期」の表を参照）。これは、23日の集合的なバイオリズム周期で、いまや意識的に13の月の13：20周波数に応じて調整されている。これを使ってあなたの活動を組み立てること。

---

### 訳注

※ テレクトノンと「時間の法則の20の銘板」の体系では、2004年7月26日から再び年のスローガンや預言の封印がはじまりますが、2000年7月26日からの4年間は、スローガンや封印に対応するものではありません。

10. 線を引く。「創造の7日間」。銘板1の「総譜」の側および「コドン立方体化する」視覚化の仕方を知るために、「20の銘板」マニュアルのP.130 図版9「創造の13の音を響かせるコドン立方体の宇宙論」を参照のこと。
11. 週ごとの月の日付と、それに関連する立方体の位置。「コドン立方体の宇宙論」を含む。立方体の宇宙論は、毎週、一定のままである。
12. 二相コドン。4キンごとの赤-黄色のひと連なりで、「キンの書」における1調波が形づくられる。33番目の調波を除くそれぞれの調波は、ひとつのコドンでコード化されている。これらが二相コドンで、常に一定であり、また「13の月の暦」との関係において四次元のツオルキンの運動を制御する。「普遍生命の書」の裏側の「コドン・コーダ」を使って、この二相調波コドンを定める：コドンとそのルーンを書き、そのタイトルとルーンのスローガンを見つける。これらがその週のコドンについての付加的なバックアップ情報を提供する。  
→例) 「再び聴く」のコドン4の見本で、最初の2日間は二相コドン40、「ハートの解放」に着地している。言い換えれば、この例では、「再び聴く」が、ハートの解放を獲得する方法である。
13. ドリームスペルの調波。ドリームスペルの「キンの書」に応じて、二相コドンに一致する調波番号とそのタイトルを書く。この情報は、8.で述べられた、その日のキンと関連づけられるべきである。

「20の銘板」によれば、16年間のテレトノンと『易経』の関係は、ドリームスペルとマヤ暦の關係に等しいとあります。すなわち、この体系にひそむ純粹に数学的な原理に基づいた新しい施し（体制）です。もしあなたが今まで『易経』に触れたことがないのであれば、プリンストン大学プレス刊行のウィルヘルム／ベインズ版の『易経』で学ばれることを強くお勧めします※1。「十翼」あるいは重要な歴史的な付録のすべてを含むこの本は、いまでも模範的な翻訳であると言えるものです。この版は次の3つの部分に分かれます。

第1部) 本文とその注釈

第2部) 歴史的な付録※2

第3部) 第1部と同じ本文、ただし64の卦に対する伝統的な注釈や解釈がついているもの。この本以外にも最近の版や翻訳が数多くありますが、私たちはこのウィルヘルム／ベインズ版の中間部分を読み、研究されることをお勧めします。

毎日を追いかける作業の中で、コドンに対応する卦を見つけることがあるかもしれません。その場合は、ウィルヘルム／ベインズ版の第3部を使って、線1本ずつ追いかけて、ボール書体の注釈だけを読んでみてください。『易経』の版はどの版であれ、あらゆる種類の無意識の12：60の心の傾向にある程度染まっています。だからこそ「20の銘板」が真に『易経』の新しい施しとなっているのです。それは、明らかに、はるかに託宣以上のものです。この観点からもうひとつ重要なことは、第4の預言の銘板と、それに対応するマニュアルの記述、およびマニュアルの「裏面：総譜の読み方」を学ぶとき、そして新しい施しにおけるコドンの性質と意味について継続的に研究するときに、常に「普遍生命の書」をそばにおいて、それに対応するマニュアルの記述「普遍生命の書の64のウル・ルーンとコドン・キー」を何度も何度も繰り返し読むことです。

このニュースレターの将来の号で、私たちはルーンの色についてのひとつの最終的な注釈というテーマを詳述し続けるつもりです。というのは、最初の「20の銘板」の版は白黒印刷で、ルーンの色をさまざまな色を示すことを省いたからです。ルーンの色（第4の預言の銘板を参照）によれば、ルーンは次の色の順番を持っています：

より糸1、木の道（宇宙の創造）：赤

より糸2、行ないの道：空色（スカイ・ブルー）

より糸3、力をふるう道：オレンジ

より糸4、超越的な第4の道：エメラルド・グリーン

より糸5、抑えきれない第5の道：（ディープ）フォレスト・グリーン

---

訳注

※1 この本の邦訳は出ていない。

※2 前述の「十翼」のこと。

より糸6、動的な構築の道：インディゴ・ブルー

より糸7、テレパスの道：（ディープ）パープル

より糸8、銀河オクターブの道：バイオレット

これが意味するのは、青い銀河の嵐の年の第1四半分の13週間、立方体化されたコドンを見視化する時、コドン4「再び聴く」は、より糸1からのコドンなので、立方体の中心にや来るルーンは赤となり、それがあらゆる方向に輝くばかりの治癒力を持った赤い光を放つこととなる、ということです。また、覚えておいてほしいことは、コドンを見立方体化する時、あなたがその特定のコドンが表わすDNA構造を見テレパシー的に結びつけているということとです。

### 「あなたの星の束を集める」

「星の束」は、特定のマスター・ルーン・コドンのひと連なりの13段階をしるす「地球の魔法使いのアルマナック」の13枚によって構成されています。それが「星の束」と呼ばれるのは、そのテレパシー的な活動領域が四次元の「星の象限」で生じるからとです。「石の謎」、「4つの星の象限が地図を定義する」によれば、「4つの星の象限は、惑星地球の全生命を司るコードで惑星記憶バンクを満たす原型的な結晶構造である」とあります（マニュアル「道路地図・第6段階」、「4つの星の象限」を参照）。これが意味するのは、あなたが自分のアルマナックで結びつけているパターンと、惑星ホロンとの関係におけるあなた自身の心が、実際には地球の電磁場と水晶の核の中の双方におけるサイバンクの中にコード化された原型的なパターンを見リアルタイムで追いかけて、共振させているということとです。このプロセスに従うことにより、原型的な構造は「覚醒し」、その覚醒の中でゆっくりと惑星マニトウ

——生きた存在としての集合的な地球の魂の構造——の出現が喚起されます。

「再び聴く」は、「黄色い南の四半分」の「赤い東の四半分」で生じます。そのマスター・ウル・ルーン的位置を、4つの星の水晶の地図で見つけ、この地図とその他関連の情報を学習してください。

第4の預言の銘板。星の束が集められる時、それは第4の預言の銘板の力を増大させます。第1四半分にひとつの星の束が集められれば、サイバンクの第1の星の束が活性化されます。第1の星の束のマスター・ウル・ルーンである「再び聴く」のルーンを、もう一度他の3つのルーンとの関係を見ながら、4つの星の水晶の地図の中で確認します。それぞれの四半分ごとに星の束が集められれば集められるほど、サイバンクの活性化はさらにその度合いを増します。一度、四半分の13枚を集めたら、それをとって置いて、その年全体を見研究

するために活用できるようにしましょう。関連情報などをコピーして、より永続的な形で自分に役立つものとしましょう。あなたが学ぶことを統合するようにするのは、自分のアルマナックのページで間違えることを恐れないでください。4回目の星の束の収集の後、時間をはずした日に、あなたの星の束4つ分はすべて、ためらうことなく魂を浄化する儀式的な火にくべられます。無我と惑星マニトウの覚醒を祝ってこれが行なわれます。

真の情報は、あなたの中にあることを思い出してください。このアルマナックはただ、あなたの内的なプロセスの記録にすぎません。あなたが知ることを統合すること、そして本や学習から自由になることが究極のゴールです！

---

### 「時間の法則の20の銘板」とは何か？

1. 「時間の法則の20の銘板」は、まったく新しい知識の体系を構成するものであり、また今度はそれが全面的に心の新しい地図を定義するものです。この体系は、これまでの知識すべてを包括し、意識のすべての地図をひとつの目的を持ったパターンへと放射状化します。この知識の体系は、歴史上、前例のないものです。しかしながら、知識を系統立てる2つの主要な形態は、これまで結びつけられることのなかった2つの伝統に根づいています。ひとつは、メソアメリカのマヤ暦で、もうひとつは中国の『易経』（DNAコード）です。「20の銘板」におけるこれら2つの知識体系の時間における統一は、2つそれぞれをただ単に総計する以上のものですが、それは四次元として定義される知識の低位構造全体だと言えるでしょう。これは、この進化的な瞬間まで、歴史上の人間を拒んでいた達成物です。
2. 「時間の法則」、T(E)=Artによって定義される、新しい知識体系の霊的な優位性により、「20の銘板」はまた、すべての地球の霊的な伝統をウル、地球の普遍的な信仰として統一します。歴史の逸話に引き続く進化的な前進を表わす、ウルによって包括される聖なる統一の原理は、この伝統の最高潮に達した霊的なテキスト、『コーラン』によって定義される聖なる使者の体系にその前例を持っています。唯一、ただひとつ（ひとり）の神、ひとつの聖なる創造の生きた原理があるため、「時間の法則」によって司られる、ただひとつの普遍的な秩序があります。したがって真の使者たちはすべて、同じ究極のリアリティを説明する同じ源泉から語っていました。
3. 聖なる創造の統一を定義し、裏付けるにあたって、「時間の法則の20の銘板」はまた地球上の生命のリアリティの、全体系の見方を定義するものでもあります。この見方では、全生命は生物圏を構成するさまざまな秩序のひとつの統一です。全体としての生物圏は、全体系地球に不可欠な構成要素のひとつをなしています。その本質において、この体系は、3つの共振場によって構成されています。すなわち、重力場、電磁場、そして生命精神場です。生命精神場は生物圏を含みますが、それは進化的な道筋、生物圏から精神圏への移行を経て進化する有機体としての生物圏です。この道筋は、純粋に三次元的で、もっぱら空間-物理的な方向づけを持ったものから、純粋に四次元的な心的-霊的な秩序への道です。
4. 生物圏的な生命の定義が意味することは、仏陀の心の教えを裏付ける進化的な心理学の理解における前進です。聖なる統一としての全生命は、相互依存的な全体性です。個人

のエゴは、真空の中では機能しませんし、また機能することもできません。ひとつの相互依存的な全体性としての生命の相互関係すべてを定義する共振場は、霊的な自己の高次の秩序を求めています。この霊的な自己、歴史周期のあいだに個人的に「魂」として知られていたそれは、個的な存在のカルマ的なヴィジョンと行為の総計であり、いまや「大霊」、惑星マニトウに吸収されています。心の修練を通してのみ、個人のエゴを乗り越え、個人の魂は惑星マニトウの高次秩序に吸収されるようになります。

### 16年間のテレクトノンの法則の立方体とは何か？

16年間のテレクトノンの法則の立方体は、時間の正確な周期、1997年～2013年を定義し、その間、新しい知識の体系は、「時間の法則」に応じて明らかにされていきます。時間の法則ではこの場合、 $T=16$ 年、832週： $(E)=64$ DNAコドン、それぞれ13の順列あるいは全部で832の順列：そしてART、惑星マニトウの創造です。本質的にこの公式は、テレパシー的な知識の体系の表現を含むまったく霊的なテクノロジーを成り立たせているものです。テレパシー的な知識のこの体系の構成要素には、以下のものが含まれます：

- 64のウル・ルーン、図像コードのテレパシーの言語、
- 64コドン、DNA／『易経』の6線構造、生命の言語、そして
- 四次元の時間の言語を構成する、20の図像と13の音のウェイブスペル

テレクトノンとは、このテレパシー・テクノロジーの体系全体につけられた名前です。またそれは、太陽系の四次元的な回路盤と地図のことです。この回路盤は、意識の条件とレベルが、さまざまな惑星のそれぞれ互いの関係における軌道周波数の共振比の機能であることを示します。そしてまた、テレクトノンとは、バベルの塔と、預言の期間である1993年～2000年のあいだに「13の月の暦」によってもたらされるあがないとの関係において法則の立方体を明らかにする、パカル・ヴォタンの預言でもあります。16年間のテレクトノンは、預言の第4年から第5年への移行実現のひとつの機能であり、それ自体における活動が、法則の立方体を爆発させ、「時間の法則の20の銘板」を生じさせました。

相互作用的な追跡という観点から、私たちはテレクトノン・プレイのさまざまなレベルを区別できます：毎日の28日、13の月のテレクトノン、戦士の立方体の16日間のテレクトノン、「倫理プロジェクト」の4つのGAPの塔と16の立方体の日、サイバンの開示、そして16年間のテレクトノン、法則の立方体です。これらのレベルはすべて、テレクトノンをつくりだすために相互浸透し、重なり合っています。「テレクトノン、私があなた方に残した時間の枠組みは、最後に一度だけ、あなた方自身の時間の真実を見せる鏡である。いまや真実の日、審判の時である」（パカル・ヴォタンのテレクトノン、第4項、第22節、「テレ

クトノン：時間の枠組み」）。

## 法則の立方体とは何か？

法則の立方体は、その全体性において、普遍的な知識の原初的かつ自己存在的な凝縮であり、宇宙の創造の原理、文字どおり新しい宇宙論の礎石です。その本質において、法則の立方体は、以下のものにより成り立っています：

- 聖なる交差。動く、生きた中心の原理
- 3つの内なる平面、心、霊、意志
- 6つの外部面、8つの頂点ないしは交点

学習者への質問。法則の立方体の起源は何か？ その目的と機能はどのようなものか？ その歴史はどのようなものか？ その未来はどのようなものか？ 心のヘプタゴンとは何か？ 法則の立方体はどのように戦士の旅を定義するか？ 法則の立方体と根源時間原子との関係はどのようなものか？

## 「20の銘板」の構成部品

知識の体系としての「時間の法則の20の銘板」は、非常に正確なフォーマットで具体化されています：「20の銘板」それ自体、一種の入門用の手引き「普遍生命の書の64のウル・ルーンとコドン・キー」、そして「すべての地球の魔法使いのための実践小冊子」を含むインストラクション・マニュアルです。「20の銘板」は、2つの組に分かれます。ひとつは4枚の預言の銘板で、もうひとつは16枚の銘板、16年間のテレトノンの法則の立方体です。この知識の体系の鍵となる構成要素は、4枚の預言の銘板と「普遍生命の書の64のウル・ルーンとコドン・キー」で図解することにより具体化してあります。16枚の法則の立方体の銘板は、研究と相互作用的な使用を意図したテレパシー知識の図書館です。あなたの家庭での作業を容易にするために、私たちはこの新しい知識の体系の構成要素の簡単な説明を以下に掲げます。覚えておこう：四次元の知の中で、意味は形の中に閉じこめられています。「銘板」に含まれ、またそれによって定義される形で瞑想することが、その秘密の鍵を解くことになります。

### 1. 預言。第1の預言の銘板。

「時間の法則の20の銘板」は、預言「石の謎」の成就です。この預言的な「謎」の源泉は、パカル・ヴォタンのテレトノン、第13項、「正義の者たちの戦い」の第84節にあります。「真実の日の子供たち、夜明けの人々、聖なる書の人々よ、真四角は私の語る石、その全貌は見ることができず、星の歴史の水晶のひも飾りは、私の人間の形と結び合わされる……」。

また、『マヤン・ファクター』の「パカル・ヴォタンの水晶の預言」（英文原書 P.195、

日本語版 P.315)も視覚的に参考になります。「謎」を記憶するようにしてください。その意味と構造(マニュアル、図版5「パカル・ヴォタンの石の謎、ウルの解読」)を学びましょう。毎朝、あなたが双晶水晶(the double terminated crystal/『時間の力学』の最後のページの指示を参照)の中にいる自分自身を視覚化するとき、この「謎」を暗唱してください。「謎」の源泉は、「預言を語る石」の幾何学の「真四角……その全貌は見る事ができません……水晶のひも飾り……」の中に図解的に明らかにされています。

あなたは、共に組み合わせることで「語る石」の空間をつくりだす、16の二等辺三角形を見つけることができますか? ひとつの手がかり: それぞれの三角形は、二つの部分に分割されます。あなたは、シンクロメトリックな容器の輪郭を識別できますか? 16の真四角は、あなたが法則の立方体に入る時に通る「時間の門」を構成する64のウル・ルーンから引き出されます。

## 2. 預言の時間。第2の預言の銘板。

預言はすべて時間に関することであり、時間のあがないに関することです。マヤの時間の物差しは、完全です。なぜなら、それは「時間の法則」によるものだからです。墮落の時があり、その墮落の後に続く、あがないの時があります。預言の時間は、ハーモニック・コンバージェンスによって定義され、それは1987年にはじまり、13バクトゥン周期が閉じた後の2013年に終わります。預言の時間の銘板の形を瞑想して、よく考えてみてください: ケツァルコアトル・プロジェクトとは何か? 預言の時間の構造と時間の法則の関係はどのようなものか? 法則の立方体はどのようにして16年間のテレクトノンを定義しているのか? クロノグラフとは何か? 新しい創世記とは何か? 預言の7年と、石の神秘の関係はどのようなものか? 石の神秘とは何か? 時間統制とはどのようなもので、いつなのか?

## 3. 「時間の門」と「地球の魔法使いの道路地図」、第3の預言の銘板。

四次元の時間の秩序は、新しい時間の体系の母体です。「時間の門」は、この知識の明らかにされた母体で、法則の立方体として概括され統合されています。「時間の門」の形を瞑想してください: 法則の立方体は、どのようにして「時間の門」を開くのか? 戦士の旅とは何で、この旅はどのようにクロノグラフと結びついているのか? 竜の創世記はどのようにして「時間の門」を定義しているのか? 猿の創世記の神秘の石とは何か? キャメロットはどこにあるのか? 「地球の魔法使いの道路地図」の形を瞑想してください。法則の立方体の6つの異なった構造を説明できますか? この道路地図はどこに向かうためのもののでしょうか? 道路地図に従うことで、あなたの意識にはどのような影響がありますか?

#### 4. 64のルーンとコドン：惑星マニトウを呼び出す。第4の預言の銘板。

包括的な四次元の知識の構造は、テレパシーの「言語」の構成要素によって定義されます。この言語は、数学的に二進法の進行、すなわち1、2、4、8、16、32、64、あるいは8の平方（ $8 \times 8$ ）です。この言語の原初的な構造は、それぞれ8つずつの8本のより糸として配列される64のウル・ルーンです。それぞれのより糸は、2つの三つ組（ $2 \times 3$ ）と二項統合（2）という数学的な秩序として配列されています。あなたは、この銘板の64のコドンの側に示されているパターンに従うことができますか、またそれを理解できますか？ それぞれのウル・ルーンは、ひとつのコドンを司っています。それぞれのコドンは、3つの二項文字の組（それぞれ線2本ずつが3つ）あるいは2つの三つ組（それぞれ線3本が2つ）のどちらかと見なされる6線構造です。

あなたは、ルーンの三つ組コードが、コドン構造をどのように満たしているかわかりますか？ サイバンクとは何で、どのようにしたらそこに辿り着くのでしょうか？ 星の水晶と惑星マニトウの関係はどのようなもののでしょうか？ 交差極性の原理とは何ですか？ いくつかの例をあげてみてください。2つの道とは何ですか？ ルーンのより糸は、惑星マニトウをどのように定義するのでしょうか？ あなたのルーンとルーンのより糸に色づけしてください：赤（より糸1）、空色／スカイ・ブルー（より糸2）、オレンジ（より糸3）、エメラルド・グリーン（より糸4）、フォレスト・グリーン（より糸5）、インディゴ・ブルー（より糸6）、紫／パープル（より糸7）、バイオレット（より糸8）。

#### 5. 普遍生命のウルの手紙。

この図解参照テキストである入門用の手引きは、完全なテレパシーの科学のためのコードを含んでおり、第4の銘板を補うものです。表紙カバーは、この四次元の科学の構成要素のコード形態を含みます。あなたは、これらの構成要素を、 $T(E) = Art$ の公式で定義できますか？ ルーンの三つ組の原理とはどんなものなのでしょうか？ 中見開きのテキストは、2つの道のマスター学習ガイド、8つのルーンのより糸、64のコドン、そして16の星の束です。あなたは、このマスター学習ガイドがどのようにして16年間のテレクトノンの法則の立方体のそれぞれをコード化しているかわかりますか？ 逆の第7番の原理とはどのようなものですか？ コドンとは何ですか？ 二相母体とは何ですか？ 二相母体あるいは先天図と、立方体コドンあるいは後天図配列とのあいだの関係はどのようなものですか？ 時間の娘たちと空間の息子たちを定義してください。それらは二相母体をどのように特徴づけていますか？

#### 6. 16年間のテレクトノンの16の銘板、時間圏（クロノスフィア）とクロノグラフ。

16年間の法則の立方体の16の銘板は、 $T(E) = Art$ という公式の完全な時間術的（chronomatic）な表示であり、ここでは新しい知識の体系の本質は、 $832$ （ $64 \times 13$ ）のコドン順列として詳述されています。あなたは、16の銘板すべての両面

でいくつウェイブスペルを数え上げることができますか？ クロノグラフのレベルを説明してみてください。これらのレベルの周波数における違いを感じとることができますか？ 立方体コドンの総計が平行的なプロセスとして、2つの道を数学的にどのように定義しているかわかりますか？ 創造の7日間と13の音とは何ですか？ あなたがコドンを立方体化するとき何が起るのでしょうか？ コドンを立方体化することと、惑星マニトウの創造とは、どのような関係があるのでしょうか？ 立方体のそれぞれ対応する日に、これら

16の銘板のひとつひとつを研究してください。そして、天上歩行と地上歩行のあいだ、20の銘板全体を研究します。

7. インストラクション・マニュアル、「すべての地球の魔法使いのための実践小冊子」。

「時間の法則」は、新しい知識の体系と新しい心の地図を定義します。それは、過去の知識すべてを放射状に包括するものです。この知識の放射状化は五感と感覚による知覚の放射状化を表わし、それは2つの働きを持っています。ひとつは、歴史的な思考（思想）の不正確な読み書き能力を修復すること。もうひとつは、生物圏の中で生物圏から精神圏への移行を完了させる進歩したテレパシー的な再組織化で、人間有機体の精神発生的な気質を確立することです。このプロセスと知識は信じがたいほど新しいもののように思えるかもしれませんが、それは心的な再修正（recalibration）や創造的な視覚化という修練により応用される、非常に優れた実践的な知識の体系です。このようにして、「20の銘板」は、人間の知識の地平線およびその内容物を再定義する完全な再教育プロ

グラムとなります。

それが、「すべての地球の魔法使いのための実践小冊子」と呼ばれるのは、そこに含まれる原理をこつこつと精出して学び、応用する人は、地球の魔法使いの先駆者になるからです。その人たちは、官僚主義的な人間が最終周期を統治するようになったのと同様、次の進化的な周期を統治するようになるでしょう。それが、実践小冊子（行ないの書）であるのは、「時間の法則」に応じてプレイされるゲームの規則が、新しい行ないの道を定義するからです。その道は地球という私たちの庭園惑星の進化的、霊的な必要性と完全に一致しているものです。あなたは、銀河的な進化の主流へとプログラム化される準備ができていますか？ これが、そもそもの始まりの場所です。このインストラクション・マニュアルをよく研究して、あなた自身の「地球の魔法使いのアルマナック」を記録し、他の地球の魔法使いと共にこの庭園を回復する作業に参加しましょう！

## 地球の魔法使いのアルマナック・ワークブック（続き）

### 易経の特別なコドンの組

64のDNAコドンは、二進法の順番、1、2、4、8、16、32、64の数学的な力から引き出されます。ここで64（ $8 \times 8$ ）は、二進法の順番で7番目にあたります。すべての数字は、宇宙論です。6本の+（陽）あるいは-（陰）の線のどの組み合わせでも、そのコドン構造のそれぞれは立方体、すなわち時間の宇宙論の源泉となる形の6面から引き出され、その6面に対応します。

832（ $64 \times 13$ ）の順列すべてにおける、64のコドンの数学的な構造に固有の性質を理解するためには、特別なコドンの組に反映されている複数のコドンの構造的な生成過程を再検討してみるのが役立ちます。64のコドンは、その基礎の状態に戻されたとき、四つの二項文字（4つの酵素\*）のいずれかの3つの組み合わせによって成り立っています。4つの二項文字×それぞれ2本線=8、この数字が8つの三つ組（の文字）あるいは3本線の構造をもたらし、その8つのうちのいずれか2つが、64のコドンのひとつを構成しています。

このレベルの内的かつ固有の秩序は、「4つのマスター二項コドン」と「8つのゴールデン・コドン」に反映されています。これらをその順列の順番において研究し、それぞれがどのようなものかを知ることにより、あなたは自分の直観的かつ数学的な知性を深めることができます。これらの特別な（コドンの）組を、あなたが毎週のコドンと、二相コドンを追いかける際に研究するのです。この順列の順番を理解するために「普遍生命の書」の内側のリーフおよび「法則の立方体の16の銘板」を使ってください。特別な組のコドンを指し示すことで、あなたのテキストに注釈をつけるのです。

コドンを研究するにあたって、この順列の順番の共時的な連想の引き金を引くことがたいへん重要になります。特定のコドンが、4つのマスター・コドンあるいは8つのゴールデン・コドンのどれかひとつであることを確認することにより、あなたは付加的で宇宙論的な意味を見いだすようになります。コドンは、テレパシー的な秩序に固有の編み目を反映しており、またその編み目からDNAが引き出されているので、その数学的な宇宙論によるコドンとの関わりにより、あなたは聖なる創造の根源的なプロセスに参加できるようになります。

---

#### 訳注

\* 伝統的な易の体系では「四象」と呼ばれるもの。

## I. 4つのマスター二項コドン

4つのマスター二項コドンとは、時間あるいは空間の三つ組だけで成り立っているコドン  
を描写するものです。これらの三つ組のそれぞれの3本の線は同じなので（例：3本の時間  
の線あるいは空間の線のどちらか）、それぞれの三つ組は、1本の時間の線あるいは空間の  
線に還元可能です。したがって、これらの4つのコドンのそれぞれは、4つの2本線の二項文  
字のどれかひとつをつくり出すために圧縮されます。宇宙論的に調整された2つの組で配  
列されたこの4つのマスター二項コドンは、以下のようなものです。

1.  創生………超・時間の二項文字 ++ 時間が天の文字を書く
2.  根源母体……超・空間の二項文字 -- 空間が地の文字を書く
  
11.  発動………超・輝きの二項文字 +- 発動>創生
12.  安定化……超・心の二項文字 -+ 安定化<根源母体

## II. 8つのゴールデン・コドン

ゴールデン・コドンは、8つの超・三つ組を定義します。これら8つのコドンは、空間  
（-）あるいは時間（+）の二項文字だけによって成り立っています。これら8つのゴール  
デン・コドンのそれぞれを構成している3つの二項文字の調和は、そのコドンを、それぞ  
れの線がひとつの二項文字となっている、ひとつの二項三つ組に還元します。8つのゴール  
デン・コドンの秩序（順番）は、霊的な時空の開示の宇宙論を構成しています。8つのゴール  
デン・

コドンは、4つの宇宙論的な描写の二項の組に現われます。

1.  創生………超・時間の三つ組 +++
2.  根源母体……超・空間の三つ組 ---
  
19.  魔法使いの熱望……超・エネルギーの三つ組 +- -
20.  魔法使いの熟慮……超・瞑想の三つ組 - - +
  
33.  献身………超・呼吸の三つ組 - + +
34.  祈り………超・喜びの三つ組 + + -
  
61.  内なる空間……超・ヴィジョンの三つ組 + - +
62.  内なる時間……超・ハートの三つ組 - + -

### Ⅲ. 16の内なる還元コドン (Inner Resolution Codons)

16の内なる還元コドンは、それぞれのコドンの2つの内なる（内側の）三つ組から形づくられます。内なる三つ組は、次のような方法で構成されています：

下位の三つ組、第2、3、4線

上位の三つ組、第3、4、5線

それぞれのコドンの内なる三つ組（の2つ）が結びつくとき、それらは内なる還元コドンをつくります。64のコドンでは、内なる還元のひと連なりを構成するのは16のコドンだけです。内なる還元コドンは、8つの二項の組として現われます。16の内なる還元コドンの内なる還元コドンは、1、2、63、64のどれかです。これがそうなるのは、これら4つのコドンは、完全に4つの二項文字のひとつずつによって構成されているからです：

1=3つの時間の二項文字、2=3つの空間の二項文字、63=3つの輝きの二項文字、64=3つの心の二項文字。これが意味するのは、64コドンのすべてが還元される4つの根源的な支配力があるということです。その8つの組における16の内なる還元コドンは、以下のようなものです。

1.  創生（1それ自体に還元される）時間の根源的な支配力
2.  根源母体（2それ自体に還元される）空間の根源的な支配力
  
23.  心の解放（2に還元される）空間の根源的な支配力
24.  光り輝く回帰（2に還元される）空間の根源的な支配力
  
27.  存在の神殿（2に還元される）空間の根源的な支配力
28.  破裂する時間（1に還元される）時間の根源的な支配力
  
37.  家庭の力（64に還元される）心の根源的な支配力
38.  識別力（63に還元される）輝きの根源的な支配力
  
39.  ハートの修練（64に還元される）心の根源的な支配力
40.  ハートの解放（63に還元される）輝きの根源的な支配力
  
43.  不屈（1に還元される）時間の根源的な支配力
44.  時間の浸透（1に還元される）時間の根源的な支配力
  
53.  進化（64に還元される）心の根源的な支配力
54.  超越（63に還元される）輝きの根源的な支配力
  
63.  達成（64に還元される）心の根源的な支配力
64.  準備（63に還元される）輝きの根源的な支配力

16の内なる還元コドンと組になった64のコードンの数

ACテンプレート、立方体1~8、1997年~2005年

ルーンのより糸1	ルーンのより糸2	ルーンのより糸7	ルーンのより糸8 <sup>Ⓢ</sup>
1= 1	9=38	49=44	57=38 <sup>Ⓢ</sup>
2= 2	10=37	50=43	58=37 <sup>Ⓢ</sup>
3=23	11=54	51=39	59=27 <sup>Ⓢ</sup>
4=24	12=53	52=40	60=27 <sup>Ⓢ</sup>
5=38	13=44	53=64	61=27 <sup>Ⓢ</sup>
6=37	14=43	54=63	62=28 <sup>Ⓢ</sup>
7=24	15=40	55=28	63=64 <sup>Ⓢ</sup>
8=23	16=39	56=28	64=63 <sup>Ⓢ</sup>

CAテンプレート、立方体9~16、2005年~2013年

ルーンのより糸3	ルーンのより糸4	ルーンのより糸5	ルーンのより糸6 <sup>Ⓢ</sup>
17=53	25=53	33=44	41=24 <sup>Ⓢ</sup>
18=54	26=54	34=43	42=23 <sup>Ⓢ</sup>
19=24	27= 2	35=39	43= 1 <sup>Ⓢ</sup>
20=23	28= 1	36=40	44= 1 <sup>Ⓢ</sup>
21=39	29=27	37=64	45=53 <sup>Ⓢ</sup>
22=40	30=28	38=63	46=54 <sup>Ⓢ</sup>
23= 2	31=44	39=64	47=37 <sup>Ⓢ</sup>
24= 2	32=43	40=63	48=38 <sup>Ⓢ</sup>

上述のインデックスとともに、現在の週のコドンを見いだすことができます。たとえば、49、「時間の革命／テレパシーの革命」と二相コドン、たとえば16\*、「人々の凱旋」と、それらの内なる還元コドンです。コドン49は、コドン44、「時間の浸透」に還元されるのに対して、コドン16は、コドン39、「ハートの修練」に還元されます。内なる還元コドンはそのとき、4つのマスター二項文字のひとつに還元されます：49=44=1、時間の根源的な支配力、時間の二項文字です。これに対して39のほうは、39=64、心の根源的な支配力、心の二項文字です。このようにして、どんなコドンであれ、その内なる還元コドンと、その支配的なマスター二項文字を、より深い意味のために見いだすことができます。

**覚えておこう**

コードンの共時的な関連とパターンを研究することがすべてです。楽しんでください！

訳注

\* 調波58に対応。

#### IV. 8つのパカル・ヴォタンの神殿コドン

8つのパカル・ヴォタンの神殿コドンは、「神殿」のコドンそれ自体を含む「瞑想」の三つ組の「山の門／神殿」が、8つの三つ組のひとつとして、それぞれ上部にあるコドンによって成り立っています※。神殿の三つ組—+が上にあることは、「碑銘の神殿」の頂上の神殿のアナロジーです。下の三つ組は、神殿の下、「碑銘のピラミッド」の中に位置するパカル・ヴォタンの墓の8つの神秘的な宝物をさします。下の三つ組は身体の啓発という墓の預言を表わし、上の神殿の三つ組は四次元の自己の門を表わします。

これらのコドンが出てきたときには、それを注意深く観察してください。それらは、テレクトノンのプレイにおける「13のはっきりとしたしるし」と似ています。これらのうちのひとつが、あなたの毎日の、あるいは毎週の訓練に登場したときには、その形と意味を瞑想しましょう。あなたの四次元の心の神殿に入ります。あなた自身の身体の墓に降りて、その中で隠された形の宝を取り戻します。8つのパカル・ヴォタンの神殿コドンは、次のとおりです。

- 23. **[?]** 地の神殿（心の解放）、地の宝  
41と組になった23=64、DNAの数字
  
- 27. **[?]** 存在の神殿、存在の宝  
22と組になった27=49、革命の数字、ACへの回帰
  
- 4. **[?]** ハートの神殿（再び聴く）、ハートの宝  
18と組になった4=22、ボロン・イクの数字
  
- 52. **[?]** 瞑想の神殿（瞑想／神殿）、心の宝  
26と組になった52=78、パカル・ヴォタンの墓と復活の数字
  
- 41. **[?]** 喜びの神殿（魔法使いの宝）  
23と組になって=64
  
- 22. **[?]** ヴィジョンの神殿、知恵の宝  
27と組になって=49
  
- 18. **[?]** 風の神殿（従順な心）、風の宝  
4と組になって=22
  
- 26. **[?]** 天の神殿（時間の神殿）、天の宝  
52と組になって=78（パカル・ヴォタンのテレクトノンの「13のはっきりとしたしるし」を参照）

---

訳注

※ 伝統的な易の卦では、山／艮が上に来ている8つの卦のこと。

## 「時間の法則の20の銘板」の訳語について

「時間の法則の20の銘板（以下「20の銘板」）」は、「13の月の暦」「テレクトノン」「ドリームスベル(日本語版は未発表)」といった他の学習ツールと密接に関連しているツールです。従って、これらのツールに共通して登場する用語については、できるだけ同じ訳語を対応させるよう心がけました。また、基本的な方針として、「1つの用語には1つの訳語を対応させる事」「辞書でなるべく筆頭に出てくる言葉である事」「できるだけ易しく分かりやすい表現である事」等を意識し、ツール全体や他のツールとのバランスも考慮しながら訳語の選定を行ないました。このように、ゆるやかなルールを定める事によって、翻訳チームのみの感覚による解釈が避けられ、ツールを使用する人々がより自由にイメージを広げられるのではないかと考えたのです。

しかし、中には、こういったルールで訳語を対応させるのが難しい用語もありました。それらの中で、特に説明が必要と思われるものについて、以下に整理して記します。

### ◆BINARY（バイナリー）について

数学术語やコンピュータ用語としては、通常「二進」と訳されますが、伝統的な「易」とも関連の深い「20の銘板」においては、「（陰陽）二元」の意味や「組」、「対」といった意味で使われる事もあり、いずれかの訳語に特定してしまうのは困難であると判断しました。そこで、これらを全体的かつシンプルに言い表す言葉として、イメージがあまり固定されないう「二項」を訳語として選択しました。

### ◆QUARTER（クォーター）について

この言葉は、空間的な意味での「4分の1の範囲」と、時間的な意味での「4分の1の期間」の双方を表すので、これらを包括する言葉として「四半分」という訳語を用いました。ただし、マニュアル中において、明らかに「時間的な期間」と判断できる部分については「四半期」と表記しました。

### ◆ルビをふった用語について

#### ①MIND（マインド）

既に発表されている「テレクトノン」日本語版に準じて「心」と訳しておりますが、「MIND」には、「思考」「精神」等の意味もあり、「マインド」という表現をそのまま日本語として用いる場合もあるので、本ツールにおいては「心」の付くコドン名には原則的に「マインド」のルビをふりました。ただし、コドンNo31の「心ひかれるもの」は、繋げて読んだときに語呂が合わないため、特例としてルビをふっていません。

#### ②BEING（ビーイング）、PRESENCE（プレゼンス）

訳語として、どちらも「存在」以外に適切な言葉が見つからなかったため、両方とも同じ訳になっていますが、原語では異なる表現がなされているので、この事がはっきりと分かるように、これらの言葉を含むコドンには「ビーイング」と「プレゼンス」のルビをふりました。

以上、訳語選定のおおまかな方針と、一部の訳語についての背景を簡単にまとめてみましたが、原語（英語）の段階から難しい言葉や、単語の微妙な使い分けがなされているものを、上記ルールに従った形で日本語に翻訳していくのには、かなりの困難を極めました。この作業を進めるに当たって、翻訳チームは、3年近くにも渡る長い時間をかけ、様々な角度から検討を重ねてきましたが、中には感覚的にピンと来ないものや、意味がよくわからないもの等も含まれている事と思います。もちろん、そういった言葉が、このツールの使用者によって、将来さらに深く検討され、より分かり易いものへと変更されていく事が望ましいのは言うまでもありません。しかし、願わくば、それよりも前に「テレバシーの普遍言語」が人々の間に浸透し、訳語の事で頭を悩ます必要が無くなる瞬間がやって来て欲しいものです。

最後になりましたが、翻訳にあたっての様々なアドバイスを下さった全ての皆様に、心より感謝致します。

白い共振の魔法使いの年 スペクトルの月20日

7・空歩く者（キン33）



## 「時間の法則の20の銘板」日本語版制作にあたって

「時間の法則の20の銘板」は、時間を学ぶためのツールである「13の月の暦」「テレクトノン」「ドリームスペル（現時点で日本語版は未完成）」に続くものとして、1997年7月（青い自己存在の嵐の年・宇宙の月）に東京で開催された「時間の法則に関する世界会議」において、初めて日本に紹介されました。この時を機に、他のツールと平行した形で日本語版を制作する計画が立てられ、その制作資金のためのカンパの窓口「時間の法則の20の銘板製作基金」が、新たに設けられました。

その後、この基金への呼びかけにお応え下さった全国の皆様からの暖かいご支援により、2年弱という短期間で、当初計画していた予算額を十分満たすだけの状況に至りました。まず、このツールの重要性に理解を示し、ご賛同下さいました皆様に、この場をお借りしまして深くお礼申し上げます。

一方、製作作業の方は予想外の困難やトラブルに見舞われ、ご案内していた予定を何度もオーバーするという事態に陥ってしまいました。このような状況の中、ツールの完成を信じて待ち続けて下さった皆様、そして、翻訳、デザイン、編集などの作業を無償で根気強く進めて下さった日本語版製作スタッフの皆様、心より感謝の気持ちを捧げたいと思います。「時間の法則の20の銘板」が完成した喜びを、こうして皆さんと分かちあえる瞬間がやってきた事を、本当に嬉しく思います。

「時間の法則の20の銘板」は、既に日本語版の配布が行なわれている「テレクトノン」同様、カンパのリレーによって次へと繋げられていく銀河の贈り物であり、値段をつけて売買される商品ではありません。この贈り物を受け取った方の「次に伝えていきたい」という思いによって生み出される、芸術的で創造的な運動そのものなのです。豊かな心を育むこの流れが、絶える事無く続いていく事を心より祈りたいと思います。

青い銀河の嵐の年 太陽の月26日  
10・星（キン88）  
製作スタッフ代表 小原大典

---

時間の法則の20の銘板日本語版・製作スタッフ

池田昌美／岡田あゆみ／小原大典／草野日差し／高橋徹&いづみ／滝元隆伸

Japanese Copyright©2001by PANJAPAN

印刷：東京コロニー

---

Special Thanks To:

飯田衣香／伊禮暁子／HCC所沢／大池真由美／桂川雅子／河本雅子／北島忠／草野美奈子／熊谷由美子／滝川千津子／田中久子／塚野 慈郎／苫米地李紗／西沢博幸／野内洋子／林田和子／パン・ジャパン／PCC東京／本間裕子／舛田政彌／美馬則子／森川修司／山本晶……（敬称略）

THE 20 TABLETS OF THE LAW OF TIME  
Sixteen Year Telektonon Cube of the Law

---

青い銀河の嵐の年・磁気の月1日/kin99  (2000年7月26日) 発行

著者：ヴァルム・ヴォタン&ボロン・イク (ホゼ&ロイティーン・アグエイアス)

翻訳・制作：「時間の法則の20の銘板」日本語版制作スタッフ

発行：PANインフォメーション FAX:06-6653-2161

配布窓口：PAN銀河文化ツールお申込み窓口 FAX:0428-76-2605

---

●本書の著作権は、ホゼ&ロイティーン・アグエイアス夫妻に帰属します。本書を転載・引用する場合は、上記「PANインフォメーション」または「PAN銀河文化ツールお申込み窓口」までお問い合わせください。